

現場説明書

- 1 工事（委託）名 市営住宅サン緑町Ⅰ外壁等改修 工事
- 2 工事（委託）番号 住 第 5 号
- 3 工事（委託）場所 御所市 本馬 地内
- 4 現場説明書返却について ダウンロードによる（返却不要）

5 現場説明書記載項目

- 第1章 概要
- 第2章 入札に関する注意事項
- 第3章 特記事項
- ・ 入札条件書
 - ・ 特記仕様書
 - ・ その他

6 仕様書

7 位置図

御 所 市 役 所

第1章 概要

- | | | |
|------------|--|----|
| 1 工事（委託）名 | 市営住宅サン緑町Ⅰ外壁等改修 | 工事 |
| 2 工事（委託）番号 | 住 第 5 号 | |
| 3 工事（委託）場所 | 御所市 本馬 地内 | |
| 4 工事（委託）概要 | 建物概要 R C 4階建 延床面積 949.52㎡
その他付属棟 42㎡
上記施設における改修工事（外壁、防水、塗装、屋根等）
上記工事に伴う電気、機械設備工事 一式 | |
| 5 竣工（履行）期日 | 令和5年2月28日 | |
| 6 発注担当課 | 住宅課 | |

第2章 入札に関する注意事項

- 1 現場説明書等（仕様書、設計図面等）に対する質問の応答
質問が有る場合は、管財課入札係窓口へ質問書を~~持参~~メールにより提出してください。
（質問が無い場合は、質問書の提出は必要ありません。）

質問書提出期限 令和 4年 8月 16日 11 : 00 までに提出してください。
提出場所 御所市役所 管財課 （新館2階）

- 2 入札書に記載する価格は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する合計金額を入札書に記載してください。
（消費税及び地方消費税を含まない価格）
入札手続きに対する問い合わせは、管財課入札係にお問い合わせください。

- 3 回答方法 （令和 4年 8月 18日 17 : 00 までに送信）
回答文書を~~FAX~~メールにより当該質問者に送信いたします。
但し、公平性に支障を来す場合等、質問内容によっては、入札参加者全員に回答します。
該当する者は受信出来ましたら、回答文書が無事届いたかを確認したいので、早急に市役所管財課へ返信FAXをお願いします。

- 4 現場説明書等の交付について
御所市ホームページからダウンロードにより提供

- 5 建設業退職金共済制度の掛け金
落札者は、契約の締結に際しては中小企業退職金共済法の基づく建設業退職金共済制度の掛け金を建設業退職金機構の奈良県支部に納入し、機構発行の掛け金収納書を提出して下さい。
（ 機構奈良県支部 : 奈良市高天町5-1 奈良県建設会館内 TEL 0742-22-3345 ）

- 6 この工事の入札結果により、同一業者が、同一工事区域又は工事区域が連結した場所で、かつ工期が重複又は継続して施工することとなった場合は、協議無く共通費（共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等）を再計算し、請負額を変更することがあります。

第3章 特記事項

1 総論

本工事の契約書、設計図書（仕様書、図面、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）を十分に理解し、関連法規・条例等を遵守して、安全に着手・竣工してください。

2 適用範囲

施工条件の適用については、以下の3に記載したものを適用します。

3 施工条件

(1) 一般事項

- ※ 本工事の施工は、監督員の指示した書類を作成し、承諾を受けたうえで着手してください。
- ※ 原則として、工事着手前に本工事の全ての下請け業者について、書類により監督員に届け出てください。
- ※ 本工事は特記仕様書記載の適用基準等に基づき施工してください。

- ※ 本工事は奈良県土木部編集「土木部建築工事監督及び検査必携」を適用します。
- ※ 工事関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等は、全て請負者が行ってください。手続きに必要な費用は請負者の負担とします。
- ※ 建設工事公衆災害防止対策要綱（建設省建設経済局）を遵守し、工事を行ってください。
- ※ 本工事に示す内容その他に疑義が生じた場合は、入札前においては第2章「入札注意事項」1「設計図書等に対する質問の応答」によるものとし、契約後においては、監督職員と協議のうえ決定し、施工するものとします。また、現場の納まり、取り合い、明示無き事項及び設計図書と現場の不一致等で生じた変更については、監督職員の指示によるものとします。

(2) 施工日・施工時間帯

- ※ 原則として、土曜日・日曜日・及び祝日の現場における工事は休みとし、施工時間は8時30分から17時30分とします。ただし、現場の状況等による場合、施設管理者等の協議・許可条件等により、変更する場合があります。

(3) 環境対策

- ※ 「奈良県における「建設リサイクル」の実施に関する指針」に基づき、建設資材のリサイクルに努めて下さい。
- ※ 「公共事業に関する環境配慮指針（奈良県）」に基づき、環境負荷低減に努めて下さい。
- ※ 騒音・振動・排水等は、奈良県環境保全関係条例・その他の規程に従って十分な養生及び防止対策を講じてください。万一、第三者に損害等が生じた場合は、請負者にて処理、解決してください。なお、これらに要する費用は、請負者の負担とします。

(4) 特定建設資材の再資源化

- ※ 特定建設資材とは、建設工事に係る資材の再資源化に関する法律（以下「建設リサイクル法」という。）に定める特定建設資材（コンクリート（鉄筋コンクリートを含む）塊、アスファルトコンクリート塊、木材）をいいます。
- ※ 本工事において発生する特定建設資材廃棄物については、建設リサイクル法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等関係法令を遵守し、適正に再資源化を処理をしてください。
- ※ 建設リサイクル法第9条を遵守し、同法施行規則第2条に定める「分別解体等に係る施工方法に関する基準」により適切な施工をしてください。
- ※ 本工事において発生した特定建設資材廃棄物については、県内の再資源化処理施設において処理してください。（請負者の責めに帰さない理由で、これによることが出来ない場

合は監督職員と協議の上、その指示によるものとします。

※ その他

- ① 再資源化施設の選定に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく許可を受けた処理施設とし、許可内容・有効期限等を確認のうえ事前に監督職員の承諾を受けて下さい。
- ② 自ら搬出する場合は産業廃棄物運搬車の表示板等を掲げ明示して下さい。また、運搬を委託する場合は産業廃棄物収集運搬業の許可を受けた業者とし、事前に監督職員の承諾を受けて下さい。
- ③ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律遵守し厳正に管理してください。
- ④ 特定建設資材搬出の際は運搬車両の過積載防止の徹底を図ってください。

(5) 県（市）内業者・県（市）内産建設資材の活用

※ 下請契約を締結する場合には、当該契約の相手を「県（市）内に主たる営業所」を有するものの中から選定するよう努めてください。

※ 地場産業の活性化を図るため、建設資材・物品調達については県（市）産品の使用をより一層努めてください。

県（市）産品とは次の①から⑤に示すものとします。

- ① 県（市）内の工場で製造された資材・製品
- ② 奈良県及び県内市町村、産業支援団体等の公的機関の補助を受けて開発された資材・製品
- ③ 県（市）内企業が開発し、県（市）外の工場で製造された資材・製品
- ④ 二次製品において、材料が県（市）外製品であっても、県（市）内の工場等で製造・加工されたもの（材料が県（市）内産品で、県外の工場等で製造・加工されたものは除く）
- ⑤ 奈良県リサイクル認定製品

(6) 安全対策

※ 工事期間中、付近の構築物・道路・地下埋設物等に損傷を与えないよう万全の処置を行ってください。万一破損を生じた場合は、原形に復してください。

※ 工事着手前に、警察、その他関係機関、地元自治会、及び監督職員等と十分打ち合わせのうえ、安全管理を行ってください。

- ・ 住民が居住している団地内工事ですので、安全等については、十分留意してください。

(7) 工事用道路・車両

※ 工事期間中道路面には、一切車両を駐車しないようにすると共に工事関係車両の出入りには必ず誘導員を立てて交通渋滞や市民などへの災害に留意してください。

※ 工事関係車両タイヤ等で場内土を持ち出し、道路等を汚さないでください。また、汚した場合には、速やかに清掃を行ってください。

※ ダンプトラック等、過積載防止対策を行ってください。

(8) 仮設

※ 仕様書に該当項目があれば、適正に処理してください。

(9) 発生材・建設発生土の処理

※ 仕様書に該当項目があれば、適正に処理してください。

(10) その他

- コンクリート工事の施工に当たり、奈良県土木部、技第81号（令和19年8月15日）「適正なコンクリート工事実施に関わる請負業者の遵守事項」に従って施工してください。

入札条件書

工事番号	住 第 5 号
工事名	市営住宅サン緑町Ⅰ外壁等改修 工事
工事箇所	御所市 本馬 地内
履行期間	契約日翌日（土日、祝日除く）から、 令和5年2月28日
担当課	住宅課

上記の工事（委託）の入札について、下記の条件により実施いたします。

- 1 共通事項 当該入札は、地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）、御所市契約規則（昭和39年10月20日規則第18号）その他法令、規則などに基づき執行いたします。

2 当該入札に関する条件	入札方法	郵便	予定価格	55,121,000 円(税込み)
	再度入札	なし	入札書比較価格	50,110,000 円(税抜き)
	前払金請求	請負額が300万円を上回った場合可	最低制限基準価格	50,015,900 円(税込み)
			最低制限基準比較価格	45,469,000 円(税抜き)
	議会の議決	不要	各年度における支払予定額の割合	令和 / 年度 / % 令和 / 年度 / % 令和 / 年度 / %

- 3 入札辞退 入札を辞退するときは、事前に辞退届の提出が必要となります。
- 4 入札中止 入札手続執行途中で入札に競争性が無くなった場合は、その段階で入札手続又は入札を中止します。

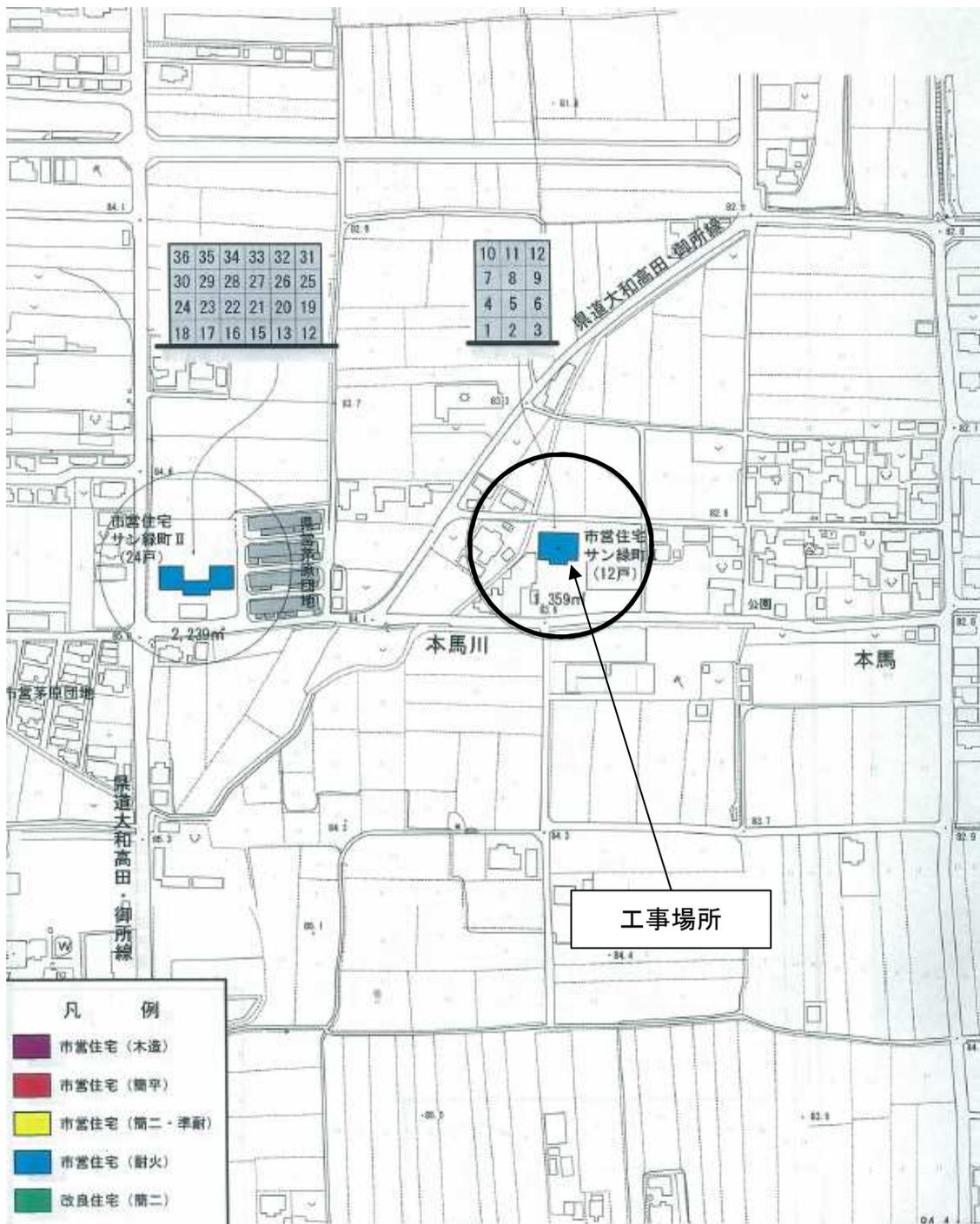
契約時必要事項（落札者決定後、記入）

落札者名	
契約額	円（うち消費税相当額 円）
契約日	令和 年 月 日
着工（着手）日	令和 年 月 日
建設業退職金共済掛金証紙	要 ・ 不要 （請負額が100万円を上回った日分 場合必要）
解体工事に要する費用（別紙1）	要 ・ 不要 （請負額が500万円を上回った場合必要）
再生資源利用（促進）計画書、及び実施書	要 ・ 不要 （請負額が100万円を上回った場合必要） （契約後、担当課へ提出）
その他	・ 契約は落札日から8日以内（落札日を含む。土日祝日も含む。）に締結しなければなりません。

御所市役所

特記仕様書

1. 本工事着工後、すみやかに住民説明会資料となる仮設計画図及び工程表を作成し、施設管理者及び監督職員に提出すること。また、市が開催する住民説明会へ施工者代表として参加をすること。
2. 住民生活に支障となるような施工については、施設管理者及び監督職員と協議のうえ実施する時間帯等の工程調整を行うこと。
3. 資材搬入時など大型車両が進入する際は、事故や渋滞を起こさないよう誘導員を配置すること。
4. 本工事は、住民が生活をする中で施工するため、騒音、振動、粉塵等の周辺環境に影響しないよう、常にその保全に努め、防犯対策、環境対策を考慮し、施工管理を行うこと。
5. その他の協議事項については、適宜施設管理者及び監督職員と協議すること。



位置図

入札時積算数量書

○入札時積算数量書について

入札時積算数量書とは、発注者が入札時において積算数量として、公共建築工事内訳書標準書式に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面をいう。入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料として、交付し公開するものである。

○入札時積算数量書活用方式の適用

- ① 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。なお、入札時積算数量書に記載された積算数量については、当該積算数量に基づく工事費内訳書の提出や契約締結後における工事の施工を求めるものではない。
- ② 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。
- ③ 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。
- ④ ①の協議（発注者が請求する場合も含む。）は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目（設計図書において施工条件が明示された項目を除く。）を除く。
- ⑤ ①の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

市営住宅サン緑町Ⅰ外壁等改修工事

金 円

(工事価格 金 円)

(種目別内訳)

名 称	摘 要	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費					
I 建築工事		1	式		
II 電気設備工事		1	式		
III 機械設備工事		1	式		
V その他工事		1	式		
VI 発生材処分費		1	式		
直接工事費計					
共通費					
I 共通仮設費		1	式		
II 現場管理費		1	式		
III 一般管理費等		1	式		
共通費計					
合計 (工事価格)					
消費税等相当額		1	式		
総合計 (工事費)					

直接工事費 科目別内訳

A 補助対象工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A 補助対象工事	A-1 住戸棟 改修工事	1.00	式			
小 計						

直接工事費 科目別内訳

B 補助対象外工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B 補助対象外工事	B-1 住戸棟 改修工事	1.00	式			
	B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事	1.00	式			
	B-3 コンクリート塀 改修工事	1.00	式			
小 計						

直接工事費 中科目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

科目名称	中科目名称	数量	単位	単価	金額	摘要
A-1 住戸棟 改修工事	A-1-1 直接仮設工事	1.00	式			I 建築工事
	A-1-2 防水改修工事	1.00	式			I 建築工事
	A-1-3 外壁改修工事	1.00	式			I 建築工事
	A-1-4 塗装改修工事	1.00	式			I 建築工事
	A-1-5 その他工事	1.00	式			V その他工事
	A-1-6 電気設備改修工事	1.00	式			II 電気設備工事
	A-1-7 機械設備改修工事	1.00	式			III 機械設備工事
	A-1-8 撤去材:処分費	1.00	式			VI 発生材処分費
小計						

直接工事費 中科目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

科目名称	中科目名称	数量	単位	単価	金額	摘要
B-1 住戸棟 改修工事	B-1-1 直接仮設工事	1.00	式			I 建築工事
	B-1-2 防水改修工事	1.00	式			I 建築工事
	B-1-3 塗装改修工事	1.00	式			I 建築工事
	B-1-4 その他工事	1.00	式			V その他工事
	B-1-5 電気設備改修工事	1.00	式			II 電気設備工事
	B-1-6 撤去材:処分費	1.00	式			VI 発生材処分費
小計						

直接工事費 中科目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事

科目名称	中科目名称	数量	単位	単価	金額	摘要
B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事	B-2-1 直接仮設工事	1.00	式			I 建築工事
	B-2-2 防水改修工事	1.00	式			I 建築工事
	B-2-3 外壁改修工事	1.00	式			I 建築工事
	B-2-4 塗装改修工事	1.00	式			I 建築工事
	B-2-5 その他工事	1.00	式			V その他工事
	B-2-6 撤去材:処分費	1.00	式			VI 発生材処分費
小計						

直接工事費 中科目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

科目名称	中科目名称	数量	単位	単価	金額	摘要
B-3 コンクリート塀 改修工事	B-3-1 直接仮設工事	1.00	式			I 建築工事
	B-3-2 外壁改修工事	1.00	式			I 建築工事
	B-3-3 その他工事	1.00	式			V その他工事
	B-3-4 撤去材:処分費	1.00	式			VI 発生材処分費
小計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-1 直接仮設工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-1 直接仮設工事						
住戸棟 くさび緊結式足場(手すり先行方式)	建地幅900mm 高20m未満 存置6ヶ月	1,355.00	m2			
	安全手すり・足場板・階段共					
住戸棟 マッシュシート	存置6ヶ月	1,243.00	m2			
住戸棟 ガードフェンス(足場廻り)	H=1.8m 柱脚固定具共	91.50	m			
住戸棟 パイプサポート	調節長 1,718~3,080mm	6.00	本			
住戸棟 墨出し	延べ面積	950.00	m2			
住戸棟 養生	延べ面積	950.00	m2			
住戸棟 片付け・清掃	延べ面積	950.00	m2			
住戸棟 脚立足場	階高4.0m以下	144.00	m2			
住戸棟 階段仕上足場	存置3ヶ月	14.70	m2			
既設メッシュフェンス 脱着	H1,200	12.00	m			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
2階:屋上(スロープ屋根)						
ケレン清掃:既設屋根スラブ		18.10	m2			
仮防水:平面(屋根形状) W2,500	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	12.90	m2			
仮防水:立上り H200	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	7.10	m			
仮防水:立上り H450	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	3.30	m			
仮防水:立上り H1,000	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	2.30	m			
塗膜防水:平面(屋根形状) W2,500	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	12.90	m2			
塗膜防水:立上り H200	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	7.10	m			
塗膜防水:立上り H450	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	3.30	m			
塗膜防水:立上り H1,000	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	2.30	m			
改修用横引きドレン	60φ ドレンキャップ共	2.00	ヶ所			
改修用縦引きドレン	60φ ドレンキャップ共	2.00	ヶ所			
既設アルミ製笠木 脱着	W175	3.30	m			
既設アルミ製笠木 脱着	W250	2.60	m			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
2階:屋上(スロープ屋根)						
防水押え金物	アルミ製 L-30×15×2.0 程度	13.10	m			
シーリング:防水押え金物		13.10	m			
既設ドレン撤去跡 モルタル補修		2.00	ヶ所			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
4階:屋上						
ケレン清掃:既設屋根スラブ		47.80	m2			
仮防水:平面	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	32.00	m2			
仮防水:立上り H250	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	13.20	m			
仮防水:立上り H350	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	17.70	m			
仮防水:立上り H500	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	2.10	m			
仮防水:立上り H620	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	3.60	m			
仮防水:立上り H1,120	水性アクリル系仮防水材 【田島ルーフィング:マルチグラント' 又は同等品】	2.70	m			
塗膜防水:平面	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	32.00	m2			
塗膜防水:立上り H250	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	13.20	m			
塗膜防水:立上り H350	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	17.70	m			
塗膜防水:立上り H500	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	2.10	m			
塗膜防水:立上り H620	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	3.60	m			
塗膜防水:立上り H1,120	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	2.70	m			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
1～4階:バルコニー(南面)						
高圧洗浄		180.00	m2			
下地調整:平面	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	132.00	m2			
下地調整:幅木 H100	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	72.60	m			
下地調整:幅木 H200	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	66.00	m			
下地調整:手摺笠木 W400	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	49.70	m			
下地調整:沓摺 W200	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	41.60	m			
塗膜防水:平面	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	132.00	m2			
塗膜防水:幅木 H100	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	72.60	m			
塗膜防水:幅木 H200	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	66.00	m			
塗膜防水:手摺笠木 W400	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	49.70	m			
塗膜防水:沓摺 W200	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	41.60	m			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
1～4階:ベランダ(北面)						
高圧洗浄		93.00	m2			
下地調整:平面	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	22.30	m2			
下地調整:幅木 H100	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	51.70	m			
下地調整:手摺笠木 W400	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	60.30	m			
塗膜防水:平面	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	22.30	m2			
塗膜防水:幅木 H100	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	51.70	m			
塗膜防水:手摺笠木 W400	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	60.30	m			
階段:踊場						
高圧洗浄		8.90	m2			
下地調整:手摺笠木 W600	ポリマーセメントモルタル(カチオン系セメントモルタル)	14.90	m			
塗膜防水:手摺笠木 W600	X-2 保護塗料:シリコン系 【田島ルーフィング:オルタックエース 又は同等品】	14.90	m			
屋根・庇						
漆喰塗		178.00	m			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
シーリング						
外壁目地	PU-2 20×10	856.00	m			
庇 瓦際	MS-2 30×10	52.20	m			
屋根(階段) 金物際	MS-2 30×10	4.60	m			
アルミ製手摺 H1,100 支柱廻り	MS-2 10×10	26.10	m			
アルミ製手摺 H150 支柱廻り	MS-2 10×10	16.00	m			
ガラスブロック手摺廻り	MS-2 10×10	109.00	m			
ガラスブロック手摺 支柱廻り	MS-2 10×10	10.60	m			
アルミ製サッシ廻り	MS-2 15×10	451.00	m			
鋼製建具廻り	MS-2 15×10	141.00	m			
既設アルミ製面格子 脱着:AW-3	W1,730×H1,300	4.00	ヶ所			
既設アルミ製面格子 脱着:AW-4	W1,730×H1,100	1.00	ヶ所			
既設アルミ製面格子 脱着:AW-5	W430×H700	3.00	ヶ所			
既設アルミ製面格子 脱着:AM-1	W3,750×H1,000	8.00	ヶ所			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-2 防水改修工事						
法定福利費	塗膜防水	1.00	式			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-3 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-3 外壁改修工事						
施工数量調査:外壁(凸凹模様)	報告書作成共	285.00	m2			
施工数量調査:梁(凸凹模様)	報告書作成共	80.70	m2			
施工数量調査:外壁・梁(その他)	報告書作成共	1,401.00	m2			
施工数量調査:幅木	報告書作成共	28.10	m2			
施工数量調査:軒裏・スラブ裏	報告書作成共	430.00	m2			
水洗い工法:外壁(凸凹模様)	水洗い・清掃	285.00	m2			
水洗い工法:梁(凸凹模様)	水洗い・清掃	80.70	m2			
水洗い工法:外壁・梁(その他)	水洗い・清掃	1,401.00	m2			
水洗い工法:幅木	水洗い・清掃	28.10	m2			
水洗い工法:軒裏・スラブ裏	水洗い・清掃	430.00	m2			
水洗い工法:天井(ケイカル板)	水洗い・清掃	67.10	m2			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-3 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-3 外壁改修工事						
外壁用塗膜防水:外壁(凸凹模様)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	285.00	m2			
外壁用塗膜防水:梁(凸凹模様)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	80.70	m2			
外壁用塗膜防水:外壁・梁(その他)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	1,401.00	m2			
外壁用塗膜防水:幅木	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	28.10	m2			
低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗: 軒裏・スラブ裏	プライマー共 【アロン化成:アロン水性スーパーカラー-Si 又は同等品】	430.00	m2			
低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗: 天井(ケイカル板)	プライマー共 【アロン化成:アロン水性スーパーカラー-Si 又は同等品】	67.10	m2			
外壁用塗膜防水:プライマー	シーリング部	1,531.00	m			
外壁用塗膜防水:プライマー	欠損部(0.10m2=1ヶ所で計上)	1.00	ヶ所			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-3 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-3 外壁改修工事						
下地挙動緩衝材	0.2mm以上0.5mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	25.30	m			
下地挙動緩衝材	0.5mm以上2.0mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	44.80	m			
欠損補修	充填工法(エポキシ樹脂モルタル) 100×100 欠損深さ30mm想定	6.00	ヶ所			
法定福利費	外壁用塗膜防水	1.00	式			
既設掲示板 脱着	W1,800×H900	1.00	ヶ所			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-4 塗装改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-4 塗装改修工事						
階段						
DP塗:ガラスブロック手摺	下地調整(RB種)共 【エスケー化研:クリーンマイルドフッソST 又は同等品】	29.90	m2			
※手摺部材:H-100×100×6×8						
建具						
DP塗:アルミ製面格子	下地調整(RB種)共 【エスケー化研:クリーンマイルドフッソST 又は同等品】	126.00	m2			
DP塗:鋼製建具(枠共)	下地調整(RB種)共 【エスケー化研:クリーンマイルドフッソST 又は同等品】	107.00	m2			

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-4 塗装改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-4 塗装改修工事						
屋根・庇						
ターペン可溶ウレタン樹脂塗: 広小舞	下地調整(RB種) 共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	23.40	m2			
※広小舞:24×90						
ターペン可溶ウレタン樹脂塗: 淀	下地調整(RB種) 共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	17.70	m2			
※淀:30×100						
ターペン可溶ウレタン樹脂塗: 品板	下地調整(RB種) 共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	42.70	m2			
※品板:35×90						
DP塗:縦樋 75φ(飾り桝共)	下地調整(RB種) 共 【エスケー化研:クリーンマイルドフッソST 又は同等品】	45.30	m2			
DP塗:排水管 50φ(浴室)	下地調整(RB種) 共 【エスケー化研:クリーンマイルドフッソST 又は同等品】	0.80	m2			
DP塗:屋上点検デッキ	下地調整(RB種) 共 【エスケー化研:クリーンマイルドフッソST 又は同等品】	18.50	m2			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-5 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-5 その他工事						
撤去工事	積込み費・運搬費共	1.00	式			別紙明細 建-1
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-6 電気設備改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-6 電気設備改修工事						
テレビ共同受信設備		1.00	式			別紙明細 電-1
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-7 機械設備改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-7 機械設備改修工事						
換気設備		1.00	式			別紙明細機-1
空調設備		1.00	式			別紙明細機-2
撤去工事	換気設備・空調設備	1.00	式			別紙明細機-3
小 計						

直接工事費 細目別内訳

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-8 撤去材:処分費

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1-8 撤去材:処分費						
建築						
撤去材:処分費	プラスチック類	0.40	m3			
撤去材:処分費	金属類	0.10	m3			
撤去材:処分費	漆喰類	0.10	m3			
撤去材:処分費	枝葉類	11.90	m3			
撤去材:処分費	幹類	0.20	m3			
撤去材:処分費	根類	4.00	m3			
機械設備						
撤去材:処分費	プラスチック類	0.10	m3			
撤去材:処分費	金属類	0.30	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事						
2階:屋上(スロープ屋根)						
既設シート防水t-1.2 撤去	平面(屋根形状) W2,500	12.90	m2			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H200	7.10	m			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H450	3.30	m			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H1,000	2.30	m			
既設防水押え金物 撤去	アルミ製 L-30×15×2.0 程度	13.10	m			
既設シーリング 撤去	防水押え金物	13.10	m			
既設ルーフトレン 撤去	鋳鉄製 75φ 縦引き	2.00	ヶ所			
4階:屋上						
既設シート防水t-1.2 撤去	平面	32.00	m2			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H250	13.20	m			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H350	17.70	m			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H500	2.10	m			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H620	3.60	m			
既設シート防水t-1.2 撤去	立上り H1,120	2.70	m			

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事						
4階:屋上						
既設防水押え金物 撤去	アルミ製 L-30×15×2.0 程度	1.40	m			
既設シーリング 撤去	アルミ製水切・防水押え金物	13.20	m			
既設ルーフトレン 撤去	鋳鉄製 75φ 横引き	1.00	ヶ所			
屋根・庇						
既設漆喰塗 撤去		178.00	m			

直接工事費 別紙明細 建-1

A 補助対象工事

A-1 住戸棟 改修工事

A-1-5 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事						
既設シーリング 撤去						
外壁目地	PU-2 20×10	856.00	m			
庇 瓦際	MS-2 30×10	52.20	m			
屋根(階段) 金物際	MS-2 30×10	4.60	m			
アルミ製手摺 H1,100 支柱廻り	MS-2 10×10	26.10	m			
アルミ製手摺 H150 支柱廻り	MS-2 10×10	16.00	m			
ガラスブロック手摺廻り	MS-2 10×10	109.00	m			
ガラスブロック手摺 支柱廻り	MS-2 10×10	10.60	m			
アルミ製サッシ廻り	MS-2 15×10	451.00	m			
鋼製建具廻り	MS-2 15×10	141.00	m			
植栽 撤去		1.00	式			別紙明細 建-2
撤去材:積込み費		1.00	式			別紙明細 建-3
撤去材:運搬費		1.00	式			別紙明細 建-4
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
植栽 撤去						
植栽①②③④⑦⑬	伐採(抜根共)	1.00	式			
植栽⑤	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑥	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑧	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑨	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑩	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑪	伐採	1.00	本			
植栽⑫	伐採	1.00	本			
植栽⑮	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑯	伐採	1.00	本			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:積込み費						
撤去材:積込み費	コンクリート類 人力	0.20	m3			
撤去材:積込み費	ボード・木材類 人力	16.50	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:運搬費						
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 プラスチック類 DID区間無し 5.0km以下	0.40	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 金属類 DID区間無し 5.0km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 漆喰類 DID区間無し 16.0km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 枝葉類 DID区間無し 8.5km以下	11.90	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 幹類 DID区間無し 8.5km以下	0.20	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 根類 DID区間無し 8.5km以下	4.00	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
テレビ共同受信設備						
BSアンテナ	(一時取外し再取付)	3.00	箇所			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
換気設備						
給気用ガラリ	100φ SUS製	12.00	個			
排気用ガラリ	150φ SUS製	12.00	個			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
空調設備						
クーラースリーブキャップ	100φ SUS製	64.00	個			
ルームエアコン	一時取外し再取付 室外機 2.5kw以下 仮設	13.00	台			
保温付冷媒被覆銅管	6.5/9.4 ペア 仮設	65.00	m			
硬質ポリ塩化ビニル管	VP25 仮設	65.00	m			
ケーブル	EM-EEF2.0mm-3C コロガシ 仮設	65.00	m			
ルームエアコン	一時取外し再取付 室外機 2.5kw以下	13.00	台			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事	換気設備・空調設備					
換気設備						
給気用ガラリ	100φ 鋼板製	12.00	個			
排気用ガラリ	150φ 鋼板製	12.00	個			
空調設備						
クーラースリーブキャップ	100φ 鋼板製	64.00	個			
保温付冷媒被覆銅管	6.5/9.4 ペア	65.00	m			
硬質ポリ塩化ビニル管	VP25	65.00	m			
ケーブル	EM-EEF2.0mm-3C コロガシ	65.00	m			
撤去材:積込み費		1.00	式			別紙明細 機-4
撤去材:運搬費		1.00	式			別紙明細 機-5
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:積込み費						
撤去材:積込み費	コンクリート類 人力	0.30	m3			
撤去材:積込み費	ボード・木材類 人力	0.10	m3			
小 計					0	

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:運搬費						
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 プラスチック類 DID区間無し 5.0km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 金属類 DID区間無し 5.0km以下	0.30	m3			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-1 直接仮設工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-1 直接仮設工事						
脚立足場:外灯	階高4.0m以下	3.00	m2			
脚立足場:パゴラ	階高4.0m以下	28.00	m2			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-2 防水改修工事						
屋根・庇						
軒樋	スチール芯入り塩ビ製樋 【パナソニック:サーフェスケア FS-II型 又は同等品】	1.00	式			別紙明細 建-5
小 計					0	

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-3 塗装改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-3 塗装改修工事						
DP塗:外灯(3ヶ所)	下地調整(RB種)共 【エスケー化研:グリーンマイルド'フッソST 又は同等品】	3.80	m2			
※鉄ポール:130φ L1,600 + 100φ L2,000 = L3,600						
階段						
下地調整(研磨):床 平面		39.10	m2			
下地調整(研磨・パテ処理):ササ幅木 H100	ひび割れ補修共	51.70	m			
下地調整(研磨・パテ処理):ササ幅木 H400	ひび割れ補修共	1.20	m			
下地調整(研磨・パテ処理):蹴上げ H150	ひび割れ補修共	81.00	m			
下地調整(研磨・パテ処理):蹴上げ H200	ひび割れ補修共	2.30	m			
合成樹脂塗系床材:床 平面	厚膜型弾性ウレタン樹脂系 防滑工法 【ABC商会:カテトップDL SN工法 又は同等品】	39.10	m2			
合成樹脂塗系床材:ササ幅木 H100	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カテトップU コーティング工法 又は同等品】	51.70	m			
合成樹脂塗系床材:ササ幅木 H400	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カテトップU コーティング工法 又は同等品】	1.20	m			
合成樹脂塗系床材:蹴上げ H150	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カテトップU コーティング工法 又は同等品】	81.00	m			
合成樹脂塗系床材:蹴上げ H200	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カテトップU コーティング工法 又は同等品】	2.30	m			
床排水目皿	φ65 SUS製	1.00	ヶ所			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-3 塗装改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-3 塗装改修工事						
開放廊下						
下地調整(研磨・パテ処理):幅木 H150	ひび割れ補修共	34.40	m			
下地調整(研磨・パテ処理):手摺笠木 W400	ひび割れ補修共	49.30	m			
合成樹脂塗系床材:幅木 H150	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カラートップU コーティング工法 又は同等品】	34.40	m			
合成樹脂塗系床材:手摺笠木 W400	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カラートップU コーティング工法 又は同等品】	49.30	m			
既設床幅調整材 脱着	W150	96.80	m			
1～4階:バルコニー(南面)						
シリコンエマルジョン系塗:隔て板	下地調整(RB種)共 【日本ペイント:Hiビニフレッシュセラ 又は同等品】	29.80	m2			
避難シール張り:隔て板	W260×H100 【神栄ホームクワイエット:SK-8・11 又は同等品】	16.00	枚			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-4 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-4 その他工事						
撤去工事	積込み費・運搬費共	1.00	式			別紙明細 建-6
美装工事		1.00	式			別紙明細 建-11
砂利敷き	t-30	144.00	m2			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-5 電気設備改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-5 電気設備改修工事						
電灯設備		1.00	式			別紙明細 電-2
撤去工事	電灯設備	1.00	式			別紙明細 電-3
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-6 撤去材:処分費

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-1-6 撤去材:処分費						
建築						
撤去材:処分費	無筋コンクリート類	1.50	m3			
撤去材:処分費	木類	1.00	m3			
撤去材:処分費	金属類	0.10	m3			
撤去材:処分費	プラスチック類	1.60	m3			
電気設備						
撤去材:処分費	金属類	0.10	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軒樋	スチール芯入り塩ビ製樋 【パナソニック:サーフェスケア FS-II型 又は同等品】					
軒とい	L=4,000 MQS6140	19.00	本			
吊具	正面打・15mm出・4寸勾配 MQS99434PB	99.00	個			
軒継手	切断治具1個同梱 MQS66441	11.00	個			
止まり	左右一組 MQS6645	8.00	組			
外曲り	内パッチン2個同梱 MQS6447	2.00	個			
内曲り	内パッチン2個同梱 MQS6446	2.00	個			
F型集水器	スライトストッパー同梱 MQS63421	13.00	個			
たてとい	L=4,000 KA2344C	6.00	本			
90° エルボDL	KA2540C	26.00	個			
接着剤	150g入、高粘度 KQ8815	10.00	本			
軒樋 取付費	塩ビ製	65.90	m			
縦樋 取付費	塩ビ製	19.50	m			
小 計						

直接工事費 別紙明細 建-6

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-4 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事						
パーゴラ 撤去	埋戻し共	1.00	式			
ベンチ(2ヶ所) 撤去	埋戻し共	1.00	式			
屋根・庇						
既設軒樋 撤去	鉄芯入化粧塩ビ樋	65.90	m			
既設縦樋 撤去	VP 75φ	19.50	m			
撤去材:積込み費		1.00	式			別紙明細 建-9
撤去材:運搬費		1.00	式			別紙明細 建-10
小 計						

直接工事費 別紙明細 建-9

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-4 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:積込み費						
撤去材:積込み費	コンクリート類 人力	1.60	m3			
撤去材:積込み費	ボード・木材類 人力	2.60	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:運搬費						
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間無し 5.0km以下	1.50	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 木類 DID区間無し 5.0km以下	1.00	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 金属類 DID区間無し 5.0km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 プラスチック類 DID区間無し 5.0km以下	1.60	m3			
小 計						

直接工事費 別紙明細 建-11

B 補助対象外工事

B-1 住戸棟 改修工事

B-1-4 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
美装工事						
1～4階:バルコニー(南面) 2～4階:開放廊下						
洗い掛け:アルミ製手摺 H1,100	L86.80m	128.00	m2			
※上下棧:□-60.6×45 支柱:54×54 格子:□-20×26 @120						
1～4階:バルコニー(南面) 4階:開放廊下						
洗い掛け:アルミ製手摺 H150	L71.95m	17.60	m2			
※上棧:□-60.6×45 支柱:54×54						
1～4階:ベランダ(北面)						
洗い掛け:SUS製手摺 H300	L60.28m	8.50	m2			
※手摺:φ34×3 手摺子:φ27.2×2 @900						
1階:スロープ						
洗い掛け:SUS製手摺 H900	L9.37m	1.70	m2			
※手摺:φ38×1.2 手摺子:φ27.2×2 @450 ブラケット・手すり子 @900						
階段						
洗い掛け:SUS製手摺	L62.64m	7.50	m2			
※手摺:φ38×1.2						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
美装工事						
1～4階:開放廊下						
洗い掛け:SUS製階数表示板	W110×H220 t-3.0 4文字	1.00	m2			
屋上						
洗い掛け:SUS製タラップ W400	L2.96m	0.90	m2			
※手摺:φ34×3 段:φ27.2×2 @250	控え:φ27.2×2 @900					
屋外						
洗い掛け:SUS製館銘板	W150×H150 4文字 W200×H200 4文字	2.00	m2			
洗い掛け:SUS製団地案内板	W916×H2,000×D60	4.00	m2			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電灯設備						
照明器具	a21	3.00	個			
照明器具	b30	5.00	個			
ケーブル	EM-EEF1.6-3C	4.00	m			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事	電灯設備					
照明器具	FL20W×1灯相当	3.00	個			
照明器具	ハロゲン30W×1灯相当	5.00	個			
撤去材:積込み費		1.00	式			
撤去材:運搬費		1.00	式			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-1 直接仮設工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-1 直接仮設工事						
自転車置場・プロパン庫棟 くさび緊結式足場(手すり先行方式)	建地幅600mm 高10m未満 存置3ヶ月	111.00	m2			
	安全手すり・足場板・階段共					
自転車置場・プロパン庫棟 マッシュシート	存置3ヶ月	111.00	m2			
自転車置場・プロパン庫棟 ガードフェンス(足場廻り)	H=1.8m 柱脚固定具共	37.20	m			
自転車置場・プロパン庫棟 墨出し	延べ面積	42.00	m2			
自転車置場・プロパン庫棟 養生	延べ面積	42.00	m2			
自転車置場・プロパン庫棟 片付け・清掃	延べ面積	42.00	m2			
自転車置場・プロパン庫棟 脚立足場	階高4.0m以下	36.00	m2			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-2 防水改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-2 防水改修工事						
シーリング						
屋根 金物際	MS-2 15×10	3.40	m			
鋼製建具廻り	MS-2 15×10	5.10	m			
屋根						
軒樋:自転車置場	スチール芯入り塩ビ製角樋 【パナソニック:サーフェスケア FS-II型 又は同等品】	1.00	式			別紙明細 建-12
軒樋:プロパン庫	スチール芯入り塩ビ製角樋 前高130 【パナソニック:エアロアイアン 前高130WIDE 又は同等品】	1.00	式			別紙明細 建-13
漆喰塗		4.60	m			
小 計					0	

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-3 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-3 外壁改修工事						
施工数量調査:外壁(凸凹模様)	報告書作成共	37.40	m2			
施工数量調査:外壁・梁(その他)	報告書作成共	132.00	m2			
施工数量調査:軒裏・スラブ裏	報告書作成共	43.60	m2			
水洗い工法:外壁(凸凹模様)	水洗い・清掃	37.40	m2			
水洗い工法:外壁・梁(その他)	水洗い・清掃	132.00	m2			
水洗い工法:軒裏・スラブ裏	水洗い・清掃	43.60	m2			
水洗い工法:軒裏(ケイカル板)	水洗い・清掃	3.90	m2			
外壁用塗膜防水:外壁(凸凹模様)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	37.40	m2			
外壁用塗膜防水:外壁・梁(その他)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	132.00	m2			
低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗: 軒裏・スラブ裏	プライマー共 【アロン化成:アロン水性スーパーカラー-Si 又は同等品】	43.60	m2			
低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗: 軒裏(ケイカル板)	プライマー共 【アロン化成:アロン水性スーパーカラー-Si 又は同等品】	3.90	m2			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-3 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-3 外壁改修工事						
外壁用塗膜防水:プライマー	シーリング部	8.50	m			
外壁用塗膜防水:プライマー	欠損部(0.10m ² =1ヶ所で計上)	1.00	ヶ所			
外壁用塗膜防水:プライマー	欠損部(1.50m ² =1ヶ所で計上)	1.00	ヶ所			
下地挙動緩衝材	0.2mm以上0.5mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	13.00	m			
下地挙動緩衝材	0.5mm以上2.0mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	5.60	m			
欠損補修	充填工法(エポキシ樹脂モルタル) 100×300 欠損深さ30mm想定	2.00	ヶ所			
法定福利費	外壁用塗膜防水	1.00	式			※住戸棟で計上
既設消火器BOX 脱着		1.00	ヶ所			
既設看板 脱着	W400×H400	1.00	ヶ所			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-4 塗装改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-4 塗装改修工事						
屋根						
ターペン可溶1液反応硬化形4フッ化フッ素樹脂系塗: カースレート大波	高圧水洗共 【日本ペイント:1液ファイン4ルーフ 又は同等品】	15.30	m2			
ターペン可溶ウレタン樹脂塗:破風板	下地調整(RB種)共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	4.10	m2			
※破風板:押出成形セメント板						
ターペン可溶ウレタン樹脂塗:広小舞	下地調整(RB種)共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	5.20	m2			
※広小舞:24×90						
ターペン可溶ウレタン樹脂塗:淀	下地調整(RB種)共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	4.90	m2			
※淀:30×100						
ターペン可溶ウレタン樹脂塗:品板	下地調整(RB種)共 【日本ペイント:1液ファインウレタンU100 又は同等品】	10.40	m2			
※品板:35×90						
DP塗:縦樋 65φ	下地調整(RB種)共 【エスケー化研:グリーンマイルド'フツST 又は同等品】	4.30	m2			
建具						
DP塗:鋼製建具(枠共)	下地調整(RB種)共 【エスケー化研:グリーンマイルド'フツST 又は同等品】	5.30	m2			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-4 塗装改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-4 塗装改修工事						
幅木						
下地調整(研磨・パテ処理):幅木 H120	ひび割れ補修共	19.80	m			
合成樹脂塗系床材:幅木 H120	薄膜型ウレタン樹脂系 コーティング工法 【ABC商会:カラートップU コーティング工法 又は同等品】	19.80	m			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-5 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-5 その他工事						
撤去工事	積込み費・運搬費共	1.00	式			別紙明細 建-14
美装工事		1.00	式			別紙明細 建-18
砂利敷き	t-30	7.00	m2			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-2 自転車置場・プロパン庫棟 改修工事 B-2-6 撤去材:処分費

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-2-6 撤去材:処分費						
撤去材:処分費	プラスチック類	0.50	m3			
撤去材:処分費	漆喰類	0.10	m3			
撤去材:処分費	枝葉類	1.40	m3			
撤去材:処分費	幹類	0.10	m3			
撤去材:処分費	根類	0.10	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軒樋:自転車置場	スチール芯入り塩ビ製角樋 【パナソニック:サーフェスケア FS-II型 又は同等品】					
軒とい	L=4,000 MQS6140	4.00	本			
吊具	正面打・15mm出・4寸勾配 MQS99434PB	16.00	個			
二重パッキン軒継手	切断具1個同梱 MQS66441	2.00	個			
止まり	左右一組 MQS6645	2.00	組			
自在ドレン	KA32920	4.00	個			
たてとい	L=4,000 KA2334C	1.00	本			
90° エルボDL	KA2530C	8.00	個			
接着剤	150g入、高粘度 KQ8815	2.00	本			
軒樋 取付費	塩ビ製	13.60	m			
縦樋 取付費	塩ビ製	6.00	m			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軒樋:プロパン庫	スチール芯入り塩ビ製角樋 前高130 【パナソニック:エアロアイアン 前高130WIDE 又は同等品】					
軒とい	L=4,000 KKW6030LT	2.00	本			
吊金具	スレート用 KKW233S	14.00	個			
止まり	左右一組 KKW67351	2.00	組			
自在ドレン	KA32920	2.00	個			
たてとい	L=4,000 KA2334C	1.00	本			
90° エルボDL	KA2530C	4.00	個			
接着剤	150g入、高粘度 KQ8815	2.00	本			
軒樋 取付費	塩ビ製	6.10	m			
縦樋 取付費	塩ビ製	3.00	m			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事						
既設シーリング 撤去						
屋根 金物際	MS-2 15×10	3.40	m			
鋼製建具廻り	MS-2 15×10	5.10	m			
屋根						
既設軒樋 撤去:自転車置場	鉄芯入化粧塩ビ樋	13.60	m			
既設軒樋 撤去:プロパン庫	鉄芯入化粧塩ビ樋	6.10	m			
既設縦樋 撤去:自転車置場	VP 65φ	6.00	m			
既設縦樋 撤去:プロパン庫	VP 65φ	3.00	m			
既設漆喰塗 撤去		4.60	m			
植栽 撤去		1.00	式			別紙明細 建-15
撤去材:積込み費		1.00	式			別紙明細 建-16
撤去材:運搬費		1.00	式			別紙明細 建-17
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
植栽 撤去						
植栽⑰	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽⑱	伐採	1.00	本			
植栽⑲	伐採(抜根共)	6.00	本			
植栽⑳	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽㉑	伐採(抜根共)	2.00	本			
植栽㉒	伐採(抜根共)	2.00	本			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:積込み費						
撤去材:積込み費	コンクリート類 人力	0.10	m3			
撤去材:積込み費	ボード・木材類 人力	2.10	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:運搬費						
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 プラスチック類 DID区間無し 5.0km以下	0.50	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 漆喰類 DID区間無し 16.0km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 枝葉類 DID区間無し 8.5km以下	1.40	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 幹類 DID区間無し 8.5km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 根類 DID区間無し 8.5km以下	0.10	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
美装工事						
洗い掛け:SUS製サイクルスツパー	L11.58m	2.30	m2			
※スツパー:42.7φ×3 手摺子:34.3φ×3 @900						
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-1 直接仮設工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-1 直接仮設工事						
コンクリート塀 墨出し		1.00	式			※住戸棟で計上
コンクリート塀 養生		1.00	式			※住戸棟で計上
コンクリート塀 片付け・清掃		1.00	式			※住戸棟で計上
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-2 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-2 外壁改修工事						
コンクリート塀①						
施工数量調査:腰壁(凸凹模様)	報告書作成共	26.90	m2			
施工数量調査:壁(その他)	報告書作成共	25.30	m2			
施工数量調査:幅木	報告書作成共	7.80	m2			
水洗い工法:腰壁(凸凹模様)	水洗い・清掃	26.90	m2			
水洗い工法:壁(その他)	水洗い・清掃	25.30	m2			
水洗い工法:幅木	水洗い・清掃	7.80	m2			
外壁用塗膜防水:腰壁(凸凹模様)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	26.90	m2			
外壁用塗膜防水:壁(その他)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	25.30	m2			
外壁用塗膜防水:幅木	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	7.80	m2			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-2 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-2 外壁改修工事						
棟瓦(地瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	8.00	ヶ所			
棟瓦(曲り瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	1.00	ヶ所			
棟瓦(止め瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	1.00	ヶ所			
下地挙動緩衝材	0.2mm以上0.5mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	11.00	m			
下地挙動緩衝材	0.5mm以上2.0mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	8.00	m			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-2 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-2 外壁改修工事						
コンクリート塀②						
施工数量調査:腰壁(凸凹模様)	報告書作成共	21.60	m2			
施工数量調査:壁(その他)	報告書作成共	20.40	m2			
施工数量調査:幅木	報告書作成共	6.10	m2			
水洗い工法:腰壁(凸凹模様)	水洗い・清掃	21.60	m2			
水洗い工法:壁(その他)	水洗い・清掃	20.40	m2			
水洗い工法:幅木	水洗い・清掃	6.10	m2			
外壁用塗膜防水:腰壁(凸凹模様)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	21.60	m2			
外壁用塗膜防水:壁(その他)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	20.40	m2			
外壁用塗膜防水:幅木	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	6.10	m2			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-2 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-2 外壁改修工事						
棟瓦(地瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	11.00	ヶ所			
棟瓦(止め瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	1.00	ヶ所			
下地挙動緩衝材	0.2mm以上0.5mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	0.90	m			
下地挙動緩衝材	0.5mm以上2.0mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	10.60	m			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-2 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-2 外壁改修工事						
コンクリート塀③						
施工数量調査:腰壁(凸凹模様)	報告書作成共	26.00	m2			
施工数量調査:壁(その他)	報告書作成共	24.40	m2			
施工数量調査:幅木	報告書作成共	6.50	m2			
水洗い工法:腰壁(凸凹模様)	水洗い・清掃	26.00	m2			
水洗い工法:壁(その他)	水洗い・清掃	24.40	m2			
水洗い工法:幅木	水洗い・清掃	6.50	m2			
外壁用塗膜防水:腰壁(凸凹模様)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	26.00	m2			
外壁用塗膜防水:壁(その他)	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	24.40	m2			
外壁用塗膜防水:幅木	外壁用仕上塗材:低汚染・水性アクリルシリコン樹脂エマルジョン塗 【アロン化成:アロンウォール NEO工法 又は同等品】	6.50	m2			
外壁用塗膜防水:プライマー	シーリング部	3.20	m			

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-2 外壁改修工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-2 外壁改修工事						
棟瓦(地瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	11.00	ヶ所			
棟瓦(両棧瓦) 新設	尺冠瓦葺き 丸棧垂れ付き伏間瓦 淡路いぶし瓦	1.00	ヶ所			
下地挙動緩衝材	0.2mm以上0.5mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	2.90	m			
下地挙動緩衝材	0.5mm以上2.0mm未満 プライマー共 【アロン化成:アロンウォール SH塗布工法 又は同等品】	9.50	m			
シーリング	PU-2 10×10	1.50	m			
シーリング	PU-2 15×10	1.70	m			
法定福利費	外壁用塗膜防水材	1.00	式			※住戸棟で計上
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-3 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-3 その他工事						
撤去工事	積込み費・運搬費共	1.00	式			別紙明細 建-19
砂利敷き	t-30	37.30	m2			
小 計						

直接工事費 細目別内訳

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-4 撤去材:処分費

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
B-3-4 撤去材:処分費						
撤去材:処分費	陶器類	0.40	m3			
撤去材:処分費	プラスチック類	0.10	m3			
撤去材:処分費	枝葉類	0.20	m3			
撤去材:処分費	根類	0.30	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工事						
コンクリート塀①						
既設棟瓦 撤去	尺冠瓦葺き(丸棧垂れ付き伏間瓦)	10.00	ヶ所			
コンクリート塀②						
既設棟瓦 撤去	尺冠瓦葺き(丸棧垂れ付き伏間瓦)	12.00	ヶ所			
コンクリート塀③						
既設棟瓦 撤去	尺冠瓦葺き(丸棧垂れ付き伏間瓦)	12.00	ヶ所			
既設シーリング 撤去	PU-2 10×10	1.70	m			
既設シーリング 撤去	PU-2 15×10	1.50	m			
植栽 撤去		1.00	式			別紙明細 建-20
撤去材:積込み費		1.00	式			別紙明細 建-21
撤去材:運搬費		1.00	式			別紙明細 建-22
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
植栽 撤去						
植栽⑳	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽㉑	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽㉒	伐採(抜根共)	1.00	本			
植栽㉓	伐採(抜根共)	7.00	本			
植栽㉔	伐採(抜根共)	30.00	本			
植栽㉕	伐採(抜根共)	20.00	本			
小 計						

直接工事費 別紙明細 建-21

B 補助対象外工事

B-3 コンクリート塀 改修工事

B-3-3 その他工事

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:積込み費						
撤去材:積込み費	コンクリート類 人力	0.40	m3			
撤去材:積込み費	ボード・木材類 人力	0.60	m3			
小 計						

名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去材:運搬費						
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 陶器類 DID区間無し 5.0km以下	0.40	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 プラスチック類 DID区間無し 5.0km以下	0.10	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 枝葉類 DID区間無し 8.5km以下	0.20	m3			
撤去材:運搬費	ダンプトラック 2t積み 人力積込 根類 DID区間無し 8.5km以下	0.30	m3			
小 計						

市営住宅サン緑町 外壁等改修工事

設計図

図面リスト

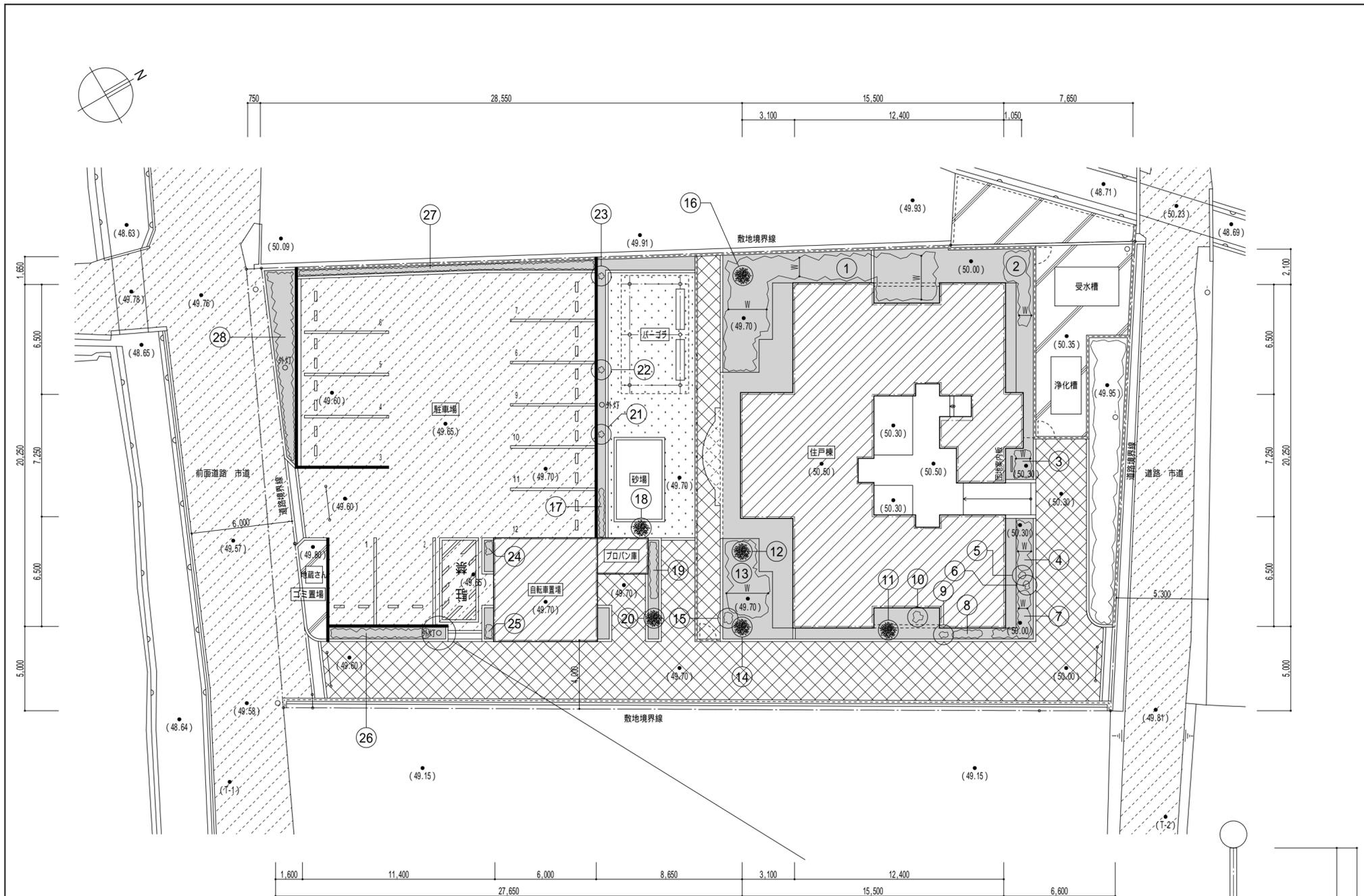
図面	分類	図面名称	図面	分類	図面名称	図面	分類	図面名称	図面	分類	図面名称
【 建築 】						【 電気設備 】			【 機械設備 】		
01	A-01	図面タイトル・図面リスト	35	A-35	部分詳細図(3)	50	E-01	電気設備工事 特記仕様書(1)	61	M-01	機械設備工事 特記仕様書
02	A-02	特記仕様書(1)	36	A-36	部分詳細図(4)	51	E-02	電気設備工事 特記仕様書(2)	住戸棟		
03	A-03	特記仕様書(2)	37	A-37	部分詳細図(5)	住戸棟			62	M-02	平面詳細図
04	A-04	特記仕様書(3)	自転車置場・プロパン庫棟			52	E-03	電灯設備 1階平面図(改修)	63	M-03	立面図(1)
05	A-05	特記仕様書(4)	38	A-38	仕上表・平面図・屋根伏図・建具リスト	53	E-04	電灯設備 2階平面図(改修)	64	M-04	立面図(2)
06	A-06	敷地案内図・配置図	39	A-39	立面図	54	E-05	電灯設備 3階平面図(改修)			
住戸棟			40	A-40	展開図(1)	55	E-06	電灯設備 4階平面図(改修)			
07	A-07	仕上表	41	A-41	展開図(2)・天井伏図	56	E-07	電灯設備 1階平面図(既設)			
08	A-08	1階 平面図	コンクリート塀			57	E-08	電灯設備 2階平面図(既設)			
09	A-09	2階 平面図	42	A-42	平面図・立面図・断面図	58	E-09	電灯設備 3階平面図(既設)			
10	A-10	3階 平面図	コンクリート塀			59	E-10	電灯設備 4階平面図(既設)			
11	A-11	4階 平面図	43	A-43	平面図・立面図・断面図	60	E-11	テレビ共同受信設備 立面図			
12	A-12	屋根伏図	コンクリート塀								
13	A-13	立面図(1)	44	A-44	平面図・立面図・断面図						
14	A-14	立面図(2)	パーゴラ・ベンチ								
15	A-15	立面図(3)	45	A-45	詳細図						
16	A-16	矩計図(1)	仮設計画図								
17	A-17	矩計図(2)	46	A-46	仮設計画図 配置図(参考図)						
18	A-18	矩計図(3)	47	A-47	仮設計画図 住戸棟:立面図(1)(参考図)						
19	A-19	矩計図(4)	48	A-48	仮設計画図 住戸棟:立面図(2)(参考図)						
20	A-20	平面詳細図	49	A-49	仮設計画図 自転車置場・プロパン庫棟:立面図(参考図)						
21	A-21	平面詳細図(階段・ELV廻り)									
22	A-22	展開図(1)(開放廊下・階段)									
23	A-23	展開図(2)(開放廊下・階段)									
24	A-24	展開図(3)(開放廊下・階段)									
25	A-25	展開図(4)(開放廊下・階段)									
26	A-26	展開図(5)(開放廊下・階段)									
27	A-27	1階 天井伏図									
28	A-28	2階 天井伏図									
29	A-29	3階 天井伏図									
30	A-30	4階 天井伏図									
31	A-31	屋根 天井伏図									
32	A-32	建具リスト									
33	A-33	部分詳細図(1)									
34	A-34	部分詳細図(2)									

摘要	工事名称		市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計図	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士		分類番号 A - 01 通し番号 01 (64) 全枚数
	図面名称		図面タイトル	縮尺		作製者	 一級建築士 武田 正			
						 有限会社 武田設計				

市営住宅サン緑町Ⅰ 外壁等改修工事 特記仕様書		表3.1.1 [3.3.3] [表3.3.3~表3.3.10]			
Ⅰ. 工事概要		新規防水層の種類			
1. 工事場所	御西市 本馬 地内	防水改修工法の種類	新規防水層の種類		
2. 建物概要	〈住戸棟〉 鉄筋コンクリート造 4階建て 延べ面積：949.52㎡ 〈自転車置場・プロパン庫棟〉 鉄筋コンクリート造 平家建て 延べ面積：42.00㎡ 〈コンクリート塀〉 鉄筋コンクリート造	屋根保護防水	・P1B工法 ・P1B1工法・T1B1工法 ・P2A1工法 ・P2A工法		
3. 工事種目	建築工事：外壁・防水・塗装・屋根等 改修工事 一式 電気設備工事：上記に伴う改修工事 一式 機械設備工事：上記に伴う改修工事 一式	屋根露出防水	・A1ー1 ※A1ー2 ・A1ー1 ※A1ー2 ・A1ー1 ※A1ー2 ・A1ー1 ※A1ー2		
Ⅱ. 建築改修工事仕様		屋根露出防水	・C1ー1 ※C1ー2 ・C1ー3 ※C1ー4 ・D1ー1 ※D1ー2 ・D1ー3 ※D1ー4		
1. 共通仕様	(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「改修標準仕様書」という。）による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「標準仕様書」という。）による。 (2) 全ての設計図書は、相互に補充する。設計図書間に相違がある場合の適用の優先順位は、1 質問回答書（2から5までに対するもの）、2 現場説明書、3 特記仕様書、4 図面、5 改修標準仕様書とし、これにより難い場合は、（3）による。 (3) 設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取合い等の関係で、設計図書によることが困難もしくは不都合が生じた場合は、監督職員と協議する	屋根露出防水	・P0D1工法・M3D1工法 ・M4D1工法		
2. 特記仕様	(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。 ◎印のつかない場合は、◎印の付いたものを適用する。 ◎印と※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の〔 〕内表示記号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 〔 〕内表示記号は標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。	屋内防水	・E1ー1 ※E1ー2 ・E1ー1 ※E1ー2		
1 改修工事一般事項	① 適用基準等	※建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成28年度版) ◎建築改修工事監理指針上・下 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和元年版) ◎建築工事監理指針上・下 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和元年版) ◎建築物解体工事共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成31年版) ◎県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携 奈良県県土マネジメント部 ◎建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集 奈良県県土マネジメント部	部分粘着層付改質アスファルトルーフィング及び改質アスファルトルーフィングシートの種別及び厚さ [3.3.2]		
	② 官公署その他の届出手続等	(1) 工事の着手、施工及び完成に当たり、関係法令等に基づく官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を直ちに行う。なお、届出内容について、あらかじめ監督職員に報告する。 (2) 関係法令等に基づく官公署その他の関係機関の検査に必要な資機材、労務等を提供する。	種別 厚さ(mm)		
	③ 工事実績情報の登録	※適用する	・部分粘着層付改質アスファルトルーフィング ・改質アスファルトルーフィングシート	厚さ(mm)	
	④ 実施工程表	工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員への承諾を受ける。 実施工程表を変更する必要がある場合は、施工等に支障がないよう実施工程表を直ちに変更し、当該部分の施工に先立ち、監督職員への承諾を受ける。	押さえ金物の材質、形状寸法 ※アルミニウム製、L=30×15×2.0程度	[3.3.2]	
	⑤ 施工計画書	(1) 工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書（総合施工計画書）を作成し、監督職員に提出する。 (2) 品質計画、施工の具体的な計画並びに一工程の施工の確認内容及びその確認を行う段階を定めた施工計画書（工程別施工計画書）を、工事の施工に先立ち作成し、監督職員に提出する。	断熱材（屋根保護防水断熱工法） 種類 ※JIS A 9521に基づく押出成形リフトフォーム断熱材3種bA(1/2層付き) 厚さ(mm) 断熱材（屋根露出防水断熱工法） 種類 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 (透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの) 厚さ(mm) 断熱材（屋根露出防水断熱工法） 種類 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 (透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの) 厚さ(mm) 断熱材（屋根露出防水断熱工法） 種類 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 (透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの) 厚さ(mm)	[3.3.2]	
	⑥ 発生材の処理等	また、品質計画に係る部分について変更が生じる場合は、監督職員への承諾を受ける。 (3) (1)、(2)の施工計画書のうち、品質計画に係る部分については、監督職員への承諾を受ける。 ◎県内処分場にて処理する。(安定5品目) 半径(60)km以内 (安定5品目：がれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず類、ゴムくず) ◎引渡しを要するもの [1.3.12] 特別管理産業廃棄物 改修特記仕様書 10章による ・現場において再利用を図るもの () ・再資源化を図るもの(県内処理) ・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 ・再資源化を図るもの ・金属類 ・小型二次電池 ・蛍光灯ランプ、HIDランプ ・硬質ポリ塩化ビニル管、継手 ・ガラス ※再生資源利用〔促進〕計画(実施)書を提出する。 ※産業廃棄物の処理 関係法令に従い構外排出適切処理とし、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提出する。 なお、県内の最終処分場へ搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税相当額を支払うこと。 処理に注意を要する建設廃棄物 ・COA処理木材 ・ひ素、カドミウム含有石膏ボード	絶縁シートに使用する材料 ※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 (屋根保護防水密着工法及び屋根保護防水絶縁工法の場合) ・フラットヤーノクロス(70g/㎡程度) (屋根保護防水密着断熱工法及び屋根保護防水絶縁断熱工法の場合) 保護コンクリート 厚さ ※改修標準仕様書3.3.5(d)(2)による 設計基準強度(N/mm ²) ※18 スランプ(cm) ※15又は18 床面の仕上がり平坦さ ※改修標準仕様書表8.1.5による 種別 ・a種 ・b種 ・c種 立上がり部の保護の方法 [3.3.2、3.3.3] [3.3.5] [表3.3.3~表3.3.10] ・乾式保護材 ・れんが押え(れんがの種類 ※JIS R 1250) ・モルタル押え(屋内等) ・コンクリート押え 既存下地の補修箇所 既存露出防水層表面の仕上げ塗装(M4AS、M4ASI、M4C、M4DI工法の場合) ・除去する [3.2.6] P1E工法、P2E工法の保護層 ・設ける [3.3.3] M4C工法、M3D工法、POD工法、POD1工法、M3D1工法、M4D1工法の仕上げ塗料塗り ・有り 種類() 使用量(※製造所の仕様による)	[3.3.2] [3.3.5]	
	⑦ 電気保安技術者	※適用する	仮設工事 ① 足場その他 [2.2.1] ② 既存部分の養生 [2.3.1] 3 監督職員事務所 [2.4.1] 4 監督職員事務所の備品等 [2.4.1]	5 改質アスファルトシート防水 [表3.1.1] [3.4.3] [表3.4.1~表3.4.3]	
	⑧ 施工条件	※現場説明書による	3 防水改修工事 ① 降雨等に対する養生方法(とい共) [3.1.3] [3.8.3] ② 改修用ドレン [3.2.5] 3 脱気装置 [3.3.3] [3.4.3] [3.5.3] [3.6.3]	改質アスファルトシート (JIS A 6013) 種類 ※改修標準仕様書3.4.2(1)による 厚さ(mm) 断熱材（屋根露出防水絶縁断熱工法） 種類 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 (透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの) 厚さ(mm) 防湿層(屋根露出防水絶縁断熱工法) ・設置する [3.4.3] [表3.4.3] AS-T3工法、AS-T4工法、AS-J1工法、AS-J3工法、AS-J工法、AS1-J1工法、AS1-J1工法の仕上げ塗料塗りの仕上げ塗料塗り ・有り 種類() 使用量(※製造所の仕様による) 押さえ金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0(mm)程度	[3.4.2]
	⑨ 建築材料等	本工事に使用する材料等のうち、特定のものの特記された場合には、設計図書に規定するものはこれらと同等のものとする。但し、同等のものとする場合は、監督職員への承諾を受ける。 なお、本特記仕様書に後述する建築材料表において特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿(最新版)」による。	① 降雨等に対する養生方法(とい共) [3.1.3] [3.8.3] ② 改修用ドレン [3.2.5] 3 脱気装置 [3.3.3] [3.4.3] [3.5.3] [3.6.3]	改質アスファルトシート (JIS A 6013) 種類 ※改修標準仕様書3.4.2(1)による 厚さ(mm) 断熱材（屋根露出防水絶縁断熱工法） 種類 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 (透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの) 厚さ(mm) 防湿層(屋根露出防水絶縁断熱工法) ・設置する [3.4.3] [表3.4.3] AS-T3工法、AS-T4工法、AS-J1工法、AS-J3工法、AS-J工法、AS1-J1工法、AS1-J1工法の仕上げ塗料塗りの仕上げ塗料塗り ・有り 種類() 使用量(※製造所の仕様による) 押さえ金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0(mm)程度	[3.4.2]
			3 防水改修工事 ① 降雨等に対する養生方法(とい共) [3.1.3] [3.8.3] ② 改修用ドレン [3.2.5] 3 脱気装置 [3.3.3] [3.4.3] [3.5.3] [3.6.3]	改質アスファルトシート (JIS A 6013) 種類 ※改修標準仕様書3.4.2(1)による 厚さ(mm) 断熱材（屋根露出防水絶縁断熱工法） 種類 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 (透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの) 厚さ(mm) 防湿層(屋根露出防水絶縁断熱工法) ・設置する [3.4.3] [表3.4.3] AS-T3工法、AS-T4工法、AS-J1工法、AS-J3工法、AS-J工法、AS1-J1工法、AS1-J1工法の仕上げ塗料塗りの仕上げ塗料塗り ・有り 種類() 使用量(※製造所の仕様による) 押さえ金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0(mm)程度	[3.4.2]

4	外壁改修工事	<p>アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの</p> <p>注入口付きアンカーピンの材質 ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径6mm程度</p> <p>・タイル部分張替え工法 [4.2.2] 材料 接着材 ・ポリマーセメントモルタル ・液反応硬化研成シリコーン樹脂系 ・ウレタン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 [4.2.2] 張替え用材料 ・接着剤 JIS A 5571に基づく液反応硬化研成シリコーン樹脂系 ・張付けモルタル (・現場調合材料 ・既調合モルタル) タイル張りの工法 [4.5.8] [表4.5.4] [表4.5.5]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">適用タイル形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・外装タイル</td> <td>小口以上 二丁掛け以下</td> <td>・密着張り ・改良糝上げ張り ・改良圧着張り ・外装壁タイル接着剤張り</td> </tr> <tr> <td>・ユニットタイル</td> <td>25mm角を超え 小口未満 小口未満</td> <td>・マスク張り ・外装壁タイル接着剤張り ・モザイクタイル張り ・外装壁タイル接着剤張り</td> </tr> </table> <p>伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書4.5.11による ・図示 [4.5.8] 目地寸法 [3.7.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>箇所</th> <th>幅 (mm)</th> <th>深さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>コクリ打継目地、ひび割れ誘発目地</td> <td>※20以上</td> <td>※10以上</td> </tr> <tr> <td>ガラス回りの目地</td> <td>※5以上</td> <td>※5以上</td> </tr> <tr> <td>その他の場合</td> <td>※10以上</td> <td>※10以上</td> </tr> </table> <p>シーリング材の種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコーン系 シーリングその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による</p> <p>3-7 目地改修工法 [4.1.4] [4.2.2] 材料 シーリング用材料 種類 ※改修標準仕様書表3.7.1による</p> <p>・伸縮調整目地改修工法 [4.5.16] 伸縮調整目地の位置 ・図示</p> <table border="1"> <tr> <th>目地寸法</th> <th>箇所</th> <th>コクリ打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地</th> <th>左記以外</th> </tr> <tr> <td>幅 (mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>深さ (mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>材料 [4.2.2] シーリング用材料 種類 ※改修標準仕様書表3.7.1による</p>	適用タイル形状		工法	・外装タイル	小口以上 二丁掛け以下	・密着張り ・改良糝上げ張り ・改良圧着張り ・外装壁タイル接着剤張り	・ユニットタイル	25mm角を超え 小口未満 小口未満	・マスク張り ・外装壁タイル接着剤張り ・モザイクタイル張り ・外装壁タイル接着剤張り	箇所	幅 (mm)	深さ (mm)	コクリ打継目地、ひび割れ誘発目地	※20以上	※10以上	ガラス回りの目地	※5以上	※5以上	その他の場合	※10以上	※10以上	目地寸法	箇所	コクリ打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地	左記以外	幅 (mm)				深さ (mm)				<p>④ 塗り仕上げ</p> <p>新規仕上げ塗材 [4.1.5] [4.2.2] [表4.2.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>防火材料</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・薄付け仕上塗材</td> <td rowspan="3">・外装薄塗材S1</td> <td>・砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・さざ波状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形外装薄塗材S1</td> <td rowspan="3">・外装薄塗材S1</td> <td>・砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・さざ波状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">・外装薄塗材E</td> <td rowspan="6">・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="6"></td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・凹凸状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・さざ波状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・着色骨材砂壁状</td> <td>・吹付け ・こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形外装薄塗材E</td> <td rowspan="3">・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3">増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">・厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="6">・外装厚塗材C</td> <td>・吹放し</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="6">増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・凹凸状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ひき起し</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・掻き落とし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・外装厚塗材S1</td> <td rowspan="3">・外装厚塗材S1</td> <td>・吹放し</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3">増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・外装厚塗材E</td> <td rowspan="3">・外装厚塗材E</td> <td>・吹放し</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形外装厚塗材E</td> <td rowspan="3">・外装厚塗材E</td> <td>・吹放し</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形外装厚塗材R</td> <td rowspan="3">・外装厚塗材R</td> <td>・吹放し</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形外装厚塗材R</td> <td rowspan="3">・外装厚塗材R</td> <td>・吹放し</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>こて</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形改修用仕上塗材</td> <td rowspan="3">・可とう形改修塗材E</td> <td>・平たん状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・さざ波状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・可とう形改修用仕上塗材</td> <td rowspan="3">・可とう形改修塗材E</td> <td>・平たん状</td> <td>ローテ</td> <td>・適用</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・凹凸処理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> <td>・適用</td> </tr> </table> <p>複層仕上塗材の耐水性 [4.2.2] ・耐水性1種 ・耐水性2種 ※耐水性3種</p> <p>複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材 [4.2.2] [表4.2.5] ※水性アクリルのつやあり ・ツヤ系</p> <p>既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 [4.6.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地のひび割れ部等の補修</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剥工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>○水洗い工法</td> <td>※上記処理範囲以外の既存仕上面全体</td> <td>○行う</td> </tr> </table> <p>下地調整 ※下地調整塗材を使用 [4.2.2] [4.6.3] ・ポリマーセメントモルタルを使用 ・防水形仕上塗材主材を使用</p> <p>5 マスチック塗材塗り [4.7.2] [表4.7.1] 種類 ・A種 ・B種</p> <p>⑤ 外壁用塗膜防水材塗り [4.1.5] [4.2.2] [4.8.2] [表4.2.6]</p> <p>外壁用塗膜防水塗り [4.1.5] [4.2.2] [4.8.2] [表4.2.6] 仕上げの形状 ○リップル又はリール 工法 ○ローテ 外壁用仕上げ塗料の耐水性 ※JIS A 6909の耐水性1種相当</p> <p>下地等動線衝材の適用 ○適用する ・適用しない 吹付け工法の模様材の種類 ・所要量 (kg/m²) 外壁用仕上塗材の種類 ○低汚染・水化アクリル樹脂エマルジョン塗料 ○所要量 0.3 (kg/m²)</p>	種類	呼び名	仕上げの形状	工法	防火材料	備考	・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S1	・砂壁状	吹付け	・適用		・ゆず肌状	ローテ	・適用	・さざ波状			・可とう形外装薄塗材S1	・外装薄塗材S1	・砂壁状	吹付け	・適用		・ゆず肌状	ローテ	・適用	・さざ波状			・外装薄塗材E	・外装薄塗材E	・砂壁状	吹付け	・適用		・ゆず肌状	ローテ	・適用	・平たん状	こて	・適用	・凹凸状	ローテ	・適用	・さざ波状			・着色骨材砂壁状	・吹付け ・こて	・適用	・可とう形外装薄塗材E	・外装薄塗材E	・砂壁状	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する	・ゆず肌状	ローテ	・適用	・平たん状	こて	・適用	・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	・吹放し	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する	・凹凸処理			・平たん状	こて	・適用	・凹凸状			・ひき起し			・掻き落とし			・外装厚塗材S1	・外装厚塗材S1	・吹放し	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する	・凹凸処理			・平たん状	こて	・適用	・外装厚塗材E	・外装厚塗材E	・吹放し	吹付け	・適用		・凹凸処理			・平たん状	こて	・適用	・可とう形外装厚塗材E	・外装厚塗材E	・吹放し	吹付け	・適用		・凹凸処理			・平たん状	こて	・適用	・可とう形外装厚塗材R	・外装厚塗材R	・吹放し	吹付け	・適用		・凹凸処理			・平たん状	こて	・適用	・可とう形外装厚塗材R	・外装厚塗材R	・吹放し	吹付け	・適用		・凹凸処理			・平たん状	こて	・適用	・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材E	・平たん状	ローテ	・適用		・凹凸処理			・さざ波状	ローテ	・適用	・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材E	・平たん状	ローテ	・適用		・凹凸処理			・ゆず肌状	吹付け	・適用	工法	処理範囲	下地のひび割れ部等の補修	・サンダー工法	※既存仕上面全体	・行う	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・行う	・塗膜はく離剥工法	※既存仕上面全体	・行う	○水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体	○行う	<p>4 防犯建物部品 [5.1.7] ・適用する (建具番号)</p> <p>5 アルミニウム製建具 [5.2.2] [5.2.4] [表5.2.1]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">アルミニウム製建具の性能値等</th> </tr> <tr> <th>種別</th> <th>A種</th> <th>B種</th> <th>C種</th> </tr> <tr> <td>耐風圧性</td> <td>※S-4</td> <td>※S-5</td> <td>※S-6</td> </tr> <tr> <td>気密性</td> <td>※A-3</td> <td></td> <td>※A-4</td> </tr> <tr> <td>水密性</td> <td>※W-4</td> <td></td> <td>※W-5</td> </tr> <tr> <td>特見込み寸法 (mm)</td> <td>※70</td> <td>・100</td> <td></td> </tr> </table> <p>表面処理 [5.2.4] [表5.2.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>着色</th> </tr> <tr> <td>外部に面する建具</td> <td></td> <td>※標準色 ・特注色</td> </tr> <tr> <td>屋内の建具</td> <td></td> <td>※標準色 ・特注色</td> </tr> </table> <p>防音ドアセット、防音サッシ [5.2.2] ・適用する (建具番号) () 遮音性の等級 ()</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ [5.2.2] ・適用する (建具番号) () 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震ドアセット [5.2.2] ・適用する (建具番号) () 面内変形追随性の等級 ()</p> <p>ステンレス鋼板 (JIS G 4305) [5.2.3] ※SUS304、SUS430J1L、SUS430、SUS443J1</p> <p>防虫網 ・設ける [5.2.3] 材質 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製 線径 (mm) ※0.25以上 網目 (メッシュ) ※16~18</p> <p>結露水の処理方法 ・図示 [5.2.4] 水切り板、ぜん板 ・図示 [5.2.5]</p> <p>樹脂製建具の性能値等 [5.3.2] [5.3.4] [表5.3.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>A種</th> <th>B種</th> <th>C種</th> </tr> <tr> <td>耐風圧性</td> <td>※S-4</td> <td>※S-5</td> <td>※S-6</td> </tr> <tr> <td>気密性</td> <td>※A-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水密性</td> <td>※W-4</td> <td>※W-5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特見込み寸法 (mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>防音ドアセット、防音サッシ [5.3.2] [表5.3.1] ・適用する (建具番号) () 種別 () 遮音性の等級 ()</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ [5.3.2] [表5.3.1] ・適用する (建具番号) () 種別 () 断熱性の等級 ()</p> <p>ガラス [5.3.3] ※複層ガラス</p> <p>表面色 [5.3.4] ・標準色 ・特注色</p> <p>水切り板、ぜん板等 [5.3.4]</p> <p>防虫網 ・設ける [5.3.3] ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製 線径 (mm) ※0.25以上 網目 (メッシュ) ※16~18</p> <p>7 鋼製建具 [5.4.2] [表5.4.1] 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具番号) () 耐風圧性の等級 ()</p> <p>外部に面する鋼製建具の耐風圧性の等級 [5.4.2] [表5.2.1] ・S-4 ・S-5 ・S-6</p> <p>防音ドアセット、防音サッシ [5.4.2] ・適用する (建具番号) () 遮音性の等級 ()</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ [5.4.2] ・適用する (建具番号) () 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震ドアセット [5.4.2] ・適用する (建具番号) () 面内変形追随性の等級 ()</p> <p>鋼板の厚さ [5.4.4] [表5.4.2] ※改修標準仕様書表5.4.2による。ただし、片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2,400mmを超える場合は、図示による。(図面番号)</p> <p>簡易気密型ドアセット [5.5.2] ・適用する (建具番号) () 遮音性の等級 ()</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ [5.5.2] ・適用する (建具番号) () 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震ドアセット [5.5.2] ・適用する (建具番号) () 面内変形追随性の等級 ()</p> <p>鋼板の種類 [5.5.3] ・鋼板 ・ビニル被膜鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板</p> <p>ステンレス鋼板 (JIS G 4305) [5.5.3] [表5.6.3] ※SUS304、SUS430J1L、SUS430、SUS443J1</p> <p>召合わせ、縦小口包み板等の材質 [5.5.3] ※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出型材</p> <p>鋼板の厚さ [5.5.4] [表5.5.1] ※改修標準仕様書表5.5.1による。ただし、片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2,400mmを超える場合は、図示による。(図面番号)</p>	アルミニウム製建具の性能値等				種別	A種	B種	C種	耐風圧性	※S-4	※S-5	※S-6	気密性	※A-3		※A-4	水密性	※W-4		※W-5	特見込み寸法 (mm)	※70	・100		施工箇所	種別	着色	外部に面する建具		※標準色 ・特注色	屋内の建具		※標準色 ・特注色	種別	A種	B種	C種	耐風圧性	※S-4	※S-5	※S-6	気密性	※A-4			水密性	※W-4	※W-5		特見込み寸法 (mm)				<p>9 ステンレス製建具 [5.4.2] [表5.4.1] 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具番号) () 耐風圧性の等級 ()</p> <p>外部に面するステンレス製建具の耐風圧性の等級 [5.4.2] [表5.2.1] ・S-4 ・S-5 ・S-6</p> <p>防音ドアセット、防音サッシ [5.4.2] ・適用する (建具番号) () 遮音性の等級 ()</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ [5.4.2] ・適用する (建具番号) () 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震ドアセット [5.4.2] ・適用する (建具番号) () 面内変形追随性の等級 ()</p> <p>ステンレス鋼板 (JIS G 4305) [5.6.3] ※SUS304、SUS430J1L、SUS430、SUS443J1</p> <p>表面仕上げ [5.6.4] ※HL</p> <p>曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ [5.6.5]</p> <p>10 建具用金物 [5.7.2] [表5.7.1] 金物の種類及び見掛け部の材質 ※改修標準仕様書表5.7.1による</p> <p>金物の適用 ※適用する 図示 (図面番号) [5.7.2] [表5.7.1] ※改修標準仕様書表5.7.2による</p> <p>金物製建具用丁番の枚数及び大きさ [5.7.2] ※改修標準仕様書表5.7.2による ・建具表による</p> <p>樹脂製建具に使用する丁番 [5.7.2] ※改修標準仕様書表5.7.3による</p> <p>握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置 [5.7.3] ※図示 (図面番号)</p> <p>マスターキー [5.7.4] ・製作する (・在来マスターキーに合わせる) ・制作しない</p> <p>その他の鍵の製作本数 ※3本1組</p> <p>鍵箱 ※無 ・有 (・鋼製既製品)</p> <p>11 自動ドア開閉装置 [5.8.2] [5.8.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>自動ドア</th> <th>駆動装置性能</th> <th>検出装置の性能</th> <th>防錆</th> <th>センサーの種類</th> </tr> <tr> <td>・SSLD-1</td> <td>※ [表5.8.1] による</td> <td rowspan="2">※ [表5.8.3] による</td> <td rowspan="2">・適用する</td> <td>・光線 (反射) センサー</td> </tr> <tr> <td>・SSLD-2</td> <td></td> <td>・熱線センサー</td> </tr> <tr> <td>・DSL-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・音波センサー</td> </tr> <tr> <td>・DSL-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・光電センサー</td> </tr> <tr> <td>多機能タイプ</td> <td>※ [表5.8.2] による</td> <td></td> <td></td> <td>・電波センサー</td> </tr> <tr> <td>出入り口に設置される引き戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・タッチスイッチ</td> </tr> <tr> <td>・図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・押しボタンスイッチ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・多機能トレススイッチ</td> </tr> </table> <p>凍結防止措置 ・行う () [5.8.3]</p> <p>12 自閉式上吊り引戸装置 [5.9.3] [表5.9.1] 性能 ※改修標準仕様書表5.9.1により、適用する戸の質量に応じたもの</p> <p>13 重量シャッター [5.10.2] シャッターの種類 ・管理用重量シャッター (耐風圧強度) () ・外壁用防風シャッター (耐風圧強度) () ・屋内用防風シャッター ・防塵シャッター</p> <p>屋内用防風シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止機構 [5.10.2] ※改修標準仕様書5.10.2(4)(a)(i)かつ(c)</p> <p>開閉機能による種類 [5.10.2] ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式</p> <p>二重チェーン、急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 [5.10.2] ・図示</p> <p>障害物感知装置の設置箇所 ・図示</p> <p>屋内用防風シャッター又は防塵シャッターの危害防止装置 [5.10.2] 設置箇所 ・図示</p> <p>「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」 (昭和48年12月28日建設省告示第2563号) に定める基準に適合するもの</p> <p>※障害物感知装置 (自動閉鎖型) ・可動座板式</p> <p>シャッターケース ・設ける [5.10.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.10.3] ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) [5.10.2] [表5.10.1] ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)</p> <p>ガイドレール等のステンレス鋼板 [5.10.3] [表5.6.3] ※SUS304、SUS430J1L、SUS430、SUS443J1</p> <p>めっき付着量 ※Z12又はF12 [5.10.3]</p> <p>14 軽量シャッター [5.11.2] [表5.11.1] 開閉機能による種類 [5.11.2] [表5.11.1] ※手動式 ・上部電動式 (手動併用)</p> <p>耐風圧強度 [5.11.2] スラット 材質 ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) [5.11.3] めっき付着量 ※Z06又はF06 ・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっき付着量 ※AZ90</p> <p>形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 [5.11.4]</p>	自動ドア	駆動装置性能	検出装置の性能	防錆	センサーの種類	・SSLD-1	※ [表5.8.1] による	※ [表5.8.3] による	・適用する	・光線 (反射) センサー	・SSLD-2		・熱線センサー	・DSL-1				・音波センサー	・DSL-2				・光電センサー	多機能タイプ	※ [表5.8.2] による			・電波センサー	出入り口に設置される引き戸				・タッチスイッチ	・図示				・押しボタンスイッチ					・多機能トレススイッチ
			適用タイル形状		工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・外装タイル	小口以上 二丁掛け以下	・密着張り ・改良糝上げ張り ・改良圧着張り ・外装壁タイル接着剤張り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・ユニットタイル	25mm角を超え 小口未満 小口未満	・マスク張り ・外装壁タイル接着剤張り ・モザイクタイル張り ・外装壁タイル接着剤張り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
箇所	幅 (mm)	深さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コクリ打継目地、ひび割れ誘発目地	※20以上	※10以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ガラス回りの目地	※5以上	※5以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
その他の場合	※10以上	※10以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
目地寸法	箇所	コクリ打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地	左記以外																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
幅 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
深さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類	呼び名	仕上げの形状	工法	防火材料	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S1	・砂壁状	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・ゆず肌状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・可とう形外装薄塗材S1	・外装薄塗材S1	・砂壁状	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・ゆず肌状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装薄塗材E	・外装薄塗材E	・砂壁状	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・ゆず肌状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・着色骨材砂壁状	・吹付け ・こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形外装薄塗材E	・外装薄塗材E	・砂壁状	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		・ゆず肌状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	・吹放し	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・ひき起し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・掻き落とし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装厚塗材S1	・外装厚塗材S1	・吹放し	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・外装厚塗材E	・外装厚塗材E	・吹放し	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形外装厚塗材E	・外装厚塗材E	・吹放し	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形外装厚塗材R	・外装厚塗材R	・吹放し	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形外装厚塗材R	・外装厚塗材R	・吹放し	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・平たん状	こて	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材E	・平たん状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・さざ波状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材E	・平たん状	ローテ	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		・凹凸処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・ゆず肌状	吹付け	・適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
工法	処理範囲	下地のひび割れ部等の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・サンダー工法	※既存仕上面全体	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・塗膜はく離剥工法	※既存仕上面全体	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体	○行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
アルミニウム製建具の性能値等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種別	A種	B種	C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
耐風圧性	※S-4	※S-5	※S-6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
気密性	※A-3		※A-4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
水密性	※W-4		※W-5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
特見込み寸法 (mm)	※70	・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	種別	着色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
外部に面する建具		※標準色 ・特注色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
屋内の建具		※標準色 ・特注色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種別	A種	B種	C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
耐風圧性	※S-4	※S-5	※S-6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
気密性	※A-4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
水密性	※W-4	※W-5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特見込み寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
自動ドア	駆動装置性能	検出装置の性能	防錆	センサーの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・SSLD-1	※ [表5.8.1] による	※ [表5.8.3] による	・適用する	・光線 (反射) センサー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・SSLD-2				・熱線センサー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・DSL-1				・音波センサー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・DSL-2				・光電センサー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
多機能タイプ	※ [表5.8.2] による			・電波センサー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
出入り口に設置される引き戸				・タッチスイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・図示				・押しボタンスイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				・多機能トレススイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
5	建具改修工事	<p>1 改修工法 [5.1.3] ・かぶせ工法 ・撤去工法 ・新規に金属製建具を設置する 壁開口の開け方 () 建具周囲の補修工法 () 補修範囲 ※図示</p> <p>2 防火戸 [5.1.4] 防火戸の指定 ・図示 ・防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸をヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動させる</p> <p>3 見本の製作 [5.1.5] 建具見本の製作 ・行う (建具番号) () 特殊な建具の仮組 ・行う (建具番号) ()</p>	<p>工事名称 市営住宅サン緑町 外壁等改修工事 設計</p> <p>図面名称 特記仕様書 (3) 縮尺</p> <p>作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士</p> <p>作製者 武田 謙 一級建築士 武田 謙</p> <p>分類番号 A-04 通し番号 04 (64) 全枚数</p> <p>有限会社 武田 設計</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

5 建具 改修 工事	15 オーバーヘッドドア	<p>形式及び仕様 [5.12.2][5.12.3]</p> <p>材質による区分 ※スチール製 ・アルミニウム製 ・ファイバーグラス製</p> <p>開閉方式による区分 ※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式</p> <p>収納形式による区分 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形</p> <p>ガイドレールの材質 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板</p> <p>耐風圧性能 (JIS A 4715による強さ) ・50 ・75 ・100 ・125</p> <p>フロート板ガラス 品種 ・厚さ (mm) ・3</p> <p>型板ガラス 厚さ (mm) ・2 ・4 ・6</p> <p>網入板ガラス及び線入板ガラス [5.13.2]</p> <p>網又は線の形状及び板の表面の状態による種類 網入板ガラス 網入型板 ガラス 網入磨き ガラス 線入板ガラス 線入型板ガラス 線入磨き板ガラス</p> <p>合わせガラス [5.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>形状</th> <th>特性による種類</th> <th>材料板ガラスの種類</th> <th>厚さ</th> <th>合計厚 (mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・平面</td> <td rowspan="2">・I類 ・II-1類 ・III類</td> <td rowspan="2">〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉</td> <td rowspan="2">厚さ</td> <td rowspan="2">合計厚 (mm)</td> </tr> <tr> <td>・II-2類</td> <td>厚さ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・曲面</td> <td rowspan="2">・I類</td> <td rowspan="2">〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉</td> <td rowspan="2">厚さ</td> <td rowspan="2">合計厚 (mm)</td> </tr> <tr> <td>・II-1類 ・III類</td> <td>厚さ</td> </tr> </table> <p>強化ガラス [5.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>形状による種類</th> <th>材料板ガラスの種類</th> <th>呼び厚 (mm)</th> <th>特性による種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・平面強化ガラス</td> <td rowspan="2">・フロート強化ガラス ・熱線反射強化ガラス</td> <td rowspan="2">※4 ・4 ・5 ・8</td> <td rowspan="2">・I類 ・III類</td> </tr> <tr> <td>・曲面強化ガラス</td> <td>・フロート強化ガラス</td> </tr> </table> <p>熱線吸収板ガラス [5.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>板ガラスの種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>性能による種類</th> </tr> <tr> <td>・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス ・熱線吸収網入型板ガラス</td> <td>厚さ</td> <td>※1種 ・ 2種</td> </tr> </table> <p>複層ガラス [5.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>断熱性による区分</th> <th>日射取得性 日射熱伝わり性 による区分</th> <th>材料板ガラスの種類、厚さ</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>乾燥気体の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6</td> <td rowspan="2">・G ・S</td> <td rowspan="2">〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉</td> <td rowspan="2">厚さ</td> <td rowspan="2">乾燥気体</td> </tr> <tr> <td>・空気</td> </tr> </table> <p>熱線反射板ガラス [5.13.2][5.13.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>材料板ガラスの種類</th> <th>日射熱伝わり性による区分</th> <th>映像調整</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・フロート板ガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・平面強化ガラス ・倍強度ガラス</td> <td>・1種 ・2種 ・3種</td> <td>・行う ・行わない</td> <td>・6 ・8 ・10 ・12</td> </tr> </table> <p>倍強度ガラス [5.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>材料板ガラスの種類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・フロート板ガラス ・熱線吸収フロート板ガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線反射ガラス</td> <td>・6 ・8 ・10 ・12</td> </tr> </table>	形状	特性による種類	材料板ガラスの種類	厚さ	合計厚 (mm)	・平面	・I類 ・II-1類 ・III類	〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉	厚さ	合計厚 (mm)	・II-2類	厚さ	・曲面	・I類	〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉	厚さ	合計厚 (mm)	・II-1類 ・III類	厚さ	形状による種類	材料板ガラスの種類	呼び厚 (mm)	特性による種類	・平面強化ガラス	・フロート強化ガラス ・熱線反射強化ガラス	※4 ・4 ・5 ・8	・I類 ・III類	・曲面強化ガラス	・フロート強化ガラス	板ガラスの種類	厚さ (mm)	性能による種類	・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス ・熱線吸収網入型板ガラス	厚さ	※1種 ・ 2種	断熱性による区分	日射取得性 日射熱伝わり性 による区分	材料板ガラスの種類、厚さ	厚さ (mm)	乾燥気体の種類	・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6	・G ・S	〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉	厚さ	乾燥気体	・空気	材料板ガラスの種類	日射熱伝わり性による区分	映像調整	厚さ (mm)	・フロート板ガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・平面強化ガラス ・倍強度ガラス	・1種 ・2種 ・3種	・行う ・行わない	・6 ・8 ・10 ・12	材料板ガラスの種類	厚さ (mm)	・フロート板ガラス ・熱線吸収フロート板ガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線反射ガラス	・6 ・8 ・10 ・12	<p>目地 [5.13.5]</p> <p>平積み ・8mm以上、15mm以下</p> <p>曲面積み ※改修標準仕様書5.13.5(2)(9)(a)による</p> <p>伸縮調整目地 [5.13.5]</p> <p>位置 ※改修標準仕様書5.13.5(2)(9)(b)による</p> <p>目地部の骨格の補強方法 ※ガラスブロック製造所の仕様による</p>	<p>12 木材保護塗料塗り (O S) [7.13.2][表7.13.1]</p> <p>13 木材保護塗料塗り (W P) 種別 ・ A種 ※B種 [7.14.2][表7.14.1]</p>	<p>10 特別管理産業廃棄物の処理</p> <p>1 一般事項</p> <p>2 特別管理産業廃棄物の処分等 [1.3.12]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>処分(処理)方法</th> </tr> <tr> <td>・分析調査 微量PCB () ・行う ・行わない PCB含有シーリング () ・行う ・行わない ダイオキシンのサンプリング調査 ・行う (適用範囲) ・行わない</td> <td>改修工事標準仕様書第1節「石綿含有建材の除去工事」による。</td> </tr> <tr> <td>・特別管理産業廃棄物</td> <td>保管 (保管場所:)</td> </tr> <tr> <td>・廃石棉等</td> <td>焼却処分又は中間処理施設で再生処理</td> </tr> <tr> <td>・PCBを含む機器類</td> <td>焼却処分又は中間処理施設で再生処理</td> </tr> <tr> <td>・PCB含有シーリング材</td> <td>焼却処分又は中間処理施設で再生処理</td> </tr> <tr> <td>・廃油</td> <td>焼却処分又は中間処理施設で再生処理</td> </tr> <tr> <td>・廃酸/廃アルカリ</td> <td>焼却処分又は中間処理施設で再生処理</td> </tr> <tr> <td>・ダイオキシン類 ()</td> <td>焼却処分又は中間処理施設で再生処理</td> </tr> <tr> <td>・ダイオキシン類の解体方法 ()</td> <td></td> </tr> </table> <p>* 建築材料等参考表</p> <table border="1"> <tr> <th>建築材料名</th> <th>仕様及び参考メーカー</th> </tr> <tr> <td>外壁用塗膜防水</td> <td>外壁用塗膜防水 【70%化成:70%ウレタン NEO工法 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗)</td> <td>仕上塗材 (2回塗): 【70%化成:70%水性エポキシ-SI 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>※1</td> <td>※1…責任施工・防水保証</td> </tr> <tr> <td>低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗</td> <td>仕上塗材 (2回塗): 【70%化成:70%水性エポキシ-SI 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>下地準動緩衝材</td> <td>【70%化成:70%ウレタン SH塗布工法 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>DP塗</td> <td>下塗り (2回塗): 【SK化研:スーパーセト 又は同等品】 中塗り (1回塗): 【SK化研:クリアマイル 中塗材 又は同等品】 上塗り (1回塗): 【SK化研:クリアマイルファースト 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>ベアコンクリート樹脂塗</td> <td>下塗り (1回塗) (木部): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン100 木部下塗 又は同等品】 下塗り (1回塗) (押出成形以外の板部): 【日本ペイント:ハイパワージェット 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン100 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>シリコン樹脂塗</td> <td>下塗り (1回塗): 【日本ペイント:コンパネ水性アクリルウレタン 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:HiE コンプラセツト 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>ベアコンクリート反応硬化型4つ化ウレタン樹脂系塗</td> <td>下塗り (1回塗): 【日本ペイント:2液ベアコンクリート 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>塗膜防水</td> <td>水性アクリル系防水材: 【田島レーシング:マダラド 又は同等品】 X-2 (保護塗料:シリコン系): 【田島レーシング:マダラド 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>合成樹脂塗系床材</td> <td>厚膜型 (防汚工法): 【ABC商会:カッター DL SN工法 又は同等品】 薄膜型 (平滑工法): 【ABC商会:カッター U コーティング 工法 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>パネル芯入り塩ビ製種</td> <td>住戸棟・自転車置場: 【パナソニック:チーフFS-II型 又は同等品】 アパルトマン: 【パナソニック:チーフFS-II型 又は同等品】</td> </tr> <tr> <td>避難シール</td> <td>【神栄:471EIT:SK-8・11 又は同等品】</td> </tr> </table>	種類	処分(処理)方法	・分析調査 微量PCB () ・行う ・行わない PCB含有シーリング () ・行う ・行わない ダイオキシンのサンプリング調査 ・行う (適用範囲) ・行わない	改修工事標準仕様書第1節「石綿含有建材の除去工事」による。	・特別管理産業廃棄物	保管 (保管場所:)	・廃石棉等	焼却処分又は中間処理施設で再生処理	・PCBを含む機器類	焼却処分又は中間処理施設で再生処理	・PCB含有シーリング材	焼却処分又は中間処理施設で再生処理	・廃油	焼却処分又は中間処理施設で再生処理	・廃酸/廃アルカリ	焼却処分又は中間処理施設で再生処理	・ダイオキシン類 ()	焼却処分又は中間処理施設で再生処理	・ダイオキシン類の解体方法 ()		建築材料名	仕様及び参考メーカー	外壁用塗膜防水	外壁用塗膜防水 【70%化成:70%ウレタン NEO工法 又は同等品】	(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗)	仕上塗材 (2回塗): 【70%化成:70%水性エポキシ-SI 又は同等品】	※1	※1…責任施工・防水保証	低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗	仕上塗材 (2回塗): 【70%化成:70%水性エポキシ-SI 又は同等品】	下地準動緩衝材	【70%化成:70%ウレタン SH塗布工法 又は同等品】	DP塗	下塗り (2回塗): 【SK化研:スーパーセト 又は同等品】 中塗り (1回塗): 【SK化研:クリアマイル 中塗材 又は同等品】 上塗り (1回塗): 【SK化研:クリアマイルファースト 又は同等品】	ベアコンクリート樹脂塗	下塗り (1回塗) (木部): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン100 木部下塗 又は同等品】 下塗り (1回塗) (押出成形以外の板部): 【日本ペイント:ハイパワージェット 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン100 又は同等品】	シリコン樹脂塗	下塗り (1回塗): 【日本ペイント:コンパネ水性アクリルウレタン 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:HiE コンプラセツト 又は同等品】	ベアコンクリート反応硬化型4つ化ウレタン樹脂系塗	下塗り (1回塗): 【日本ペイント:2液ベアコンクリート 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン 又は同等品】	塗膜防水	水性アクリル系防水材: 【田島レーシング:マダラド 又は同等品】 X-2 (保護塗料:シリコン系): 【田島レーシング:マダラド 又は同等品】	合成樹脂塗系床材	厚膜型 (防汚工法): 【ABC商会:カッター DL SN工法 又は同等品】 薄膜型 (平滑工法): 【ABC商会:カッター U コーティング 工法 又は同等品】	パネル芯入り塩ビ製種	住戸棟・自転車置場: 【パナソニック:チーフFS-II型 又は同等品】 アパルトマン: 【パナソニック:チーフFS-II型 又は同等品】	避難シール	【神栄:471EIT:SK-8・11 又は同等品】
			形状	特性による種類	材料板ガラスの種類	厚さ	合計厚 (mm)																																																																																																								
			・平面	・I類 ・II-1類 ・III類	〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉	厚さ	合計厚 (mm)																																																																																																								
								・II-2類	厚さ																																																																																																						
			・曲面	・I類	〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉	厚さ	合計厚 (mm)																																																																																																								
								・II-1類 ・III類	厚さ																																																																																																						
			形状による種類	材料板ガラスの種類	呼び厚 (mm)	特性による種類																																																																																																									
			・平面強化ガラス	・フロート強化ガラス ・熱線反射強化ガラス	※4 ・4 ・5 ・8	・I類 ・III類																																																																																																									
							・曲面強化ガラス	・フロート強化ガラス																																																																																																							
			板ガラスの種類	厚さ (mm)	性能による種類																																																																																																										
			・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス ・熱線吸収網入型板ガラス	厚さ	※1種 ・ 2種																																																																																																										
			断熱性による区分	日射取得性 日射熱伝わり性 による区分	材料板ガラスの種類、厚さ	厚さ (mm)	乾燥気体の種類																																																																																																								
			・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6	・G ・S	〈ガラス種類(厚さ)+ガラス種類(厚さ)+…〉	厚さ	乾燥気体																																																																																																								
								・空気																																																																																																							
			材料板ガラスの種類	日射熱伝わり性による区分	映像調整	厚さ (mm)																																																																																																									
			・フロート板ガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・平面強化ガラス ・倍強度ガラス	・1種 ・2種 ・3種	・行う ・行わない	・6 ・8 ・10 ・12																																																																																																									
			材料板ガラスの種類	厚さ (mm)																																																																																																											
			・フロート板ガラス ・熱線吸収フロート板ガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線反射ガラス	・6 ・8 ・10 ・12																																																																																																											
種類	処分(処理)方法																																																																																																														
・分析調査 微量PCB () ・行う ・行わない PCB含有シーリング () ・行う ・行わない ダイオキシンのサンプリング調査 ・行う (適用範囲) ・行わない	改修工事標準仕様書第1節「石綿含有建材の除去工事」による。																																																																																																														
・特別管理産業廃棄物	保管 (保管場所:)																																																																																																														
・廃石棉等	焼却処分又は中間処理施設で再生処理																																																																																																														
・PCBを含む機器類	焼却処分又は中間処理施設で再生処理																																																																																																														
・PCB含有シーリング材	焼却処分又は中間処理施設で再生処理																																																																																																														
・廃油	焼却処分又は中間処理施設で再生処理																																																																																																														
・廃酸/廃アルカリ	焼却処分又は中間処理施設で再生処理																																																																																																														
・ダイオキシン類 ()	焼却処分又は中間処理施設で再生処理																																																																																																														
・ダイオキシン類の解体方法 ()																																																																																																															
建築材料名	仕様及び参考メーカー																																																																																																														
外壁用塗膜防水	外壁用塗膜防水 【70%化成:70%ウレタン NEO工法 又は同等品】																																																																																																														
(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗)	仕上塗材 (2回塗): 【70%化成:70%水性エポキシ-SI 又は同等品】																																																																																																														
※1	※1…責任施工・防水保証																																																																																																														
低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗	仕上塗材 (2回塗): 【70%化成:70%水性エポキシ-SI 又は同等品】																																																																																																														
下地準動緩衝材	【70%化成:70%ウレタン SH塗布工法 又は同等品】																																																																																																														
DP塗	下塗り (2回塗): 【SK化研:スーパーセト 又は同等品】 中塗り (1回塗): 【SK化研:クリアマイル 中塗材 又は同等品】 上塗り (1回塗): 【SK化研:クリアマイルファースト 又は同等品】																																																																																																														
ベアコンクリート樹脂塗	下塗り (1回塗) (木部): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン100 木部下塗 又は同等品】 下塗り (1回塗) (押出成形以外の板部): 【日本ペイント:ハイパワージェット 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン100 又は同等品】																																																																																																														
シリコン樹脂塗	下塗り (1回塗): 【日本ペイント:コンパネ水性アクリルウレタン 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:HiE コンプラセツト 又は同等品】																																																																																																														
ベアコンクリート反応硬化型4つ化ウレタン樹脂系塗	下塗り (1回塗): 【日本ペイント:2液ベアコンクリート 又は同等品】 上塗り (2回塗): 【日本ペイント:1液アクリルウレタン 又は同等品】																																																																																																														
塗膜防水	水性アクリル系防水材: 【田島レーシング:マダラド 又は同等品】 X-2 (保護塗料:シリコン系): 【田島レーシング:マダラド 又は同等品】																																																																																																														
合成樹脂塗系床材	厚膜型 (防汚工法): 【ABC商会:カッター DL SN工法 又は同等品】 薄膜型 (平滑工法): 【ABC商会:カッター U コーティング 工法 又は同等品】																																																																																																														
パネル芯入り塩ビ製種	住戸棟・自転車置場: 【パナソニック:チーフFS-II型 又は同等品】 アパルトマン: 【パナソニック:チーフFS-II型 又は同等品】																																																																																																														
避難シール	【神栄:471EIT:SK-8・11 又は同等品】																																																																																																														
7 塗 装 改 修 工 事	16 ガラス	<p>1 防火材料 [7.1.3]</p> <p>※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・次の箇所を除き防火材料とする ()</p> <p>② 下地調整 [7.2.1][表7.2.1~7]</p> <p>既存塗膜の除去範囲 (塗替えてR/B種の場合) ※塗替え面積の30%とする ・ 図示</p> <p>下地調整の種類</p> <p>木部 [7.2.2][表7.2.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RA種 ※RB種 ・RC種 <p>鉄鋼面 [7.2.3][表7.2.2]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RA種 ※RB種 ・RC種 <p>亜鉛めっき鋼面 [7.2.4][表7.2.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RA種 ※RB種 ・RC種 <p>モルタル面、プラスター面 [7.2.5][表7.2.4]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RA種 ※RB種 ・RC種 <p>ひび割れ部の補修 ・行う [表7.2.4]</p> <p>コンクリート面、ALCパネル面 (DP以外の場合) [7.2.6][表7.2.5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RA種 ※RB種 ・RC種 <p>ひび割れ部の補修 ・行う [表7.2.5]</p> <p>コンクリート面、押出成形セメント板面 [7.2.6][表7.2.6]</p> <p>ひび割れ部の補修 ・行う [表7.2.6]</p> <p>せつこうボード面、その他ボード面 [7.2.7][表7.2.7]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RA種 ※RB種 ・RC種 <p>③ 錆止め塗料塗り [7.3.2][7.3.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装面</th> <th>塗料の種類別</th> <th>工程の種類別</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">鉄鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え A種 ※C種 ・ 新規見え掛り A種 ※A種 ・ 新規見え隠れ A種 ※B種 ・</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>塗替え ※B種 ・A種 ※C種 ・ 新規見え掛り ※B種 ・A種 ※A種 ・ 新規見え隠れ ※B種 ・A種 ※B種 ・</td> </tr> <tr> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 ・B種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 ※A種 ・B種 ※A種 ・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面</td> <td>EP-G以外</td> <td>塗替え ※A種 ・B種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 C種 ※A種 ・</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>塗替え C種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 C種 ※A種 ・</td> </tr> </table>	塗装面	塗料の種類別	工程の種類別	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え A種 ※C種 ・ 新規見え掛り A種 ※A種 ・ 新規見え隠れ A種 ※B種 ・	EP-G	塗替え ※B種 ・A種 ※C種 ・ 新規見え掛り ※B種 ・A種 ※A種 ・ 新規見え隠れ ※B種 ・A種 ※B種 ・	EP-G以外	塗替え ※A種 ・B種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 ※A種 ・B種 ※A種 ・	亜鉛めっき鋼面	EP-G以外	塗替え ※A種 ・B種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 C種 ※A種 ・	EP-G	塗替え C種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 C種 ※A種 ・	<p>9 環境配慮改修工事 石綿処理</p> <p>① 施工調査等 [9.1.1]</p> <p>目視及び設計図書等により製品名、製造所名、製造年等を確認し、調査結果を取りまとめ監督職員に提出する。 既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与 ○行う (設計時の調査報告書 ○分析結果報告書)</p> <p>石綿含有建材の分析調査 ・行う (適用範囲) ○行わない</p> <p>分析方法 ・JIS A1481-1 ・ JIS A1481-2 ・ JIS A1481-3 ・ JIS A1481-4 ※「建材中の石綿含有率の分析方法」(平成18年8月21日基発第0821002号、最終改正 平成28年4月13日 基発0413第3号)による。</p> <p>2 石綿粉じん 濃度測定 [9.1.1]</p> <p>・行う 測定対象工事 () ・行わない</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業前</td> <td>・処理作業室内</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業中</td> <td>・処理作業室内</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>※セキュリティゾーン入口</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業後</td> <td>※集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>※施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業後 (隔離ネット撤去前)</td> <td>・処理作業室内</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>点 室</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計 点</td> </tr> </table> <p>3 石綿含有吹付付材の除去及び処分 [9.1.1][9.1.3]</p> <p>除去工法 (BCI (財)日本建築センターの審査証明 (写)添付) ・封じ込め処理 () ・囲い込み処理 () ※施工した石綿含有吹付付材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化</p> <p>保管場所 ()</p> <p>除去した石綿含有吹付付材の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>4 石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.1][9.1.4]</p> <p>除去工法 ・手ばらし ・ 破砕して除去 除去した石綿含有仕上塗材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化</p> <p>保管場所 ()</p> <p>除去した石綿含有仕上塗材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>5 石綿含有保温材等の除去及び処分 [9.1.1][9.1.4]</p> <p>除去工法 ・手ばらし ・ 破砕して除去 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化</p> <p>保管場所 ()</p> <p>除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>6 石綿含有成形板の除去及び処分 [9.1.5]</p> <p>除去工法 ※湿潤化の上手ばらし ()</p> <p>保管場所 ()</p> <p>除去した石綿含有成形板の処分 (石綿含有せつこうボードを除く) ・埋立処分 ・ 中間処理</p> <p>7 手続等 [9.1.2]</p> <p>※労働基準監督署及び奈良県環境緑地総合センター (奈良市内においては、奈良市保険・環境検査課)に必要な書類の届出を行うこと、またその内容を周辺住民の見やすい場所に掲示すること</p> <p>8 除去後の仕上げ [9.1.1]</p> <p>・ (図示)</p> <p>9 石綿作業主任者 [9.1.2]</p> <p>※適用する</p> <p>⑩ 石綿含有材の箇所 [9.1.2]</p> <p>※仕上表及び図面の建材表示の前に▲を付したもの ※石綿含有の有無は、目視及び設計図書等によるものである。</p>	測定時期	測定場所	測定点	計	処理作業前	・処理作業室内	点 室	点	・施工区画周辺又は敷地境界	点 室	点	処理作業中	・処理作業室内	点 室	点	※セキュリティゾーン入口	点 室	点	処理作業後	※集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	点 室	点	※施工区画周辺又は敷地境界	点 室	点	処理作業後 (隔離ネット撤去前)	・処理作業室内	点 室	点	・施工区画周辺又は敷地境界	点 室	点	合 計 点																																																												
			塗装面	塗料の種類別	工程の種類別																																																																																																										
			鉄鋼面	EP-G以外	塗替え A種 ※C種 ・ 新規見え掛り A種 ※A種 ・ 新規見え隠れ A種 ※B種 ・																																																																																																										
				EP-G	塗替え ※B種 ・A種 ※C種 ・ 新規見え掛り ※B種 ・A種 ※A種 ・ 新規見え隠れ ※B種 ・A種 ※B種 ・																																																																																																										
				EP-G以外	塗替え ※A種 ・B種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 ※A種 ・B種 ※A種 ・																																																																																																										
			亜鉛めっき鋼面	EP-G以外	塗替え ※A種 ・B種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 C種 ※A種 ・																																																																																																										
				EP-G	塗替え C種 ※C種 ・ 新規鋼製建具等 C種 ※A種 ・																																																																																																										
			測定時期	測定場所	測定点	計																																																																																																									
			処理作業前	・処理作業室内	点 室	点																																																																																																									
				・施工区画周辺又は敷地境界	点 室	点																																																																																																									
			処理作業中	・処理作業室内	点 室	点																																																																																																									
				※セキュリティゾーン入口	点 室	点																																																																																																									
			処理作業後	※集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	点 室	点																																																																																																									
				※施工区画周辺又は敷地境界	点 室	点																																																																																																									
			処理作業後 (隔離ネット撤去前)	・処理作業室内	点 室	点																																																																																																									
				・施工区画周辺又は敷地境界	点 室	点																																																																																																									
			合 計 点																																																																																																												
			17 ガ ラ ス 留 め 材	17 ガラス留め材	<p>⑦ 耐候性塗料塗り (DP) [7.8.2][表7.8.1]</p> <p>鉄鋼面耐候性塗料塗りの種類 (新規を除く) ・A種 ○B種 ・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗りの種類 (新規を除く) [7.8.3][表7.8.2]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ○B種 ・C種 <p>上塗り塗料の等級 (1) 級</p> <p>コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りの種類 [7.8.4][表7.8.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ・B種 ・C種 <p>上塗り塗料等級 ・ 級 (コンクリート、押出成形セメント板面を除く)</p> <p>8 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) [7.9.2][表7.9.1]</p> <p>コンクリート、モルタル、プラスター、せつこうボード、その他ボード面のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種類 ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>9 合成樹脂エポキシペイント塗り (EP) [7.10.2][表7.10.1]</p> <p>種類 ・A種 ※B種 ・C種 [7.10.2]</p> <p>しみ止め (塗替えの場合) ※改修標準仕様書7.9.2.(2)による 屋内の木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種類 [7.9.3][表7.9.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>新規 (多孔質広葉樹を除く)</th> <th>※A種 ・ B種 ・ C種</th> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>・A種 ※B種 ・C種</td> </tr> </table> <p>屋内の鉄鋼面のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種類 [7.9.4][表7.9.4]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ※B種 ・C種 <p>屋内の亜鉛めっき鋼面のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種類 [7.9.5][表7.9.4]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ※B種 ・C種 <p>10 合成樹脂エポキシ模様塗料塗り (EP-T) [7.11.2][表7.11.1]</p> <p>種類 ・A種 ※B種 ・C種 (塗替えて下地調整R/B種、RC種を除く)</p> <p>11 樹脂樹脂塗塗り (U C) [7.12.2][表7.12.1]</p> <p>種類 ・A種 ※B種</p>	新規 (多孔質広葉樹を除く)	※A種 ・ B種 ・ C種	塗替え	・A種 ※B種 ・C種	<p>17 ガラス留め材 [5.13.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>・ガスケット ・グライダー (棒見込み70mmの引違ひ、片引き降子の場合) ・シーリング材 (SR-1) 引違ひ降子以外の部分に使用</td> </tr> <tr> <td>鋼製</td> <td>・シーリング材 (SR-1) ・</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>・シーリング材 (SR-1) ・</td> </tr> </table> <p>板ガラスをはめ込む溝の大きさ [5.13.3][表5.13.1]</p> <p>※建具製作所の仕様による</p>	建具の種類	ガラス留め材	アルミニウム製	・ガスケット ・グライダー (棒見込み70mmの引違ひ、片引き降子の場合) ・シーリング材 (SR-1) 引違ひ降子以外の部分に使用	鋼製	・シーリング材 (SR-1) ・	ステンレス製		・シーリング材 (SR-1) ・																																																																																												
新規 (多孔質広葉樹を除く)	※A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																														
塗替え	・A種 ※B種 ・C種																																																																																																														
建具の種類	ガラス留め材																																																																																																														
アルミニウム製	・ガスケット ・グライダー (棒見込み70mmの引違ひ、片引き降子の場合) ・シーリング材 (SR-1) 引違ひ降子以外の部分に使用																																																																																																														
鋼製	・シーリング材 (SR-1) ・																																																																																																														
ステンレス製	・シーリング材 (SR-1) ・																																																																																																														
18 ガ ラ ス ブ ロ ッ ク 積 み	18 ガラスブロック積み	<p>ガラスブロック [5.13.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>表面形状</th> <th>呼び寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・正方形</td> <td>・125×125 ・160×160 ・200×200 ・320×320</td> <td rowspan="2">・80 ・95</td> </tr> <tr> <td>・長方形</td> <td>・250×125 ・320×160</td> </tr> </table> <p>壁用金属枠及び補強材 ・ 図示 (図面番号)</p> <p>骨格 [5.13.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>形状</th> </tr> <tr> <td>※ステンレス鋼 (SUS304)</td> <td>※径5.5</td> <td>※はしこ形状複筋及び単筋</td> </tr> </table> <p>化粧目地モルタルの色 [5.13.5]</p> <p>シーリング材 [5.13.5][表3.7.1]</p> <p>※被着体に応じたものとし、改修標準仕様表3.7.1を標準とする。 ・ 図示 (図面番号)</p> <p>金属製化粧カバーの材質、寸法及び形状 [5.13.5]</p> <p>・ 図示 (図面番号)</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 [5.13.5]</p>				表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	・正方形		・125×125 ・160×160 ・200×200 ・320×320	・80 ・95	・長方形	・250×125 ・320×160	材質	寸法 (mm)	形状	※ステンレス鋼 (SUS304)	※径5.5	※はしこ形状複筋及び単筋	<p>12 1/2インチ塗り (O S) [7.13.2][表7.13.1]</p> <p>13 木材保護塗料塗り (W P) 種別 ・ A種 ※B種 [7.14.2][表7.14.1]</p>																																																																																										
						表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)																																																																																																							
						・正方形	・125×125 ・160×160 ・200×200 ・320×320	・80 ・95																																																																																																							
							・長方形		・250×125 ・320×160																																																																																																						
						材質	寸法 (mm)	形状																																																																																																							
						※ステンレス鋼 (SUS304)	※径5.5	※はしこ形状複筋及び単筋																																																																																																							
						<p>工事名称 市営住宅サン緑町 外壁等改修工事 設計</p> <p>図面名称 特記仕様書 (4) 縮尺</p> <p>作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士</p> <p>作製者 武田 謙 一級建築士 武田 謙 5</p> <p>分類番号 A - 05</p> <p>通し番号 05 (64) 全枚数</p> <p>有限会社 武田 設計</p>																																																																																																									

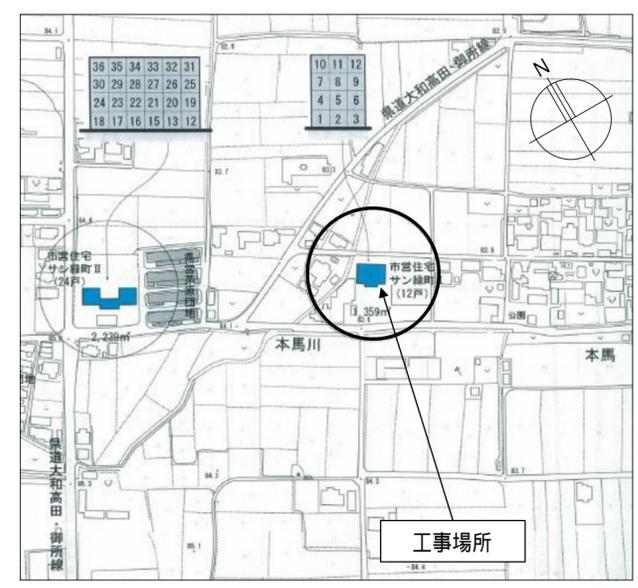
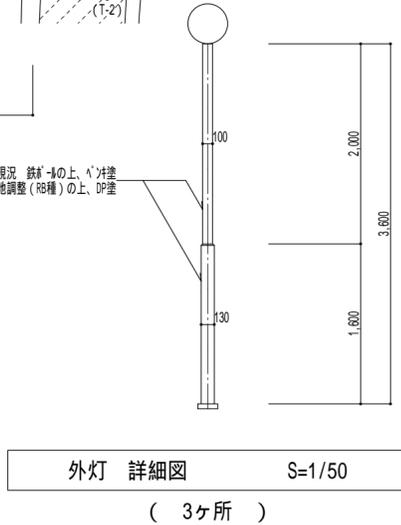


植栽リスト			
	H(高さ)・W(葉張り)・C(幹径)	本数	備考
①	H=1,500・W=1,500・C=3,000	寄せ植え	伐採(抜根共)
②	H=1,000・W=1,200	寄せ植え	伐採(抜根共)
③	H=1,000・W=1,800	寄せ植え	伐採(抜根共)
④	H=1,000・W=1,200	寄せ植え	伐採(抜根共)
⑤	H=1,000・W=1,000	1本	伐採(抜根共)
⑥	H=1,000・W=1,000	1本	伐採(抜根共)
⑦	H=1,000・W=1,200	寄せ植え	伐採(抜根共)
⑧	H=1,500・W=1,500	1本	伐採(抜根共)
⑨	H=300・W=300	1本	伐採(抜根共)
⑩	H=1,000・W=500・C=70	1本	伐採(抜根共)
⑪	H=2,500・W=2,000・C=60	1本	伐採
⑫	H=5,000・W=3,000・C=150	1本	伐採
⑬	H=1,500・W=2,500	寄せ植え	伐採(抜根共)
⑭	H=2,500・W=1,500・C=80	1本	現況のまま
⑮	H=1,000・W=500・C=120	1本	伐採(抜根共)
⑯	H=1,500・C=200	1本	伐採
⑰	H=500・W=500	6本	伐採(抜根共)
⑱	H=3,000・W=4,000・C=200	1本	伐採
⑲	H=500・W=500	6本	伐採(抜根共)
⑳	H=3,000・W=1,000・C=40	1本	伐採(抜根共)
㉑	H=500・W=500	1本	伐採(抜根共)
㉒	H=500・W=500	1本	伐採(抜根共)
㉓	H=500・W=500	1本	伐採(抜根共)
㉔	H=500・W=500	2本	伐採(抜根共)
㉕	H=500・W=500	2本	伐採(抜根共)
㉖	H=500・W=500	7本	伐採(抜根共)
㉗	H=500・W=500	30本	伐採(抜根共)
㉘	H=500・W=500	20本	伐採(抜根共)

植栽の大きさ及び本数はおおよその数を記載。



凡例			
現況		改修	
	アスファルト舗装		砂利敷き t-30
	透水性インターロッキング舗装		
	コンクリート舗装		
	整地		



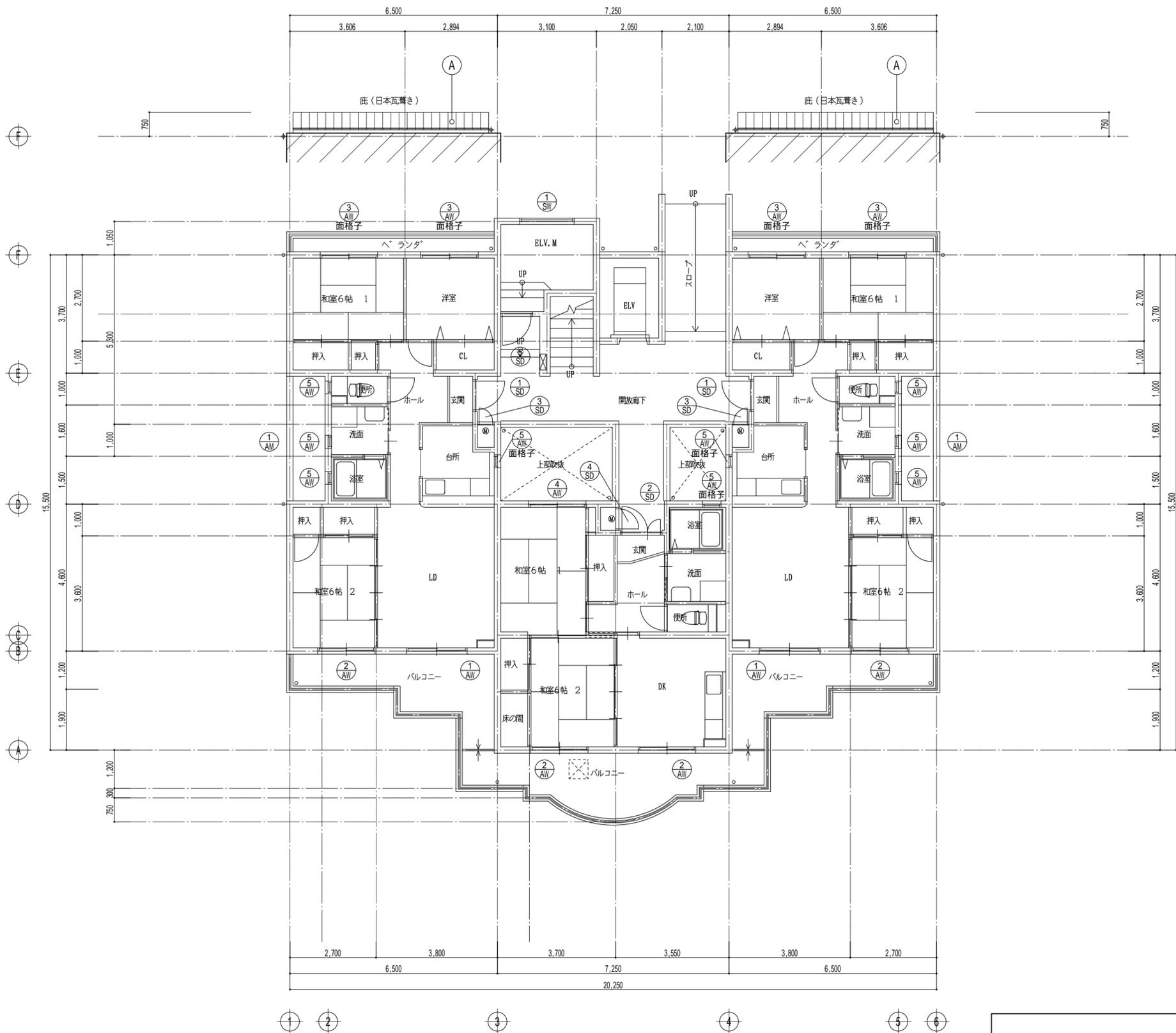
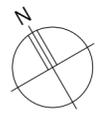
摘要	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
	図面名称	敷地案内図	縮尺		作製者	武田 謙 武田 正	一級建築士 武田 正
		配置図		S=1/200	有限会社 武田設計		分類番号 A - 06 通し番号 06 (64) 全枚数

仕上表 (外部)		仕上表 (共用部分)	
部分名称		部分名称	
屋根	現況	コケ-1377 の上、防水材 1-40、アクリル樹脂 940、断熱材 1-15、FRP、日本瓦葺き (G) 棟瓦 広木舞 24×90 (米梅) 定 30×100 (米梅) 品板 35×90 (米梅)	開放廊下
	改修	現況のまま (のし際 漆喰 詰め替え) 広小舞・定・品板: 既設木部 下地調整 (R8種) の上、9-12可溶外気樹脂塗	現況
庇	現況	コケ-1377 の上、防水材 1-40、アクリル樹脂 940、断熱材 1-15、FRP、日本瓦葺き (G) 棟瓦 広木舞 24×90 (米梅) 定 30×100 (米梅) 品板 35×90 (米梅) 庇裏: コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材	改修
	改修	現況のまま (のし際 漆喰 詰め替え) 広小舞・定・品板: 既設木部 下地調整 (R8種) の上、9-12可溶外気樹脂塗 庇裏: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、アクリル、低汚染・水性アクリル樹脂塗	現況
屋上 (2階: 20-7 屋根)	現況	コケ-1377 の上、シート防水 1-1.2、9M 塗装仕上げ 7M 製笠木 H=175、250、7M 製防水押え金物、鋼鉄製M-7ドレ 75 (縦引き)	Evホール
	改修	既設シート防水 撤去の上、9M 清掃、仮防水 (水性アクリル系仮防水材)、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 珪系) 7M 製笠木: 既着、7M 製防水押え金物: 取り替え、鋼鉄製M-7ドレ: 既設ドレ 撤去の上、改修用縦引きドレ 60 (ドレ1ヶ所共) 新設	現況
屋上	現況	コケ-1377 の上、シート防水 1-1.2、9M 塗装仕上げ 7M 製笠木 H=175、7M 製水切 H=100、7M 製防水押え金物、鋼鉄製M-7ドレ 75 (横引き)	改修
	改修	既設シート防水 撤去の上、9M 清掃、仮防水 (水性アクリル系仮防水材)、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 珪系) 7M 製笠木: 既着 (防水改修部分)、7M 製水切: 既着、7M 製防水押え金物: 取り替え、鋼鉄製M-7ドレ: 既設ドレ 撤去の上、改修用横引きドレ 60 (ドレ1ヶ所共) 新設	スロープ
外壁	現況	1階: コケ-1377 打ち放しC型の上、下地調整、吹付け材 2階~4階: コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材 東・西: コケ-1377 打ち放しB型の上、下地調整、吹付け材 東 (東・西): コケ-1377 打ち放し型の上、下地調整、吹付け材	現況
	改修	1階: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2 2階~4階: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2 東・西: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2 梁 (東・西): 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2	改修
幅木	現況	コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材	階段
	改修	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2	現況
軒裏	現況	コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材	改修
	改修	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、アクリル、低汚染・水性アクリル樹脂塗	現況
種	現況	軒種: 鉄芯入化粧埋め種 笠種: 埋め種 (VP 75)	Ev機械室
	改修	軒種: 既設軒種 撤去の上、鉄芯入り埋め種 (既製品) 新設 (吊金具 11,000以内) 笠種: 既設笠種 下地調整 (R8種) の上、DP塗 軒種改修の為 既設笠種 撤去 (軒11ヶ所 - 笠11ヶ所まで) の上、VP75 新設	現況
バルコニー	現況	床: コケ-1377 の上、防水材 塗床材 幅木: コケ-1377 の上、防水材 塗床材 全3ヶ所押え、塗床材 手すり壁: コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材 H12-裏: コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材 鋼鉄製中継用M-7ドレ 75、避難器具、7M 製隣て壁 (無石綿が酸加減板 1-6.0 VP塗 両面避難ハ張り)、7M 製手すり、物干金物、ケチ用ケチ	現況
	改修	床: 既設仕上げ面 高圧洗浄工法の上、下地調整、9-12可溶外気樹脂塗、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 珪系) 幅木: 既設仕上げ面 高圧洗浄工法の上、下地調整、9-12可溶外気樹脂塗、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 珪系) 手すり壁: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2 H12-裏: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、アクリル、低汚染・水性アクリル樹脂塗 鋼鉄製中継用M-7ドレ 75: 現況のまま、避難器具: 現況のまま、7M 製隣て壁: 既設仕上げ面 下地調整 (R8種) の上、VP75 (両面避難ハ張り) (W260 x H100)、 7M 製手すり: 洗い掛け (支柱廻り) シリカ 打ち替え)、物干金物: 現況のまま、ケチ用ケチ: 現況のまま	改修
ベランダ	現況	床: コケ-1377 の上、防水材 塗床材 全3ヶ所押え 幅木: コケ-1377 の上、防水材 塗床材 全3ヶ所押え 手すり壁: コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材 ベランダ裏: コケ-1377 打ち放しA型の上、下地調整、吹付け材 鋼鉄製中継用M-7ドレ 75、アクリル製手すり	現況
	改修	床: 既設仕上げ面 高圧洗浄工法の上、下地調整、9-12可溶外気樹脂塗、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 珪系) 幅木: 既設仕上げ面 高圧洗浄工法の上、下地調整、9-12可溶外気樹脂塗、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 珪系) 手すり壁: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗) 2 ベランダ裏: 既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、アクリル、低汚染・水性アクリル樹脂塗 鋼鉄製中継用M-7ドレ 75: 現況のまま、アクリル製手すり: 洗い掛け (手すり廻り) シリカ 打ち替え)	改修
建具	現況	7M 製サッシ (1階のみ: 7M 製面格子)	建具
	改修	7M 製サッシ: 既設サッシ廻り シリカ 打ち替え (7M 製面格子: 既着)	現況

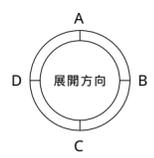
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	欠損	
21.10 m	37.30 m	0.05 m2	調査数量
25.32 m	44.76 m	0.06 m2	設計段階で調査数量の20%増しを見込む

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること。

概要	凡例	SOP	合成樹脂調合ペイント	FE	7M 酸樹脂塗料	UC	珪酸樹脂ワス	RC	鉄筋コケ-1377	W	木	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士	NO	分類番号 A - 07 通し番号 07 (64) 全枚数
		VE	塩化ビニル樹脂塗料	OS	9M ペイント	OSV	9M ペイント	S	鉄骨	7M 含有材を示す	作製者		武田 謙 正	一級建築士 武田 正						
		EP	合成樹脂7Mペイント	CL	9M ペイント (色付け 1回共)	DP	耐候性塗料	CB	コケ-1377 ドック			図面名称	【住戸棟】	縮尺		S=1/NON	有限会社 武田 設計			



1階 平面図 S=1/100



凡 例	
避難シム (W260×H100)	(文字: この向こう側に避難器具があります)
避難シム (W260×H100)	(文字: 非常の際には、ここを破って隣戸へ避難出来ます)

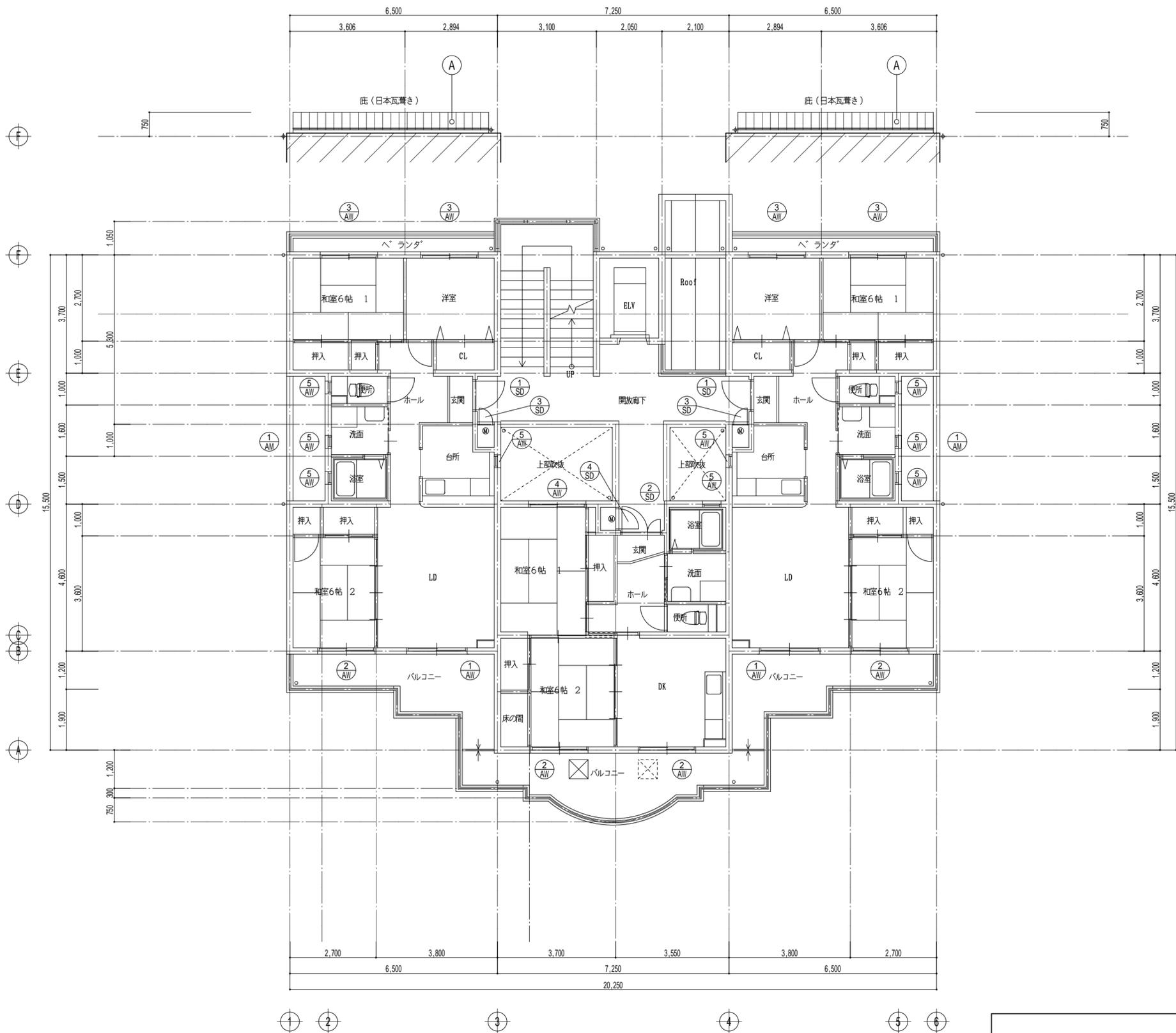
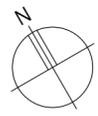
摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮 尺	
	1階 平面図		S=1/100
	建具案内図		

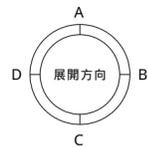
作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士
 作 製 者 武田 正 一級建築士 武田 正

有限会社 武田 設計

分類番号 A - 08
通し番号 08 (64) 全枚数



2階 平面図 S=1/100



凡 例	
避難シム (W260×H100)	(文字: この向き側に避難器具があります)
避難シム (W260×H100)	(文字: 非常の際には、ここを破って隣戸へ避難出来ます)

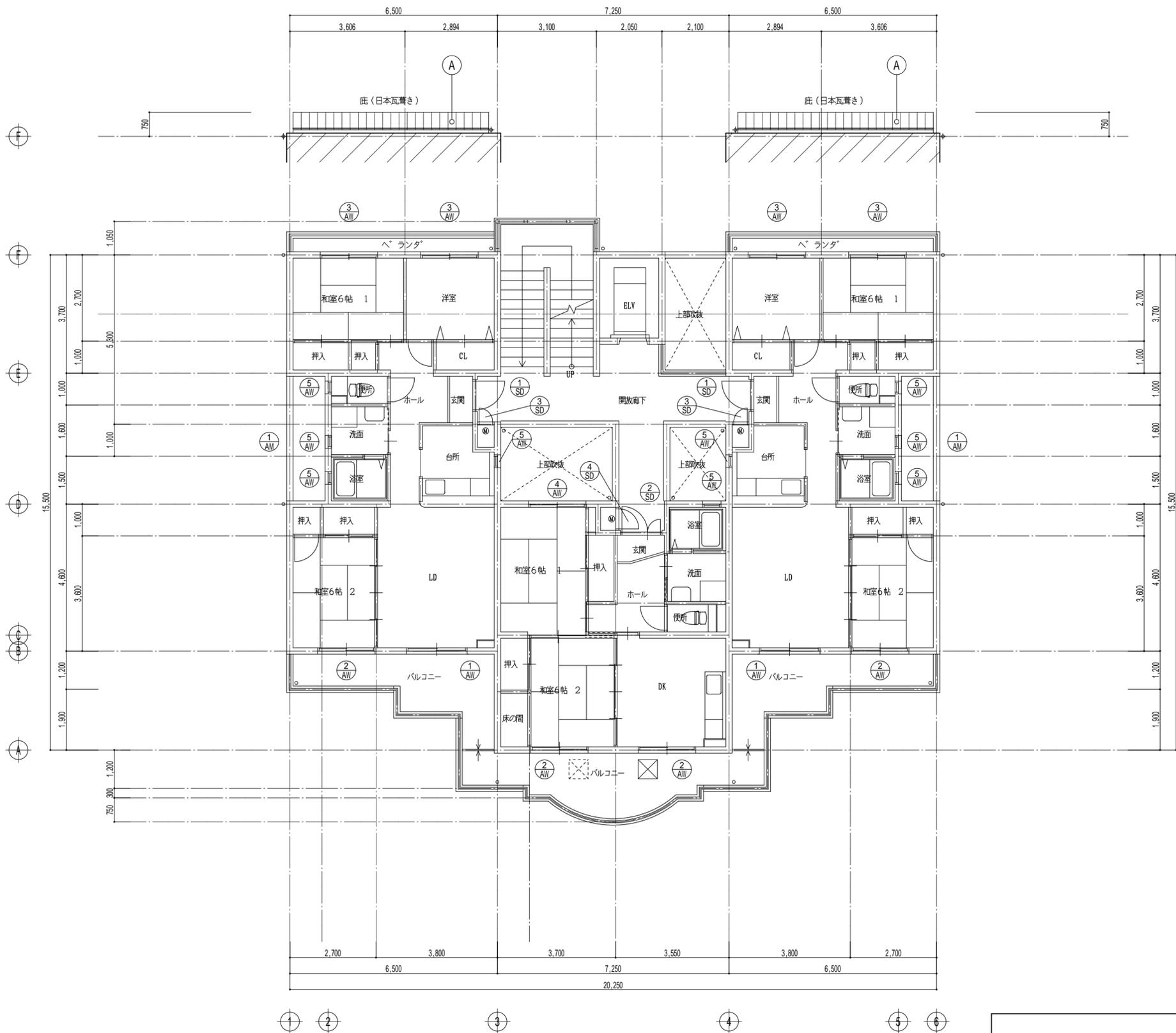
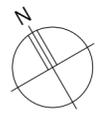
摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮 尺	
	2階 平面図		S=1/100
	建具案内図		

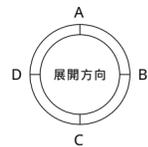
作製年月日 2021年 11月 日
 作 製 者 管理建築士
 一級建築士 武田 正
 武田 正

有限会社 武田 設計

分類番号 A - 09
通し番号 09 (64) 全枚数



3階 平面図 S=1/100



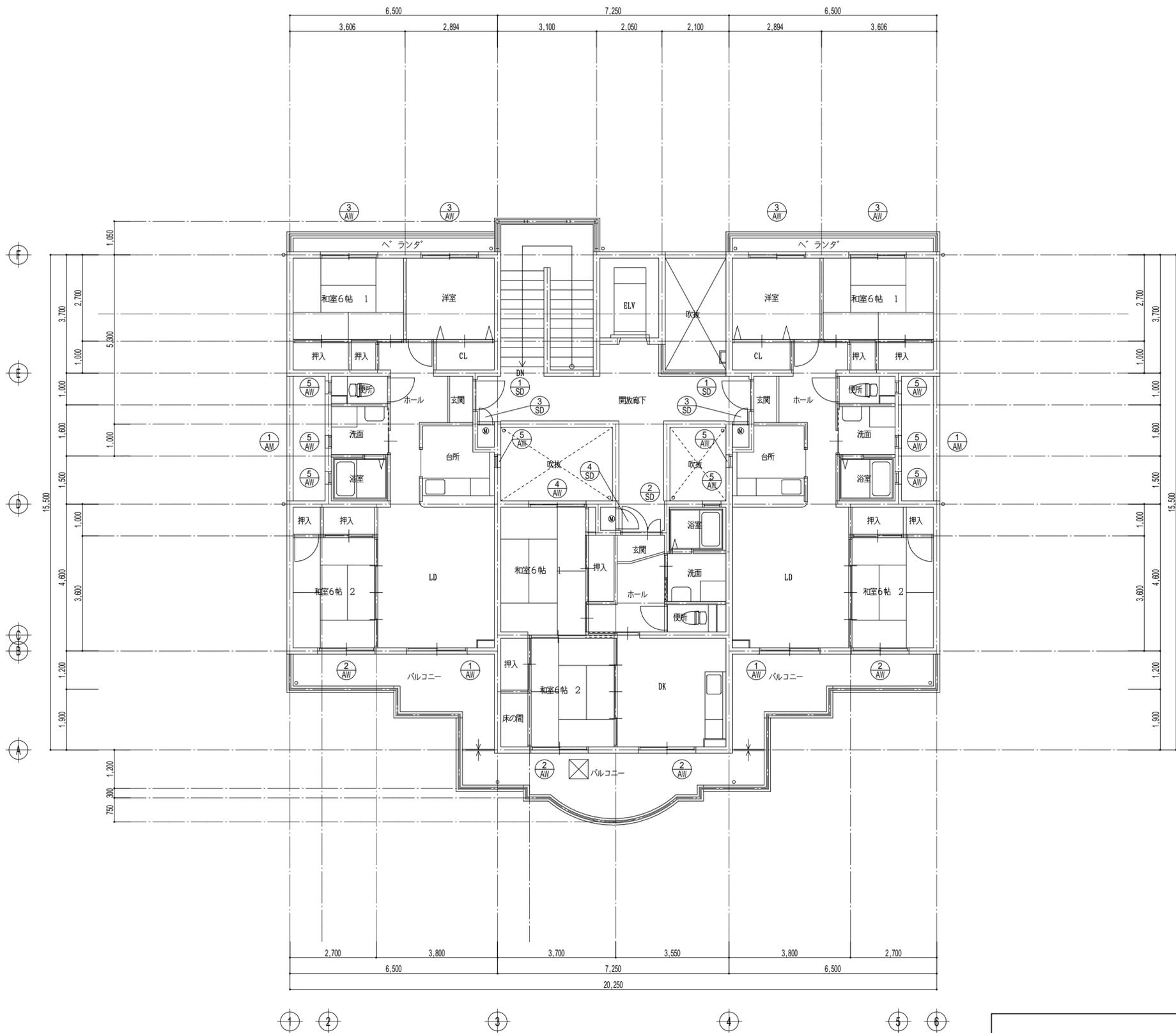
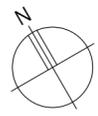
凡 例	
避難シ-# (W260×H100)	(文字: この向き側に避難器具があります)
避難シ-# (W260×H100)	(文字: 非常の際には、ここを破って隣戸へ避難出来ます)

摘要	

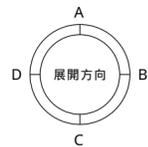
工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮 尺	
	3階 平面図		S=1/100
	建具案内図		

作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士
 作 製 者 武田 武田 武田 一級建築士 武田 武田
有限会社 武田 設計

分類番号 A - 10
通し番号 10 (64) 全枚数



4階 平面図 S=1/100



凡 例	
避難シム (W260×H100)	(文字: この向こう側に避難器具があります)
避難シム (W260×H100)	(文字: 非常の際には、ここを破って隣戸へ避難出来ます)

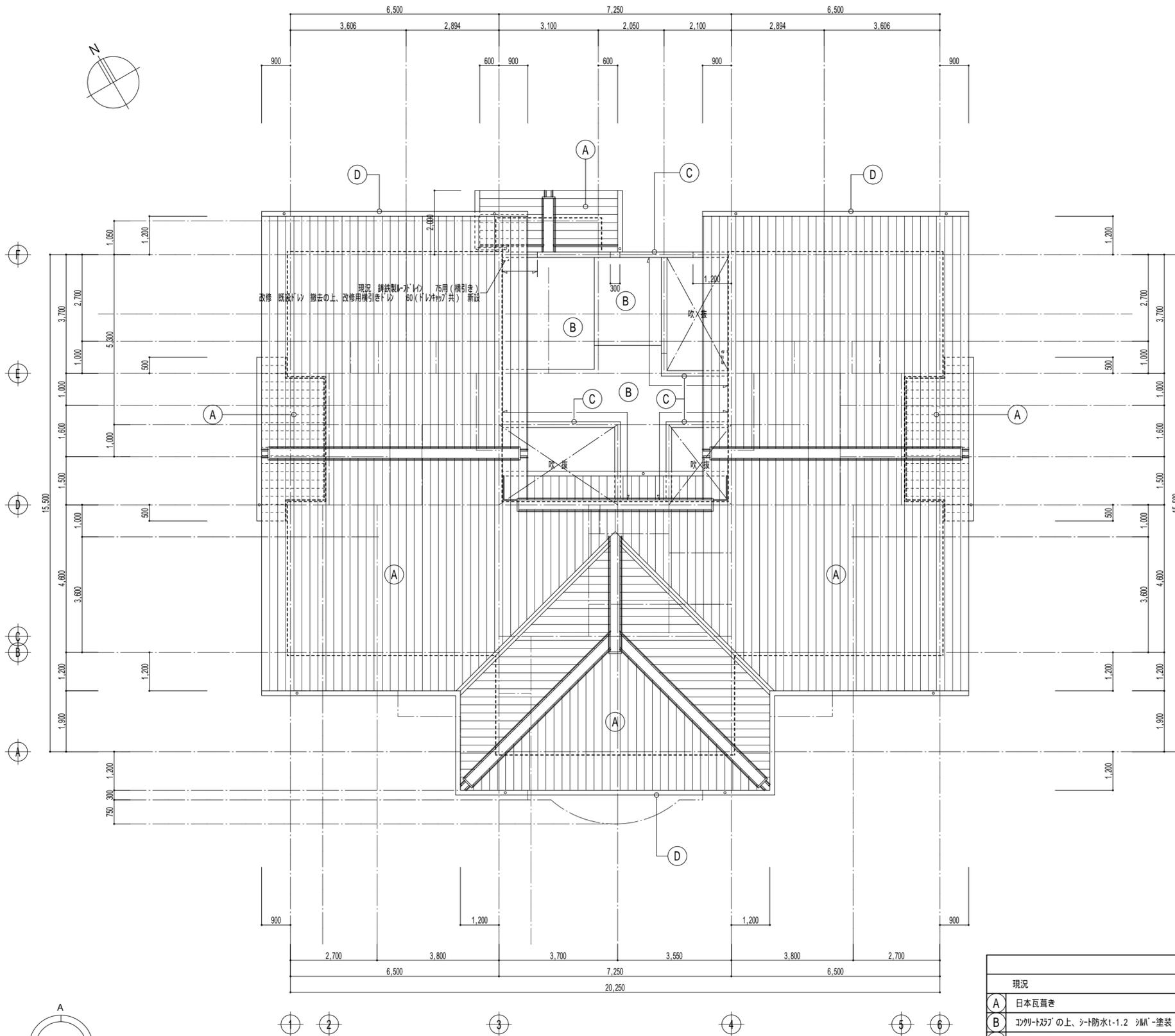
摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮 尺	
	4階 平面図		S=1/100
	建具案内図		

作製年月日 2021年 11月 日
 作 製 者 管理建築士
 一級建築士 5
 武田 正

有限会社 武田 設計

分類番号 A - 11
通し番号 11 (64) 全枚数



屋根伏図 S=1/100

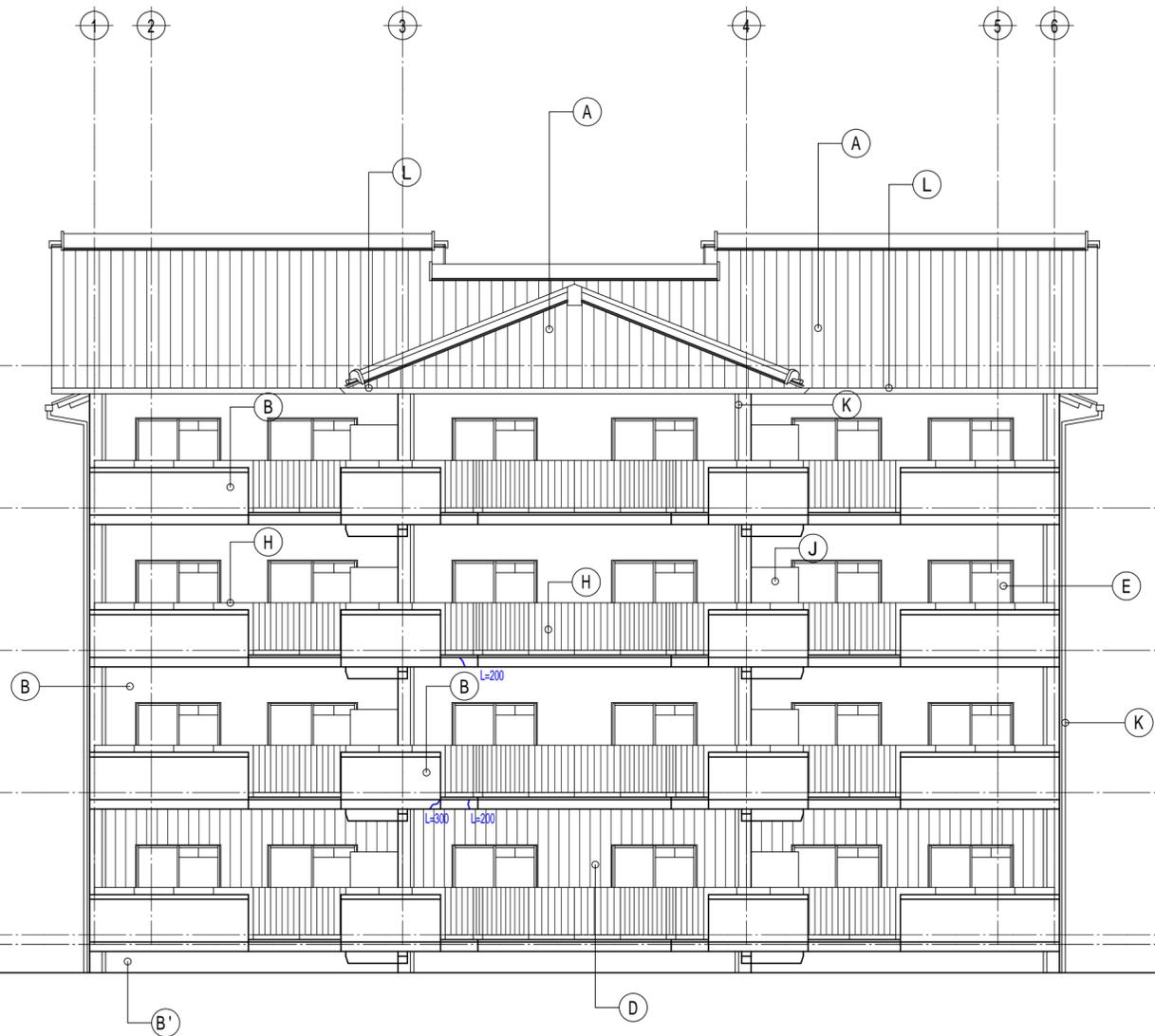
凡 例	
現況	改修
A 日本瓦葺き	現況のまま (— 印 のし際 漆喰 詰め替え)
B コンクリート'の上、シート防水t-1.2 シM'-塗装	既設シート防水 撤去の上、外層清掃、仮防水 (水性アクリル系防水材)、塗膜防水 (X-2) (保護塗料: 211系)
C F11製笠木 W=175	既設笠木 脱着 (印: 防水改修部分)
D 鉄芯入化粧塩ビ製軒種	既設軒種 撤去の上、F11製入り塩ビ製軒種 (既製品) 新設 (吊金具 φ1,000以内)

摘要		

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮 尺	S=1/100
	屋根伏図		

作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士
 作 製 者 武田 正 一級建築士 武田 正

分類番号 A - 12
通し番号 12 (64) 全枚数



南立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

凡 例	
現況	改修
A 日本瓦葺き	現況のまま (— 印 のし際 漆喰 詰め替え)
B コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
B' コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
C コクリト打放しB型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
D コクリト打放しC型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
E 7系製タタ	既設タタ廻り シーリング 打ち替え
F 7系製面格子 A型	既設面格子 下地調整 (R8種)の上、DP塗
G コクリト打放しD型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
H 7系製手刈	既設手刈 洗い掛け (支柱廻り シーリング 打ち替え)
I SUS製手刈	既設手刈 洗い掛け (手刈子廻り シーリング 打ち替え)
J 隔て壁 7系製 W980×H1,900 無石棉ケイ酸カルシウム板 t-6.0 VP塗 両面避難シ-張り	既設ケイ酸面 下地調整 (R8種)の上、シリコン樹脂系塗 両面避難シ-張り (W260×H100)
K 塩ビ製 (VP 75) 壁種	既設壁種 下地調整 (R8種)の上、DP塗 軒種改修の為 既設壁種 撤去(軒種まで)の上、VP75 新設
L 鉄芯入化粧塩ビ製軒種	既設軒種 撤去の上、鉄芯入り塩ビ製種(既製品) 新設(吊金具 81,000以内)
N 7系製面格子 B型	既設面格子 脱着
O 7系製手刈	既設手刈 下地調整 (R8種)の上、DP塗 (柱・支柱廻り シーリング 打ち替え)
P 7系製空木 W=175	既設空木 脱着(防水改修部分)
Q 外壁目地シーリング	外壁目地シーリング 打ち替え

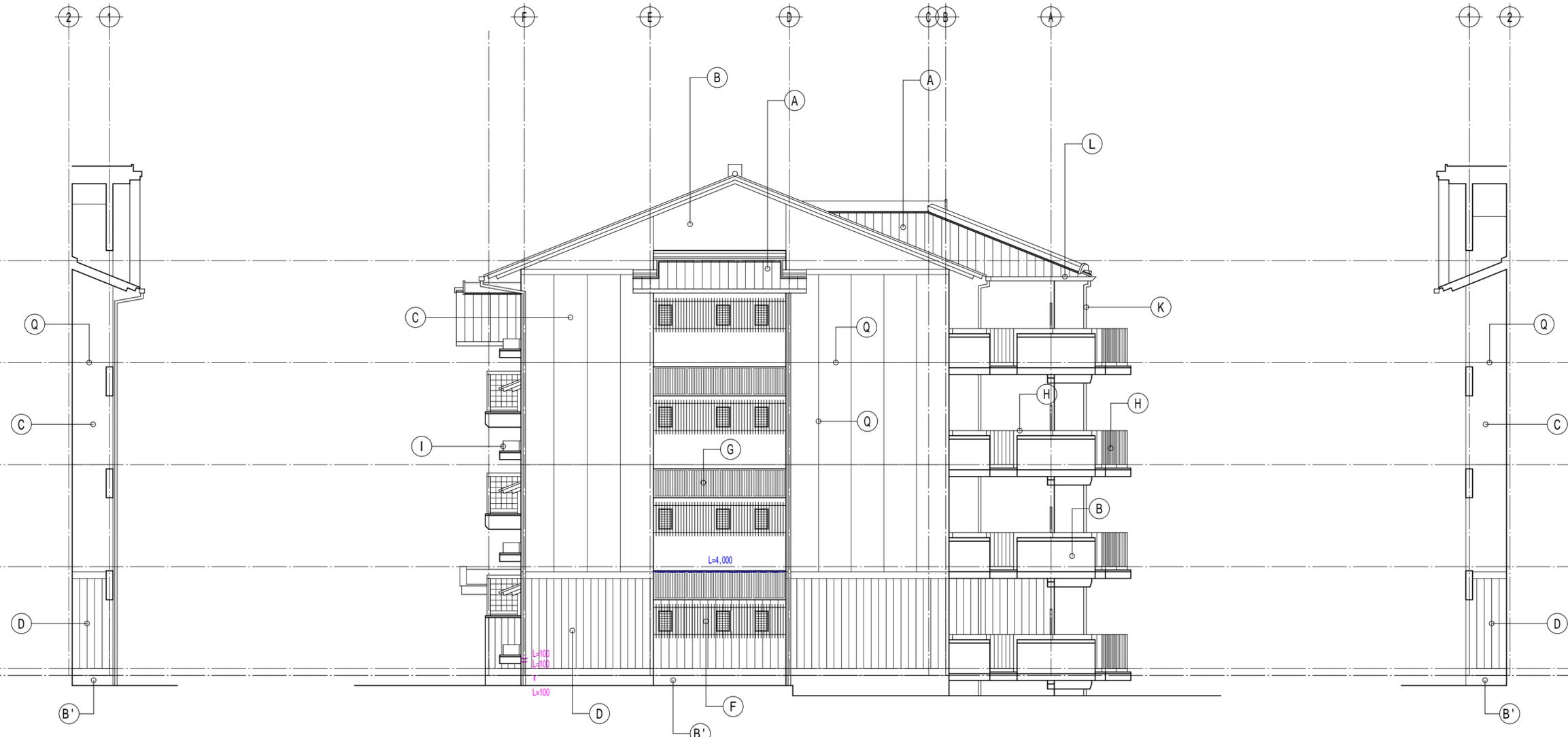
2..シーリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

摘要	内容	改修工法	材料	7系除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地拳動緩衝材塗布工法(プライマー塗布の上、下地拳動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)		7系除去	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地拳動緩衝材塗布工法(ひび割れ部に「リペアメント」を塗り込み、プライマー塗布の上、下地拳動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)		7系除去	行わない
欠損	改修工法	7系樹脂充填工法(清掃、鉄筋防錆処理の上、7系樹脂充填)		7系除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【住戸棟】	縮尺		作製者	武田 謙 北	一級建築士 武田 謙
	立面図(1)		S=1/100	有限会社 武田設計		

分類番号 A - 13
 通し番号 13 (64) 全枚数



西立面図 (D通り) S=1/100

西立面図 S=1/100

西立面図 (E通り) S=1/100

凡 例	
現況	改修
A 日本瓦葺き	現況のまま (— 印 のし際 漆喰 詰め替え)
B コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂乳液系塗) 2
B' コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂乳液系塗) 2
C コクリト打放しB型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂乳液系塗) 2
D コクリト打放しC型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂乳液系塗) 2
E 7本製タタ	既設タタ廻り シーリング 打ち替え
F 7本製面格子 A型	既設面格子 下地調整 (R8種) の上、DP塗
G コクリト打放しD型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂乳液系塗) 2
H 7本製手刈	既設手刈 洗い掛け (支柱廻り シーリング 打ち替え)
I SUS製手刈	既設手刈 洗い掛け (手刈子廻り シーリング 打ち替え)
J 隔て壁 7本製 W980 x H1,900 無石棉イ酸加シム板 t-6.0 VP塗 両面避難シ-張リ	既設イ酸加シム板 下地調整 (R8種) の上、シリコン樹脂系塗 両面避難シ-張リ (W260 x H100)
K 塩ビ製 (VP 75) 壁樋	既設壁樋 下地調整 (R8種) の上、DP塗 軒樋改修の為 既設壁樋 撤去 (軒樋まで) の上、VP75 新設
L 鉄芯入化粧塩ビ製軒樋	既設軒樋 撤去の上、鉄芯入り塩ビ製軒樋 (既製品) 新設 (吊金具 81,000以内)
N 7本製面格子 B型	既設面格子 脱着
O 7本製タタ手刈	既設タタ手刈 下地調整 (R8種) の上、DP塗 (柱・支柱廻り シーリング 打ち替え)
P 7本製木 W=175	既設木 脱着 (防水改修部分)
Q 外壁目地シーリング	外壁目地シーリング 打ち替え

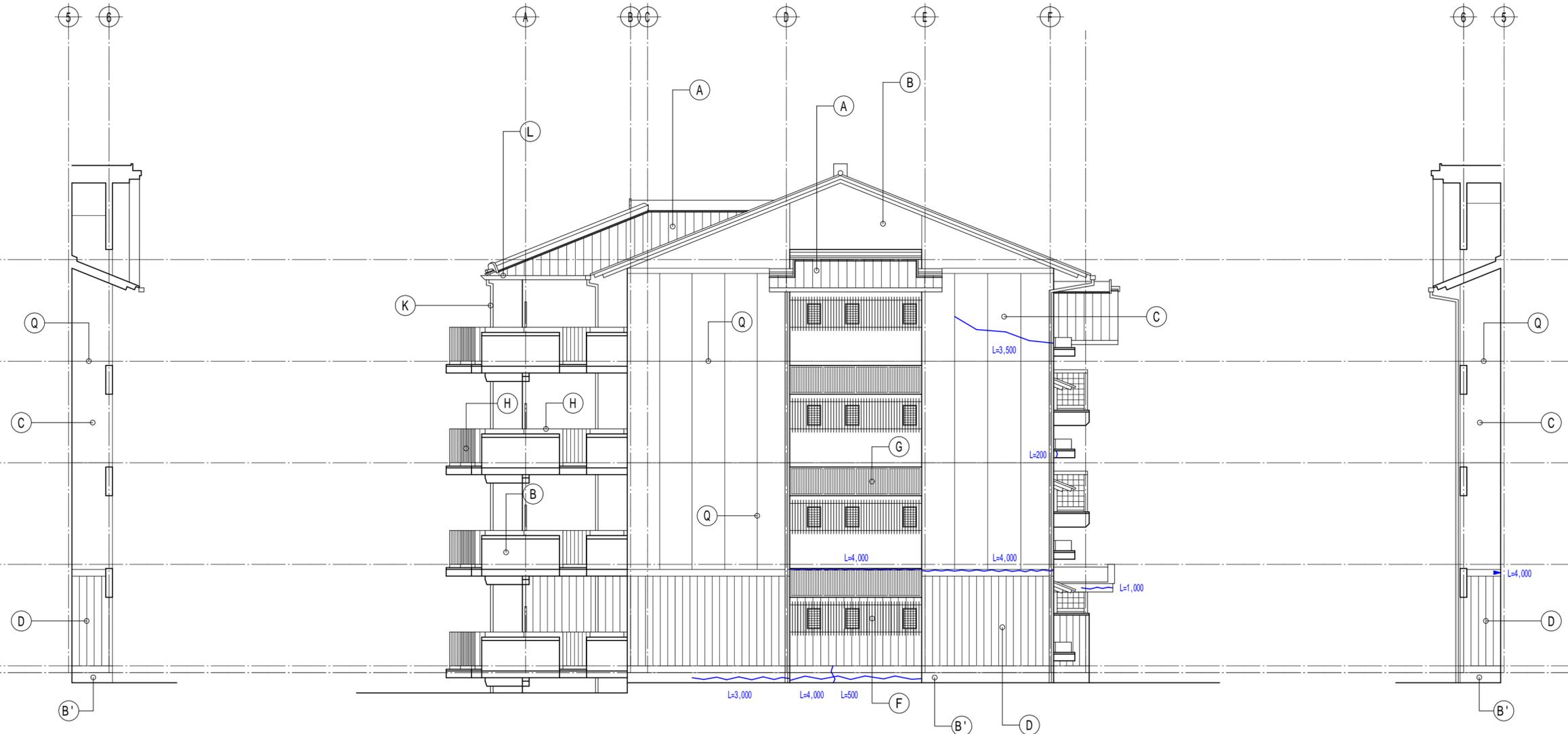
2. シーリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

摘要	内容	改修工法	下地準拠緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地準拠緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7本' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地準拠緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地準拠緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7本' 剥除去	行わない	
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地準拠緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にセメントペーストを塗り込み、プライマー塗布の上、下地準拠緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7本' 剥除去	行わない	
欠損	改修工法	I ⁶ 杉樹脂充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁶ 杉樹脂充填)	7本' 剥除去	行わない	

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/100
	立面図 (2)		

作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者	武田 謙 北	一級建築士 武田 謙
		分類番号 A - 14 通し番号 14 (64) 全枚数



東立面図 (E通り) S=1/100

東立面図 S=1/100

東立面図 (D通り) S=1/100

凡 例	
現況	改修
A 日本瓦葺き	現況のまま (— 印 のし際 漆喰 詰め替え)
B コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
B' コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
C コクリト打放しB型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
D コクリト打放しC型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
E 7本製タタ	既設タタ廻り シーリング 打ち替え
F 7本製面格子 A型	既設面格子 下地調整 (R8種) の上、DP塗
G コクリト打放しD型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂エポキシ塗) 2
H 7本製手刈	既設手刈 洗い掛け (支柱廻り シーリング 打ち替え)
I SUS製手刈	既設手刈 洗い掛け (手刈子廻り シーリング 打ち替え)
J 隔て壁 7本製 W980 x H1,900 無石棉繊維強化石膏板 t-6.0 VP塗 両面避難シ-張り	既設イ材面 下地調整 (R8種) の上、シリコン樹脂系塗 両面避難シ-張り (W260 x H100)
K 塩ビ製 (VP 75) 壁種	既設壁種 下地調整 (R8種) の上、DP塗 軒種改修の為 既設壁種 撤去 (軒種 - 壁種まで) の上、VP75 新設
L 鉄芯入化粧塩ビ製軒種	既設軒種 撤去の上、鉄芯入り塩ビ製種 (既製品) 新設 (吊金具 81,000以内)
N 7本製面格子 B型	既設面格子 脱着
O 7本製タタラシ手刈	既設タタラシ手刈 下地調整 (R8種) の上、DP塗 (柱・支柱廻り シーリング 打ち替え)
P 7本製空木 W=175	既設空木 脱着 (防水改修部分)
Q 外壁目地シーリング	外壁目地シーリング 打ち替え

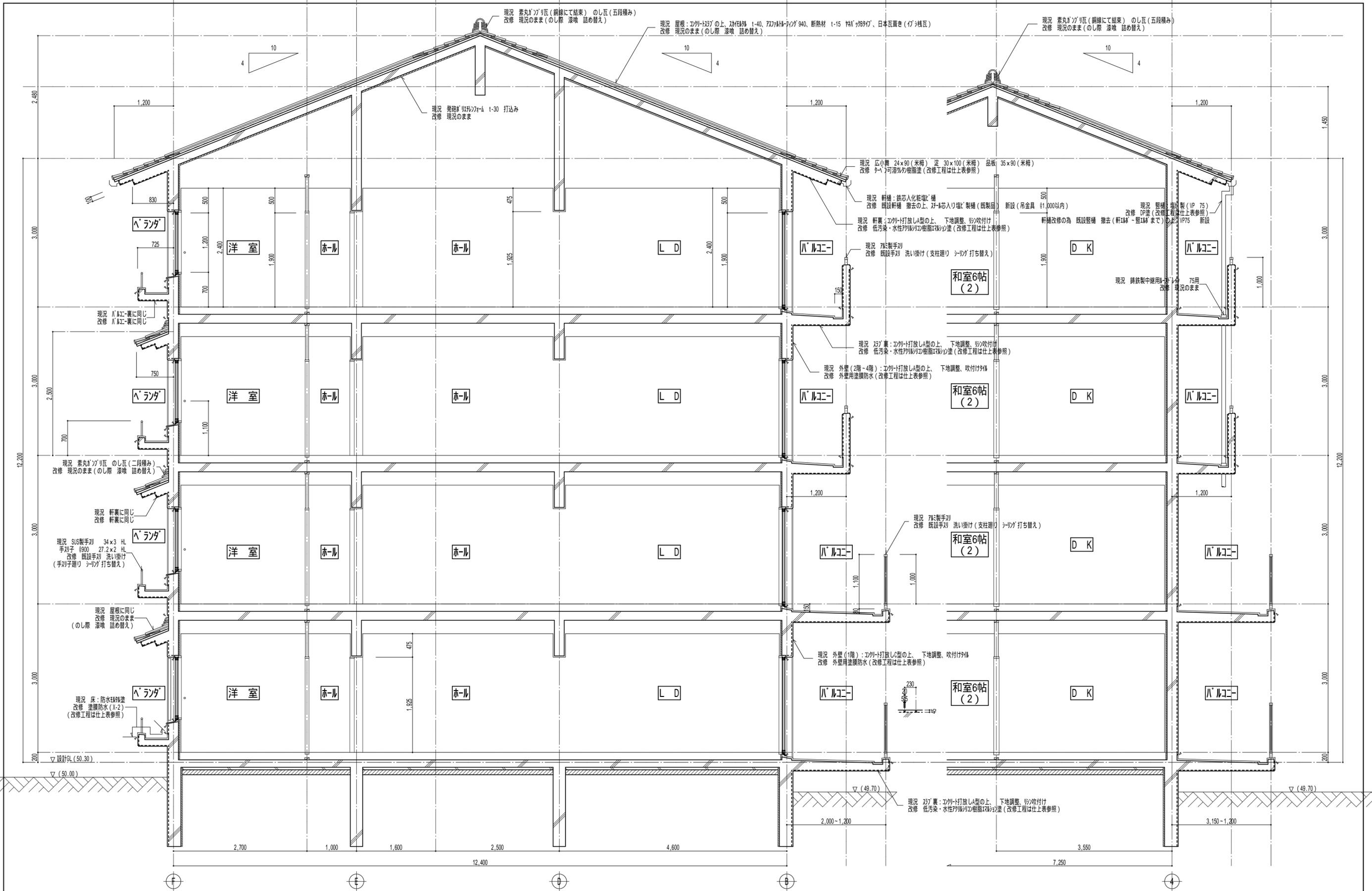
2. シーリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

摘要	内容	改修工法	下地準拠緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地準拠緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7本' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地準拠緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地準拠緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7本' 剥除去	行わない	
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地準拠緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にプライマー塗布の上、下地準拠緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7本' 剥除去	行わない	
欠損	改修工法	I ⁶ 杉樹脂充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁶ 杉樹脂充填)	7本' 剥除去	行わない	

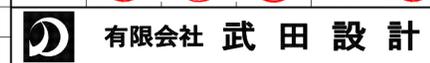
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

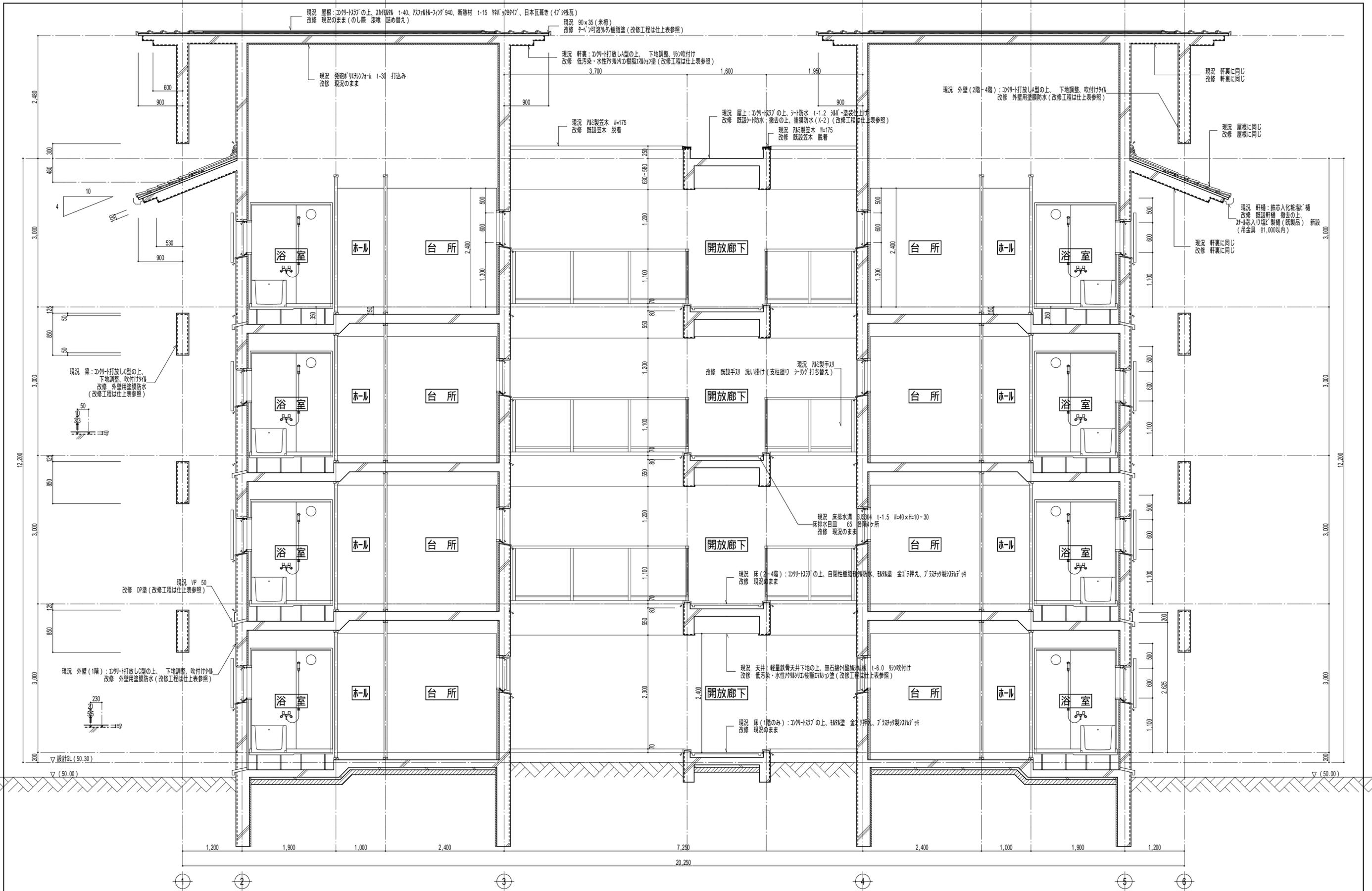
工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【住戸棟】	縮尺		作製者	武田 謙 北 正	一級建築士 武田 正
	立面図 (3)		S=1/100	有限会社 武田設計		

分類番号 A - 15
 通し番号 15 (64) 全枚数



概要 概要欄	工事名称 市営住宅サン緑町 外壁等改修工事	設計 設計者	作製年月日 2021年 11月 日	管理建築士 武田 正	分類番号 A - 16 通し番号 16 (64) 全枚数
	図面名称 【住戸棟】 矩計図(1)	縮尺 S=1/50	作製者 武田 正	武田 正	



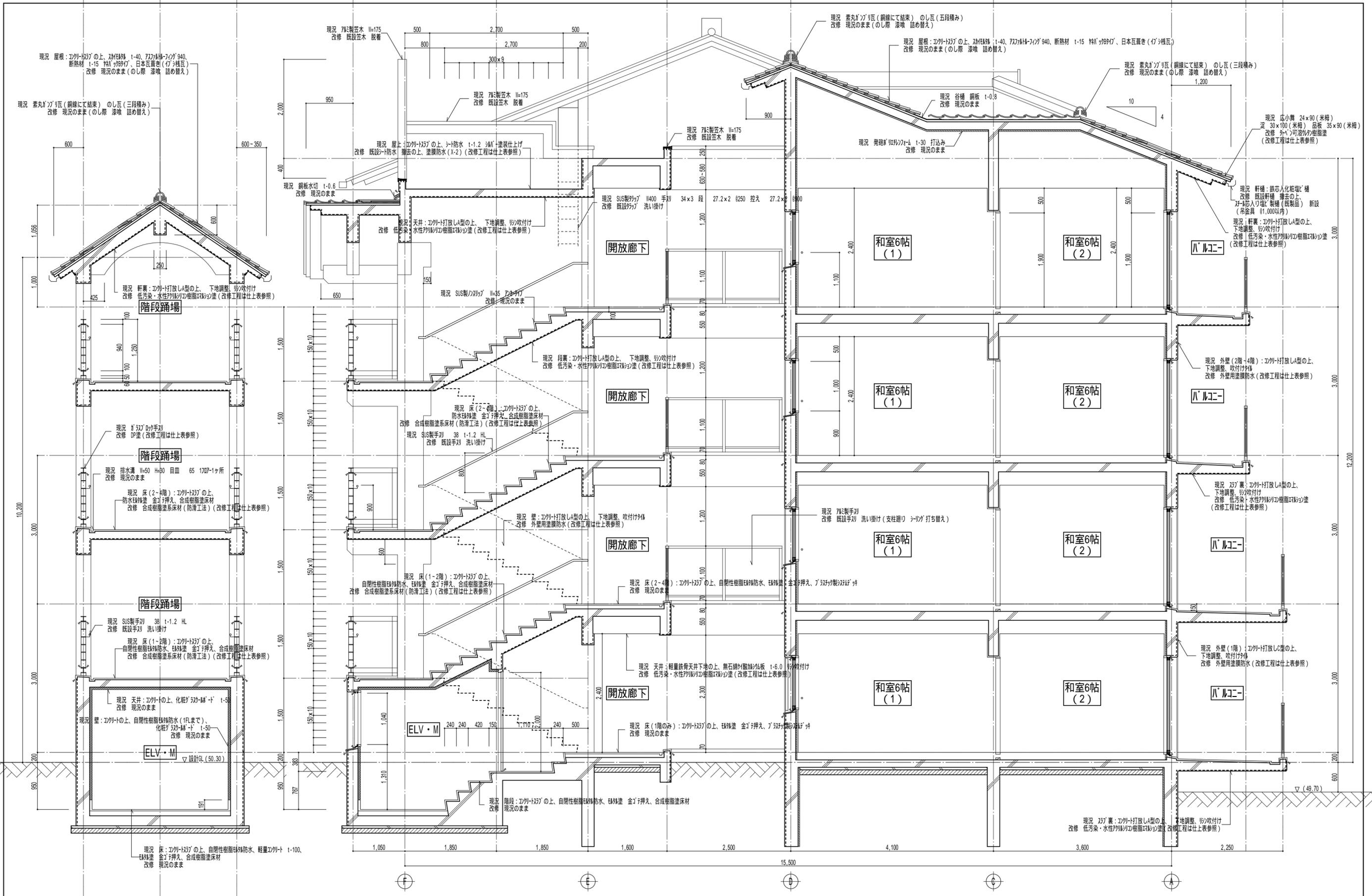


概要	

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/50
	矩計図(2)		

作製年月日 2021年 11月 日
 管理建築士
 作製者 武田 謙 武田 正
 一級建築士
 武田 正
 有限会社 武田設計

分類番号 A - 17
通し番号 17 (64) 全枚数

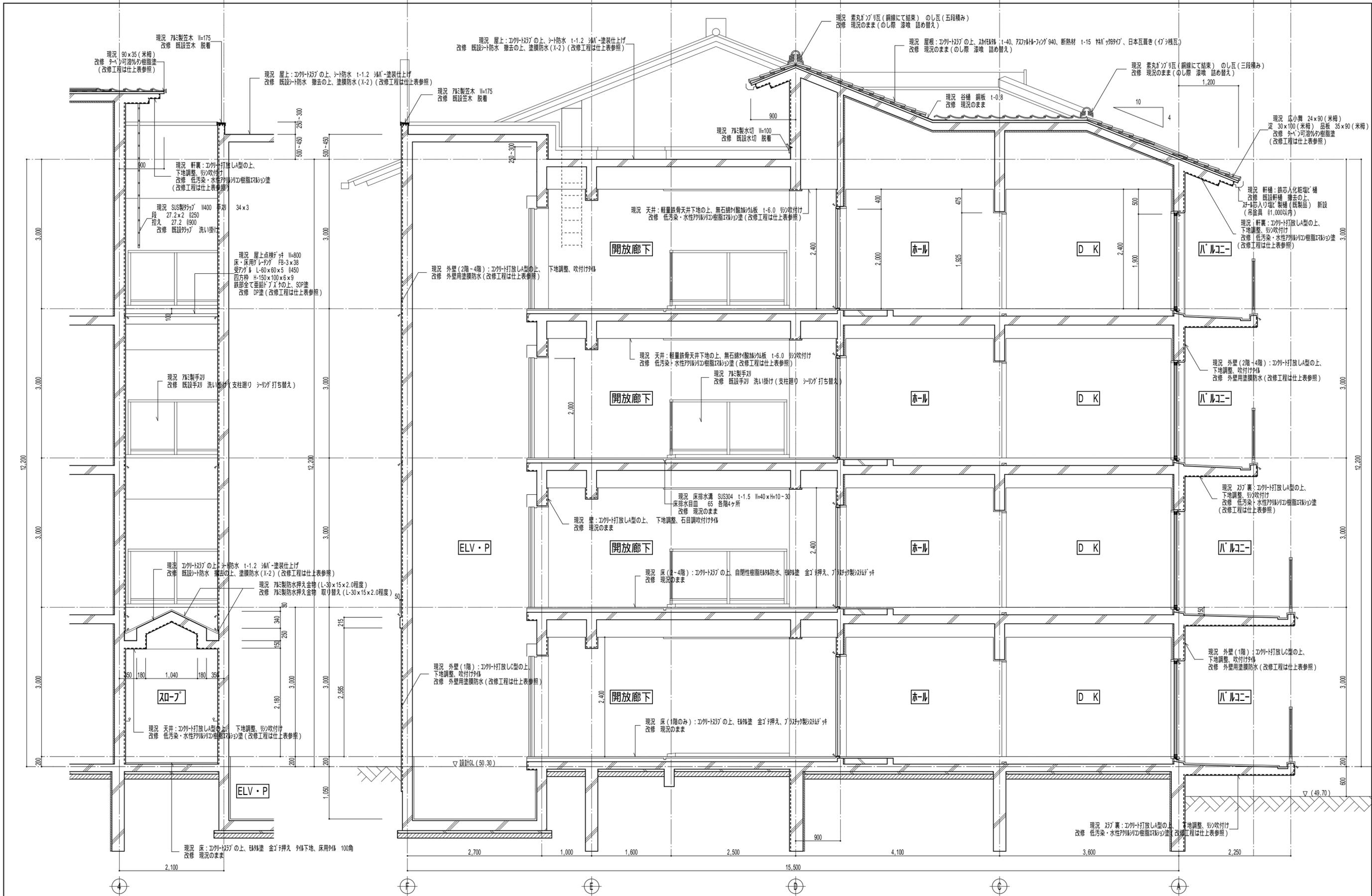


概要	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
	図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/50
		矩計図(3)		

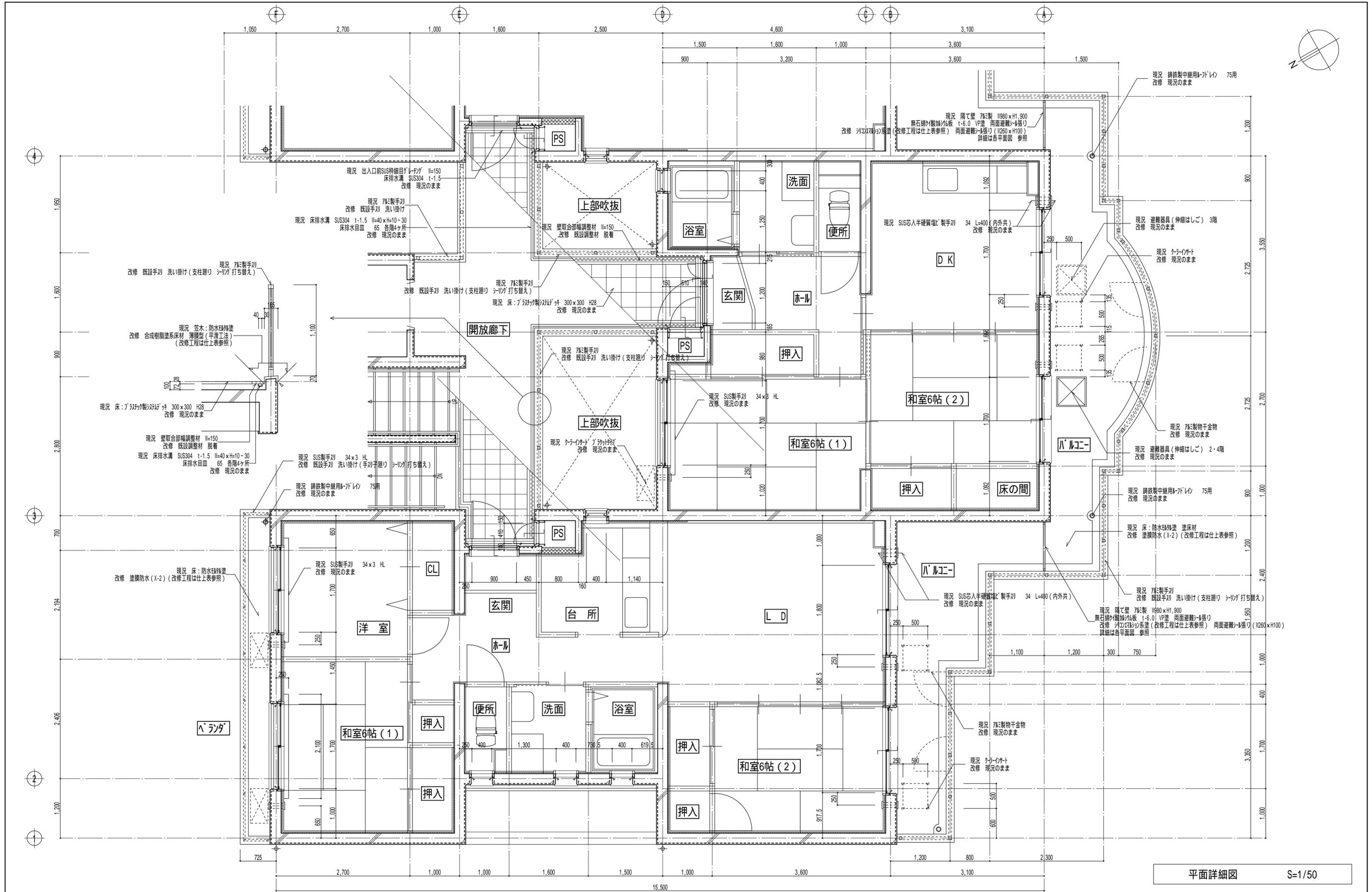
作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者	武田 豊 武田 正	一級建築士 武田 正


有限会社 武田設計

分類番号	A - 18
通し番号	18 (64)
	全枚数

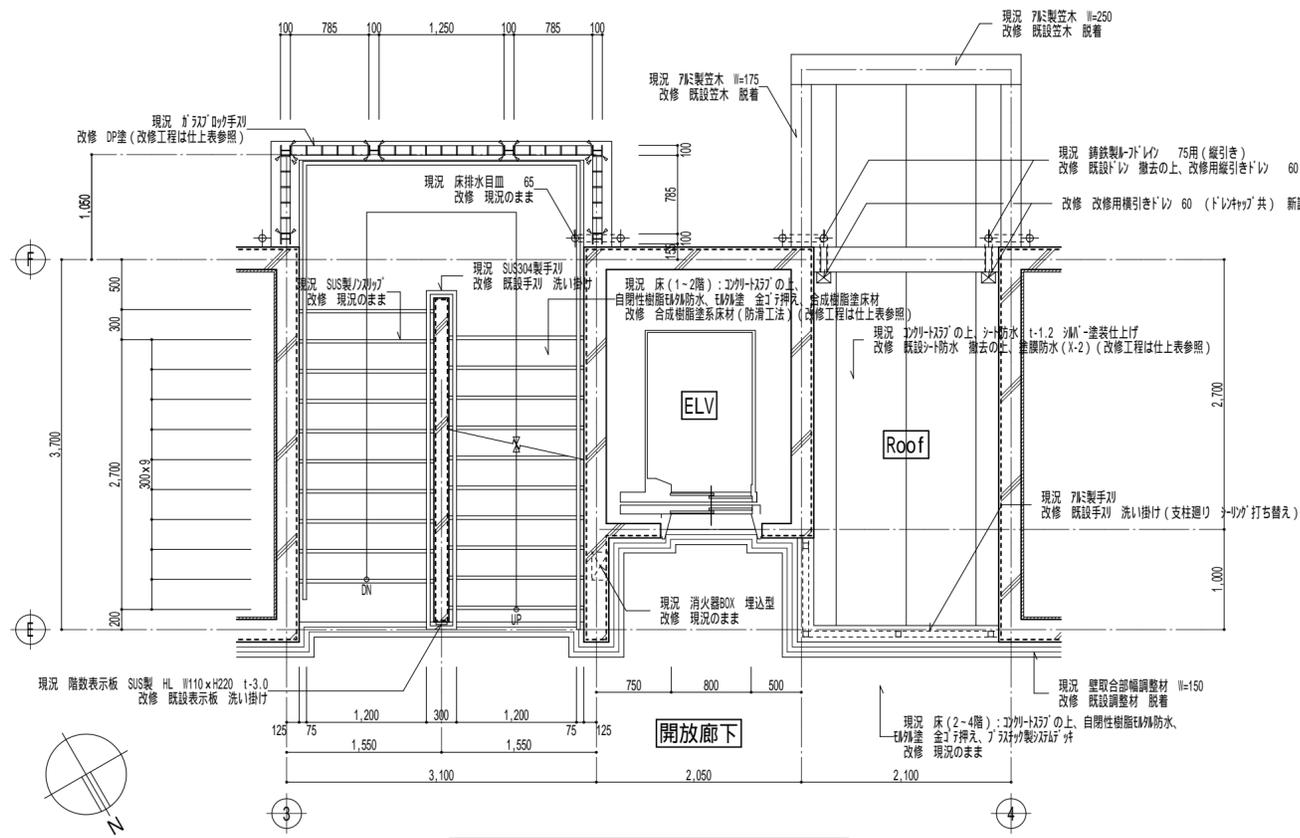


概要 図面名称 縮尺 S=1/50	工事名称 市営住宅サン緑町 外壁等改修工事	設計 	作製年月日 2021年 11月 日	管理建築士 	分類番号 A - 19 通し番号 19 / (64) 全枚数
	図面名称 【住戸棟】 矩計図 (4)	縮尺 S=1/50	作製者 	一級建築士 	
有限会社 武田設計					

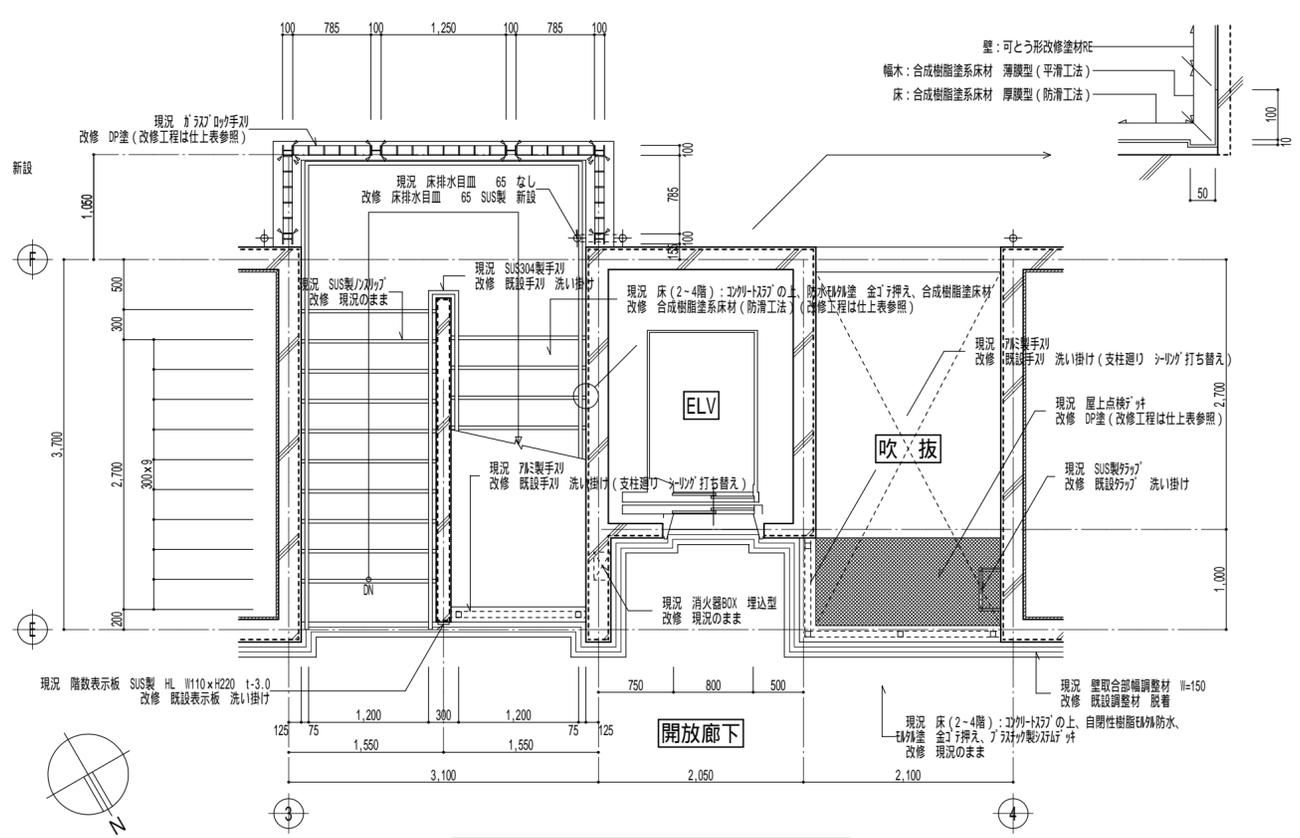


平面詳細図 S=1/50

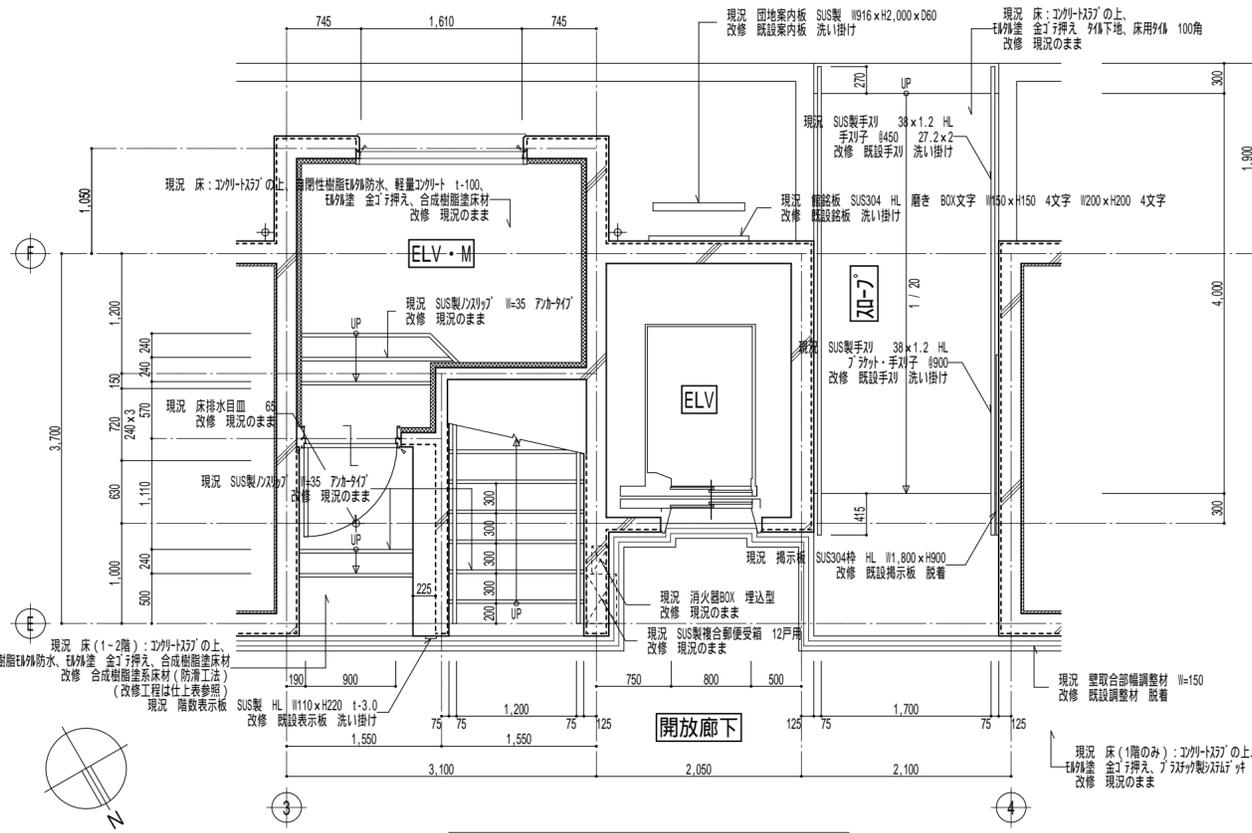
概要	工事名称		市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日		管理建築士
	図面名称		【住戸棟】 平面詳細図		縮尺	S=1/50	作製者	   一級建築士 武田 正	
							 有限会社 武田 設計		
								分類番号	A - 20
								通し番号	20 (64) 全枚数



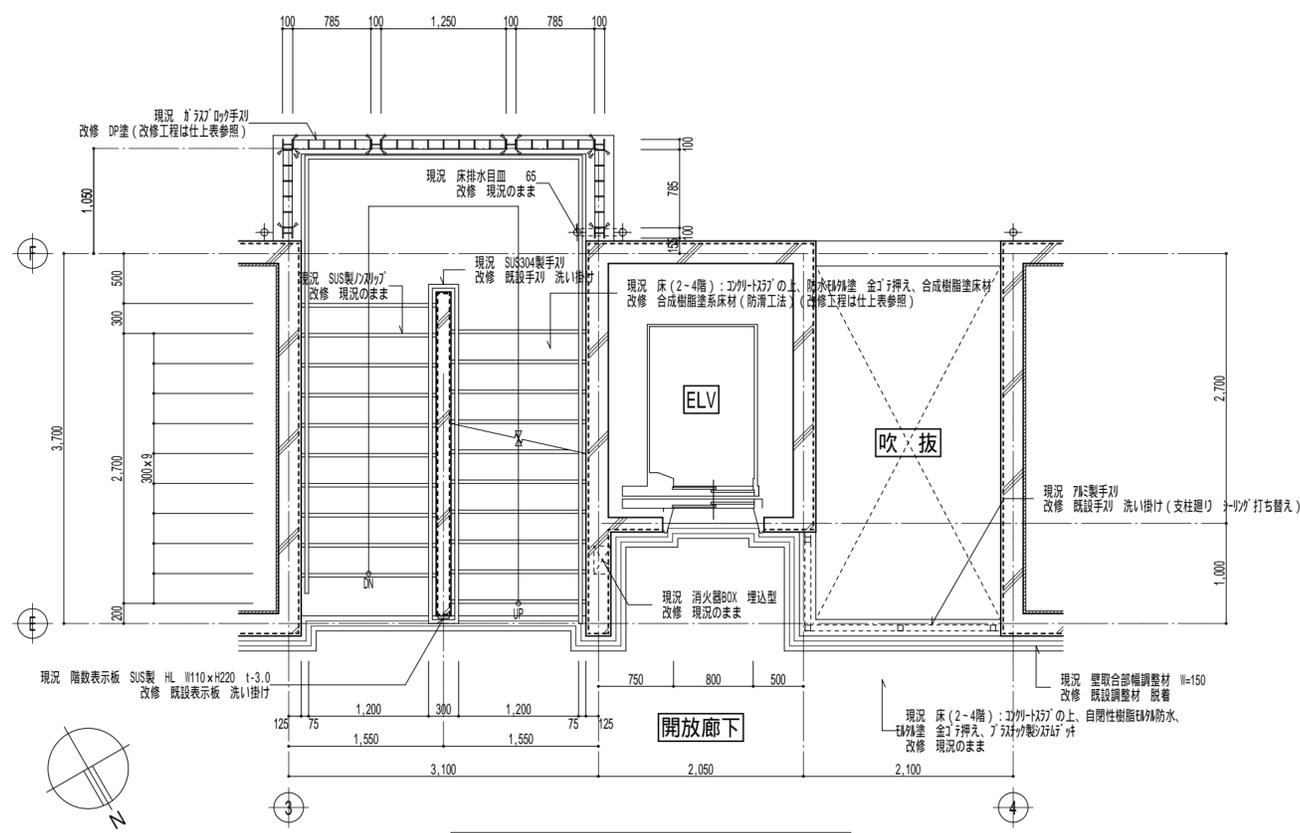
2階 平面詳細図 S=1/50



4階 平面詳細図 S=1/50



1階 平面詳細図 S=1/50



3階 平面詳細図 S=1/50

摘要	工事名称		市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日		管理建築士		
	図面名称		【住戸棟】	縮尺			作製者	武田 豊 武田 正		一級建築士 5	
			平面詳細図	S=1/50				有限会社 武田 設計			分類番号 A-21 通し番号 21 (64) 全枚数

作製者		武田 豊 武田 正		武田 正	一級建築士 5
有限会社 武田 設計					



A 面

C 面

摘要	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライア-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部に「リペアメント」外擦り込み、プライア-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
	欠損	改修工法	I ⁶ 杉樹脂外充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁶ 杉樹脂外補修)	7x ⁸ 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/50
	展開図 (1)		
	(開放廊下・階段)		

作製年月日 2021年 11月 日
 管理建築士
 作製者 武田 漢 北 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号 A - 22
通し番号 22 (64) 全枚数



B 面

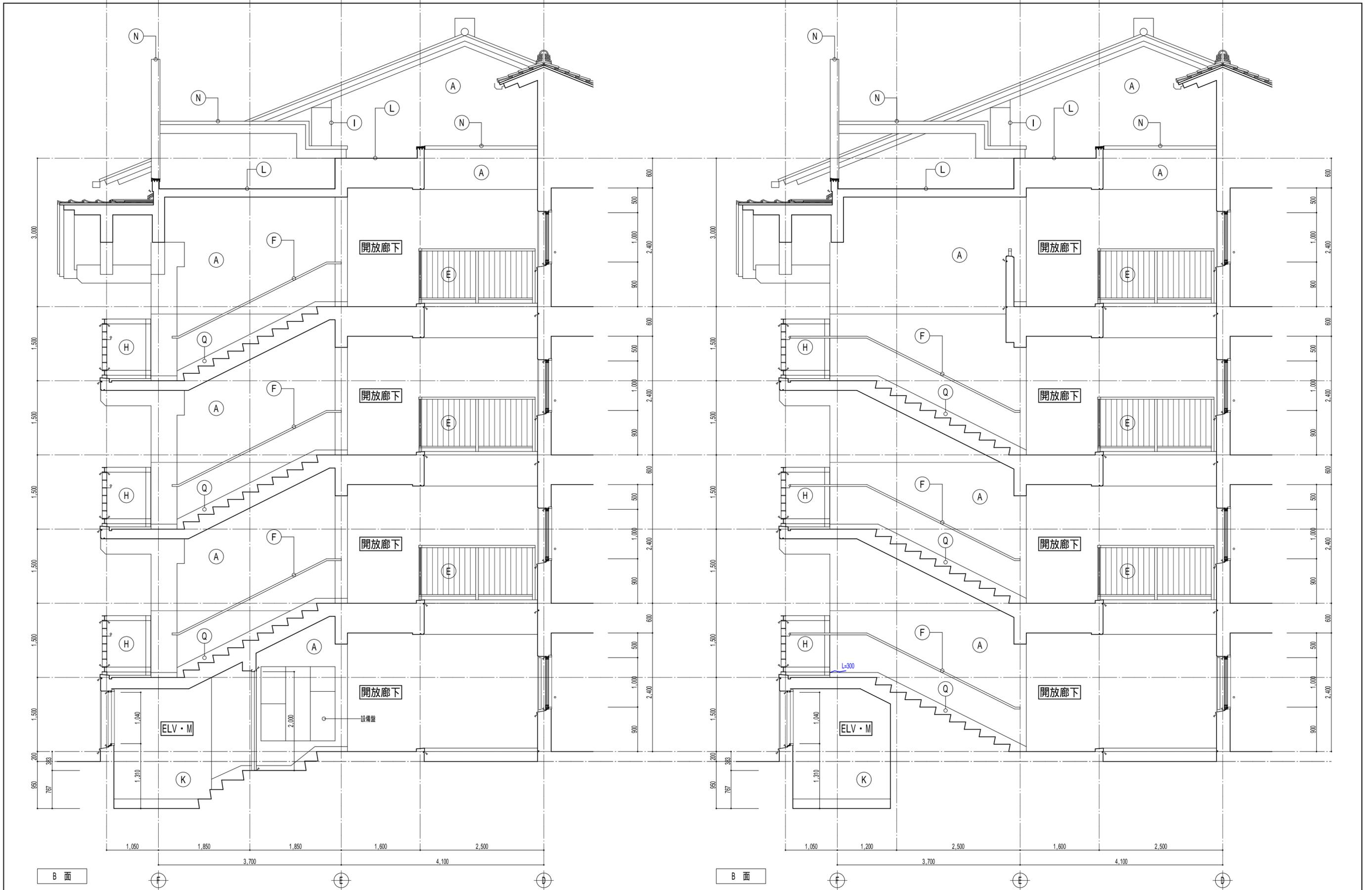
D 面

摘要	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地拳動緩衝材塗布工法 (プライア-塗布の上、下地拳動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地拳動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部に ⁸ リア-セメント ⁸ 外擦り込み、プライア-塗布の上、下地拳動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
	欠損	改修工法	I ⁸ 杉樹脂 ⁸ 外充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁸ 杉樹脂 ⁸ 外補修)	7x ⁸ 剥除去	行わない
<p>施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること</p>					

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/50
	展開図 (2)		
	(開放廊下・階段)		

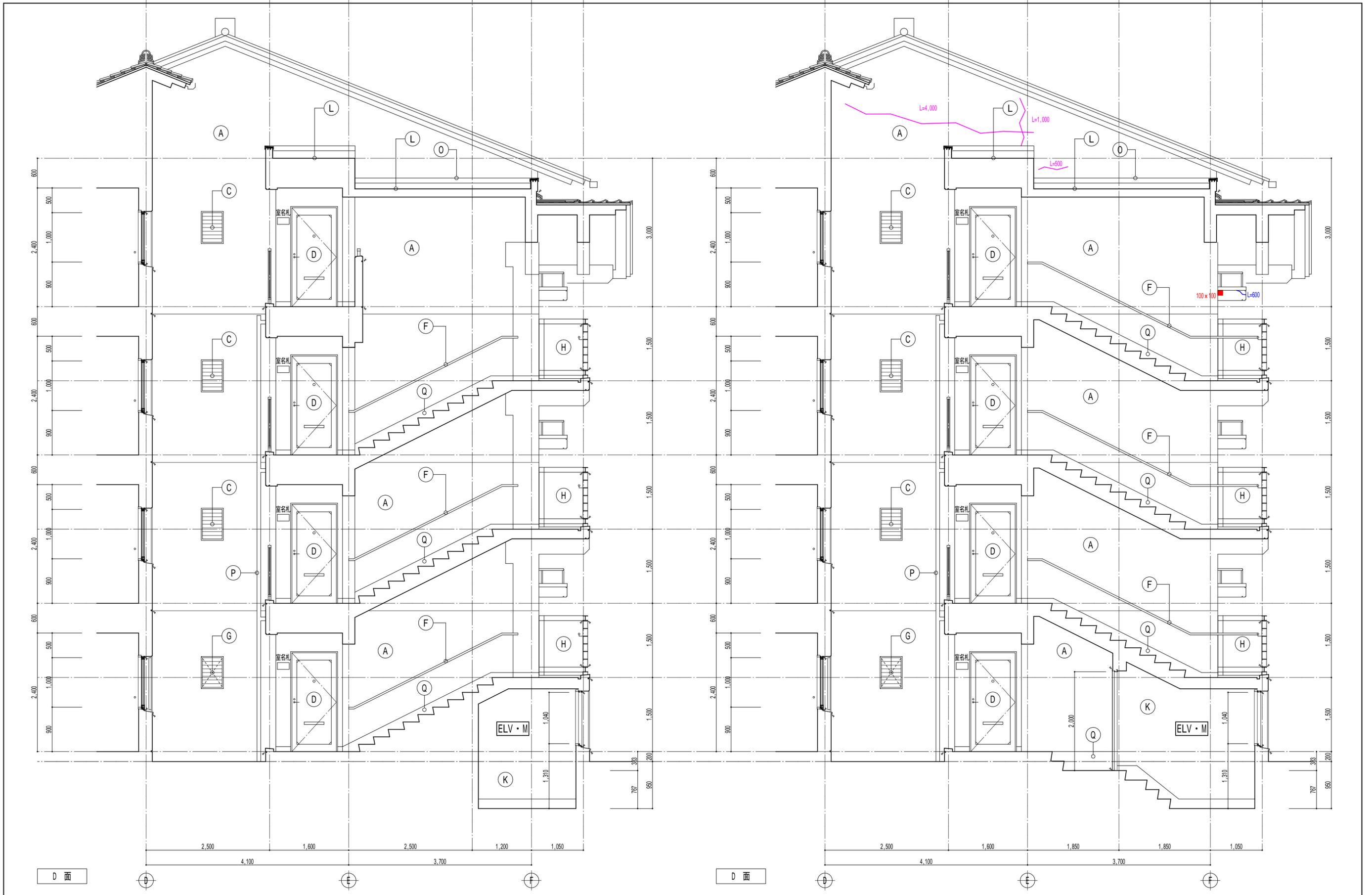
作製年月日 2021年 11月 日
 作製者 武田 謙 武田 正
 管理建築士 武田 正
 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号	A - 23
通し番号	23 (64)
	全枚数



摘要 〰 びび割れ (0.2mm以上0.5mm未満) 改修工法 下地挙動緩衝材塗布工法 (プライア-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅) 7x ⁸ 剥除去 行わない 〰 びび割れ (0.5mm以上2.0mm未満) 改修工法 下地挙動緩衝材塗布工法 (びび割れ部に ⁸ リネ-メント ⁸ 擦り込み、プライア-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅) 7x ⁸ 剥除去 行わない 〰 欠損 改修工法 I ⁸ 杉樹脂 ⁸ 外充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁸ 杉樹脂 ⁸ 外補修) 7x ⁸ 剥除去 行わない	工事名称 市営住宅サン緑町 外壁等改修工事	設計 〰	作製年月日 2021年 11月 日 作製者 武田 浩 北	管理建築士 一級建築士 武田 浩	分類番号 A - 24 通し番号 24 (64) 全枚数
	図面名称 【住戸棟】 縮尺 S=1/50 展開図 (3) (開放廊下・階段)	有限会社 武田 設計			

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること



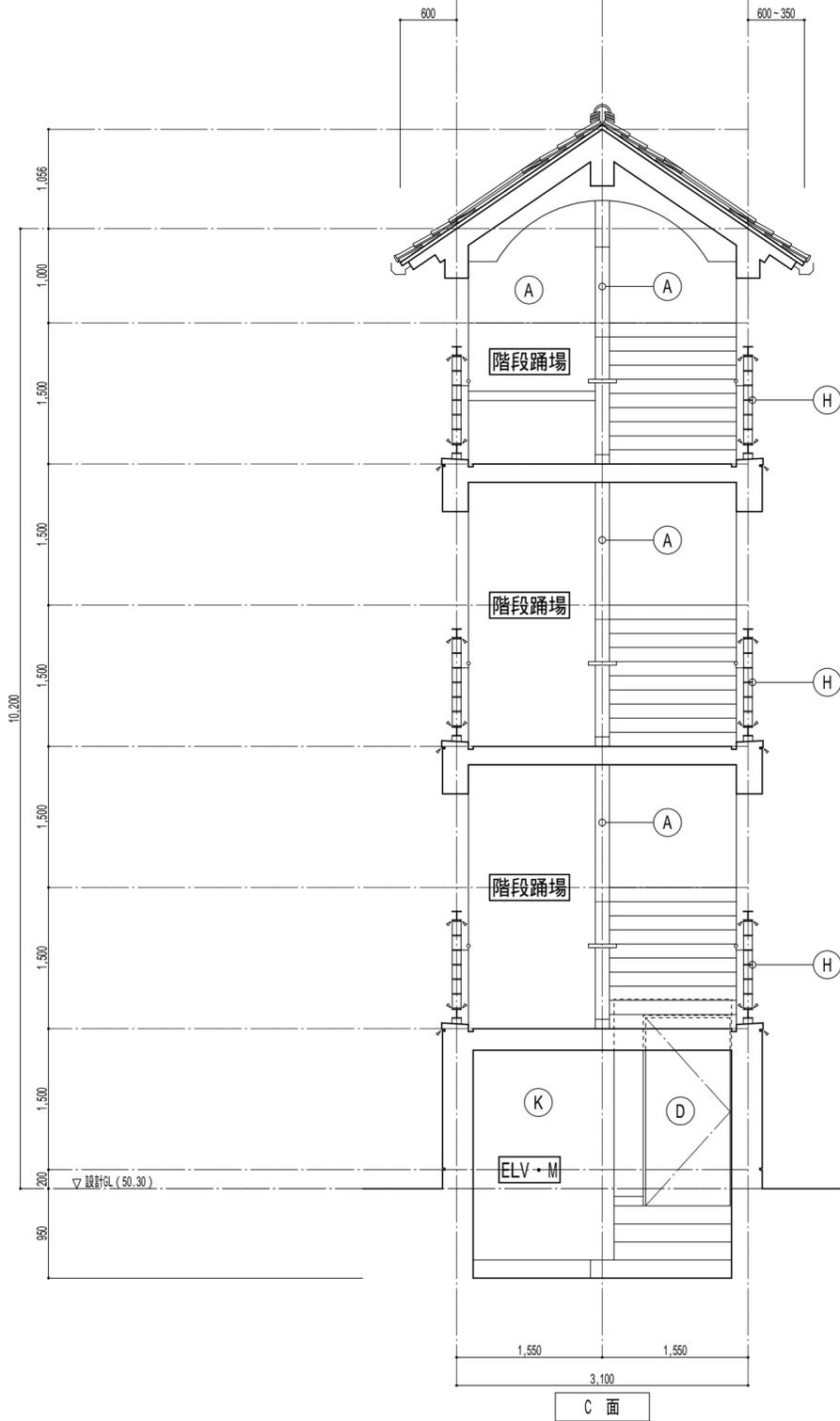
摘要	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライア-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7X ^レ 剥除去	行わない
	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部に「リペアメント」を擦り込み、プライア-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7X ^レ 剥除去	行わない
	欠損	改修工法	I ^レ 杉樹脂E ^レ 外充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ^レ 杉樹脂E ^レ 外補修)	7X ^レ 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/50
	展開図 (4)		
	(開放廊下・階段)		

作製年月日 2021年 11月 日
 作製者 武田 浩 北
 管理建築士 一級建築士 武田 浩
 有限会社 武田 設計

分類番号	A - 25
通し番号	25 (64)
	全枚数

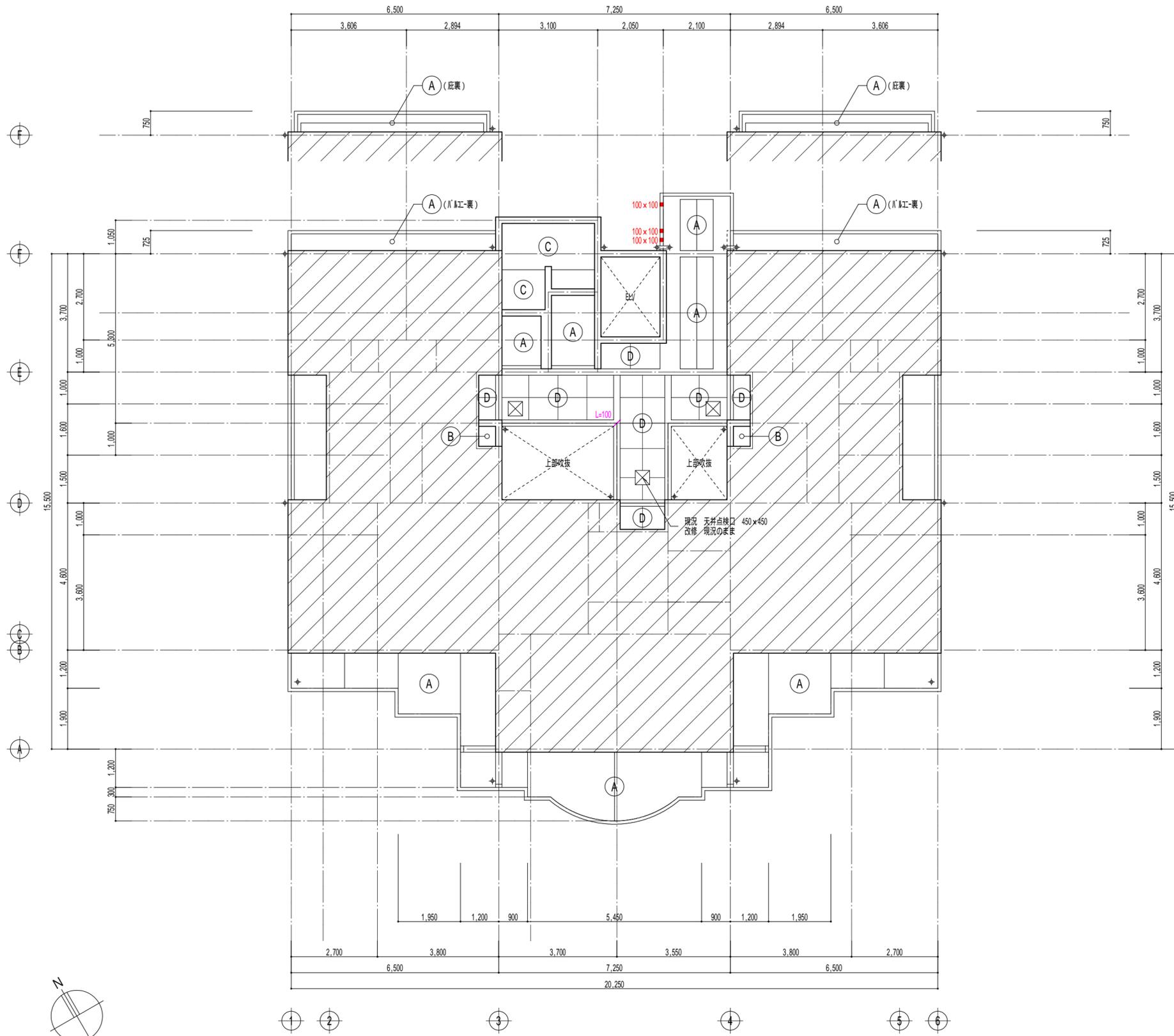


凡 例	
現況	改修
A コンクリート打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法（水洗い・清掃）、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水（仕上塗材：低汚染・水性アクリル樹脂系樹脂塗料） 2
B コンクリート打放しA型の上、下地調整、石目調吹付けタイル	現況のまま
C 珪藻土製タイル	既設タイル廻り シーリング 打ち替え
D 鋼製建具	既設建具（枠共 1） 下地調整（RB種）の上、DP塗（既設建具廻り シーリング 打ち替え）
E 珪藻土製手刈	既設手刈 洗い掛け（支柱廻り シーリング 打ち替え）
F SUS製手刈	既設手刈 洗い掛け
G 珪藻土製面格子 B型	既設面格子 脱着
H スチール枠ガラスロック手刈	既設ガラスロック手刈 下地調整（RB種）の上、DP塗（枠・支柱廻り シーリング 打ち替え）
I SUS製タイル	既設タイル 洗い掛け
J 屋上点検デッキ	既設点検デッキ 下地調整（RB種）の上、DP塗
K コンクリート打放しの上、化粧グラウト・スリット-50	現況のまま
L コンクリートスラブの上、シート防水t-1.2 シム-塗装	既設シート防水 撤去の上、珪藻土清掃、仮防水（水性アクリル系仮防水材）、塗膜防水（X-2）（保護塗料：シリコン系）
N 珪藻土製笠木 W=175	既設笠木 脱着（防水改修部分）
O 珪藻土製水切 W=100	既設水切 脱着
P 塩ビ製（VP 75）壁補	既設壁補 下地調整（RB種）の上、DP塗 軒補改修の為 既設壁補 撤去（軒材・壁材まで）の上、VP75 新設
Q 合成樹脂塗床材 H=150	既設仕上げ面、下地調整（珪藻土・珪藻土樹脂系処理）の上、合成樹脂塗床材 薄膜型（平滑工法） ひび割れ補修共
R 珪藻土製防水押え金物（L-30×15×2.0程度）	珪藻土製防水押え金物 取り替え（L-30×15×2.0程度）

- 1.. 玄関ドアは枠のみ
- 2.. シーリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

摘要	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	欠損
改修工法	改修工法	改修工法	改修工法
下地挙動緩衝材塗布工法（プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅）	下地挙動緩衝材塗布工法（ひび割れ部にシリコン樹脂を塗り込み、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅）	珪藻土樹脂系充填工法（清掃、鉄筋防錆処理の上、珪藻土樹脂系充填）	
珪藻土除去 行わない	珪藻土除去 行わない	珪藻土除去 行わない	
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること			

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
	【住戸棟】			縮尺	作製者	武田 謙 武田 正
図面名称	展開図 (5)	S=1/50	有限会社 武田 設計	NO		
	(開放廊下・階段)			分類番号 A - 26	通し番号 26 (64) 全枚数	



1階 天井伏図 S=1/100

凡 例	
現況	
A	コケリ打放しの上、下地調整、リソ吹付け
B	コケリ打放し
C	コケリ打放しの上、化粧グラブ-ド t-50
D	軽量鉄骨天井下地の上、無石綿が酸加減板 t-6.0、リソ吹付け
改修	
A	既設仕上げ面、水洗い工法（水洗い・清掃）、劣化部補修の上、プライマ、低汚染・水性アクリル樹脂珪藻土塗
B	現況のまま
C	現況のまま
D	既設仕上げ面、水洗い工法（水洗い・清掃）の上、プライマ、低汚染・水性アクリル樹脂珪藻土塗

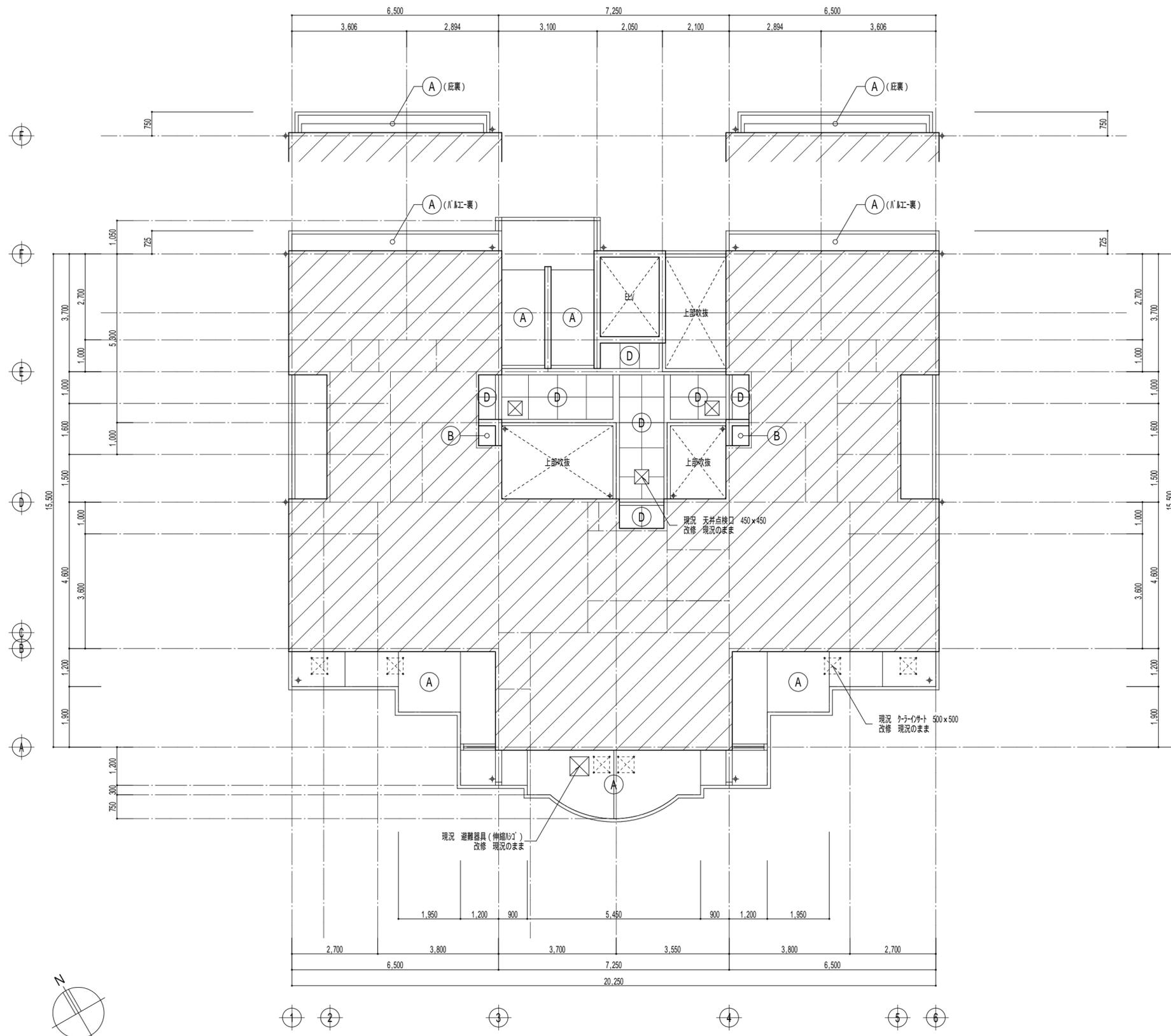
摘要	内容	改修工法	材料	7x8' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマ塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にセメント珪藻土入り込み、プライマ塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8' 剥除去	行わない
欠損	欠損	改修工法	I ^a 杉樹脂珪藻土充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ^a 杉樹脂珪藻土補修)	7x8' 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	
	1階 天井伏図		S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士
 作製者 武田 豊 武田 正 武田 正
 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号 A	27
通し番号	27 (64)
	全枚数



2階 天井伏図 S=1/100

凡 例	
現況	
A	コケシ打放しの上、下地調整、リソ吹付け
B	コケシ打放し
C	コケシ打放しの上、化粧グラブ-紙 t-50
D	軽量鉄骨天井地の上、無石綿が酸加減板 t-6.0、リソ吹付け
改修	
A	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、プライマ、低汚染・水性アクリル樹脂珪藻土塗
B	現況のまま
C	現況のまま
D	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)の上、プライマ、低汚染・水性アクリル樹脂珪藻土塗

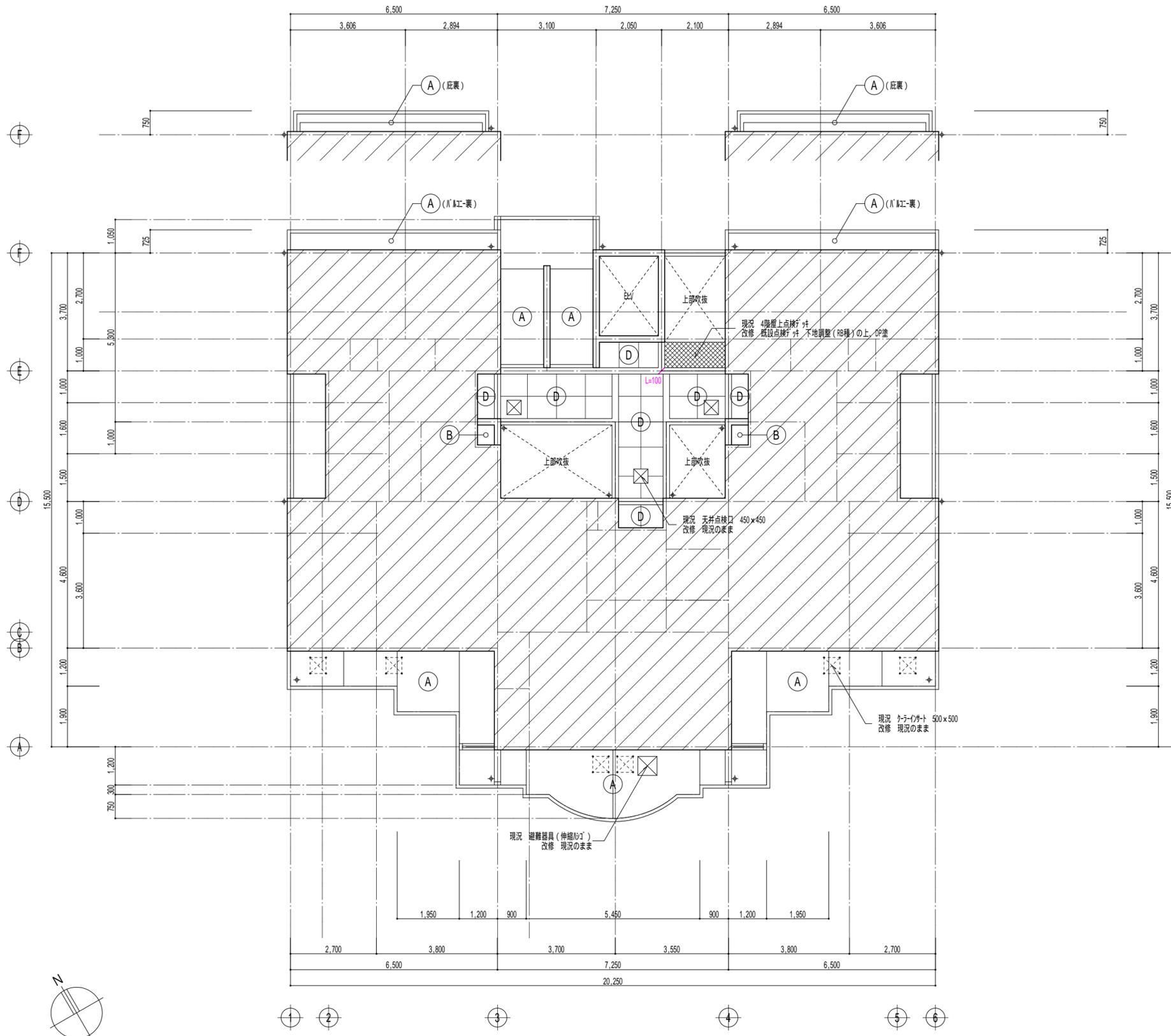
摘要	内容	改修工法	材料	7x8 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)		改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマ塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8 剥除去	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)		改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にセメントを擦り込み、プライマ塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8 剥除去	行わない
欠損		改修工法	I ^a 杉樹脂充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ^a 杉樹脂充填)	7x8 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	
	2階 天井伏図		S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士
 作製者 武田 漢 北 武田 正 一級建築士 武田 正

分類番号	A - 28
通し番号	28 (64) 全枚数



3階 天井伏図 S=1/100

凡 例	
現況	
A	コンクリート打放しの上、下地調整、リソ吹付け
B	コンクリート打放し
C	コンクリート打放しの上、化粧グラウチング t-50
D	軽量鉄骨天井地下の上、無石綿が酸加減板 t-6.0、リソ吹付け
改修	
A	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系樹脂塗
B	現況のまま
C	現況のまま
D	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系樹脂塗

摘要	内容	改修工法	材料	7x8' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にシリコン樹脂を塗り込み、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8' 剥除去	行わない
欠損	欠損	改修工法	I ¹ 杉樹脂充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ¹ 杉樹脂充填)	7x8' 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

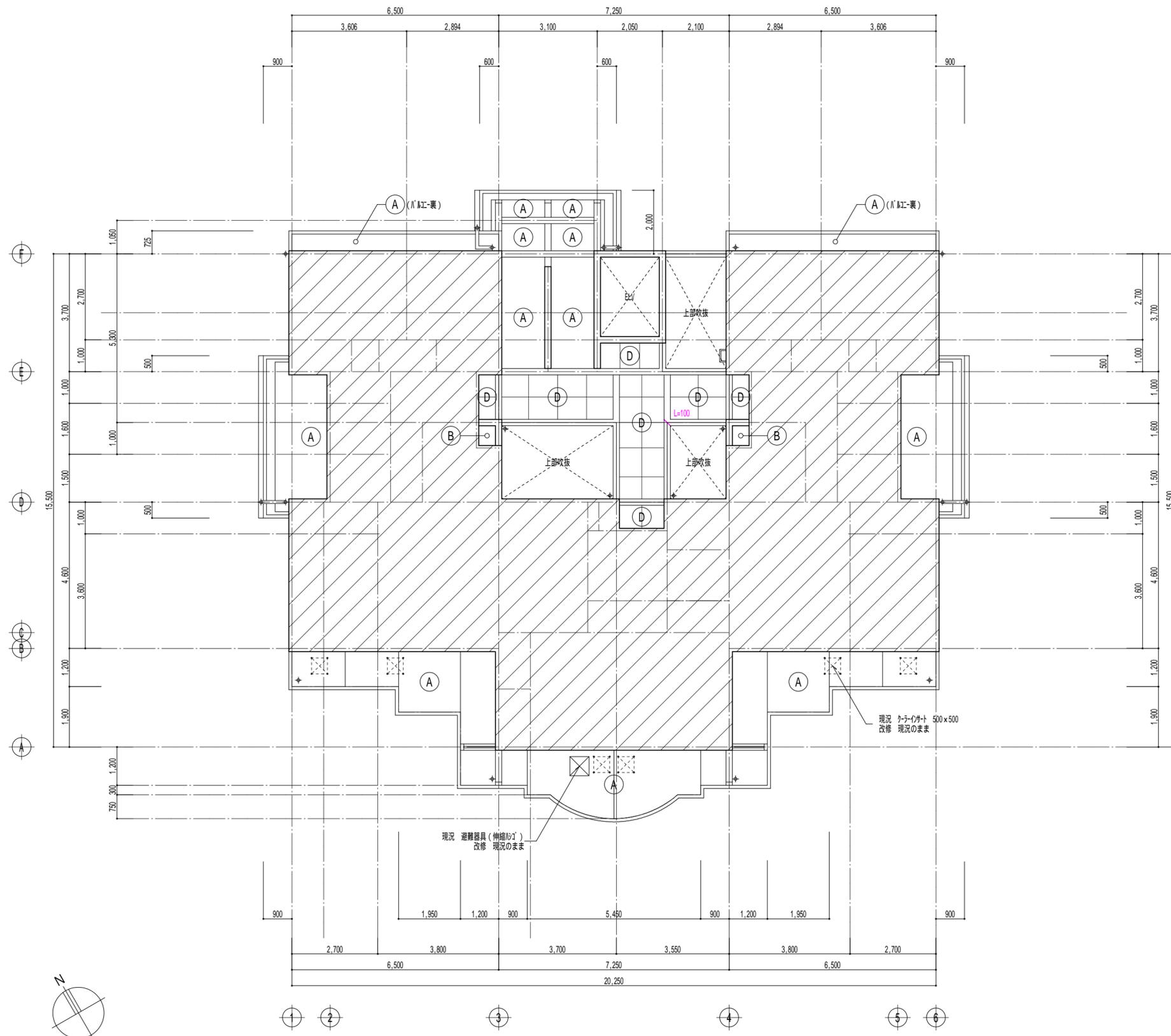
工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	
	3階 天井伏図		S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士

作製者 武田 隆雄 北野 武田 一級建築士 武田 隆雄

有限会社 武田 設計

分類番号	A - 29
通し番号	29 (64) 全枚数



4階 天井伏図 S=1/100

凡例	
現況	
A	コケ打放しの上、下地調整、リソ吹付け
B	コケ打放し
C	コケ打放しの上、化粧グラブ-ド t-50
D	軽量鉄骨天井地の上、無石綿が酸加砂板 t-6.0、リソ吹付け
改修	
A	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、プライマ-、低汚染・水性アクリル樹脂珪藻土塗
B	現況のまま
C	現況のまま
D	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)の上、プライマ-、低汚染・水性アクリル樹脂珪藻土塗

摘要	内容	改修工法	材料	77A' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法(プライマ-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)		行わない	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法(ひび割れ部にリ-メント材埋り込み、プライマ-塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)		行わない	行わない
欠損	改修工法	I ^a 杉樹脂材充填工法(清掃、鉄筋防錆処理の上、I ^a 杉樹脂材充填)		行わない	行わない

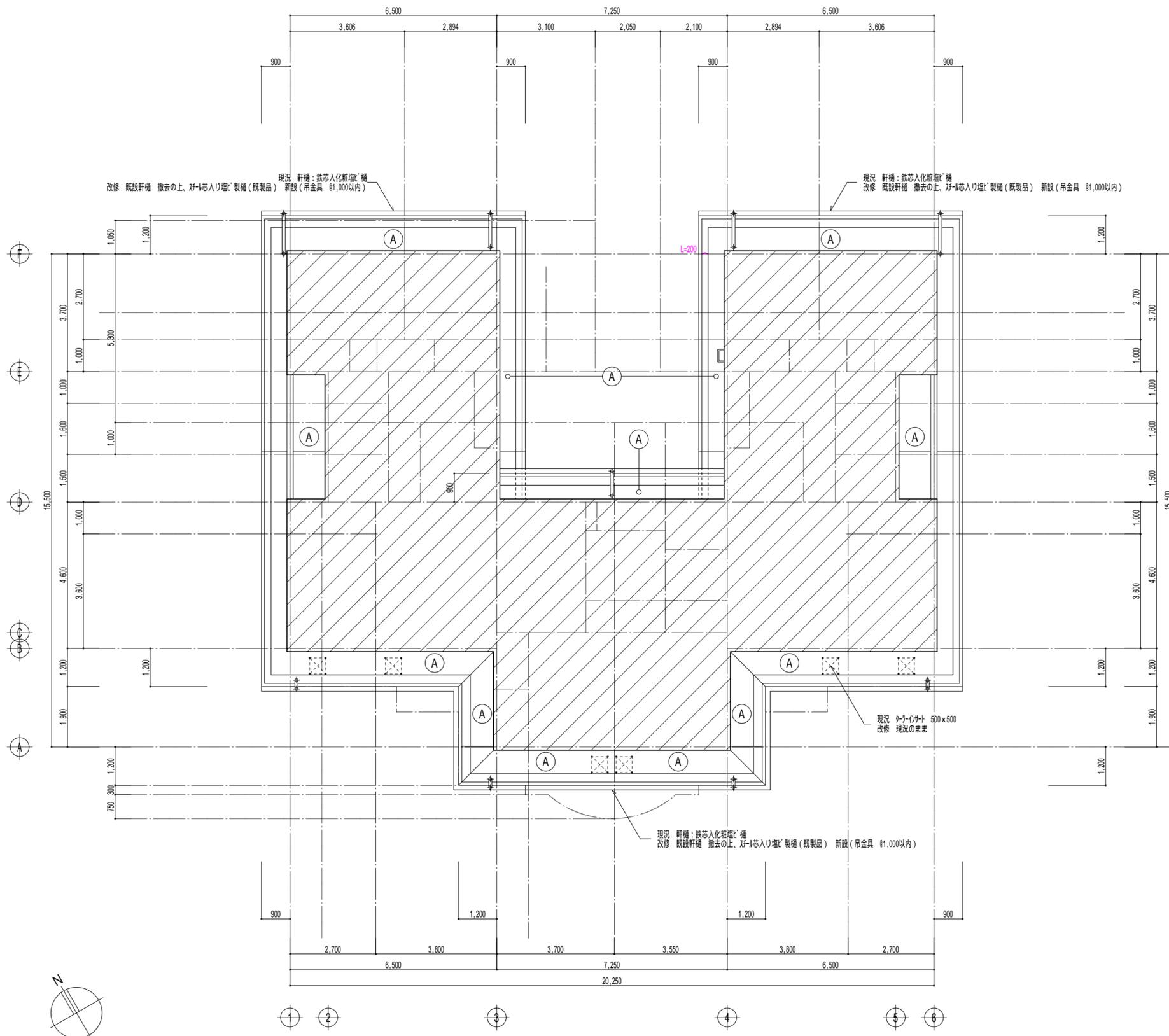
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	【住戸棟】	縮尺	
	4階 天井伏図		S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日 管理建築士
 作製者 武田 漢 北 武田 正 一級建築士 武田 正

有限会社 武田 設計

分類番号 A - 30
 通し番号 30 (64) 全枚数



屋根 天井伏図 S=1/100

凡例	
現況	
A	コンクリート打放しの上、下地調整、リソ吹付け
B	コンクリート打放し
C	コンクリート打放しの上、化粧グラウト床 t-50
D	軽量鉄骨天井地下の上、無石線が酸加減板 t-6.0、リソ吹付け
改修	
A	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系珪酸系塗
B	現況のまま
C	現況のまま
D	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系珪酸系塗

摘要	内容	改修工法	材料	7x8' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法(プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)		行わない	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法(ひび割れ部にリペアメント材を擦り込み、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)		行わない	行わない
欠損	改修工法	I ¹ 杉樹脂材充填工法(清掃、鉄筋防錆処理の上、I ¹ 杉樹脂材充填)		行わない	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【住戸棟】	縮尺		作製者	武田 謙一	一級建築士 武田 謙一
	屋根 天井伏図		S=1/100			

有限会社 武田 設計

分類番号 A - 31
通し番号 31 (64) 全枚数

記号	数量	① SD	現況	玄関ドア製ワック戸 (甲種防火戸)	8	② SD	現況	玄関ドア製親子ワック戸 (甲種防火戸)	4	③ SD	現況	スチール製戸	8	④ SD	現況	スチール製戸	4			
	棟見込		改修	既設建具(枠のみ) 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え	80		改修	既設建具(枠のみ) 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え	80		改修	既設建具(枠共) 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え	33		改修	既設建具(枠共) 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え	33			
図																				
材質	亜鉛メッキ鋼板 t-1.6 防錆塗装仕上					亜鉛メッキ鋼板 t-1.6 防錆塗装仕上					亜鉛メッキ鋼板 t-2.3 SOP					亜鉛メッキ鋼板 t-2.3 SOP				
建具材質	亜鉛メッキ鋼板-表面材塩化ビニル鋼板 t-0.6 骨材 t-1.6					亜鉛メッキ鋼板-表面材塩化ビニル鋼板 t-0.6 骨材 t-1.6					亜鉛メッキ鋼板 t-1.6 SOP					亜鉛メッキ鋼板 t-1.6 SOP				
サ摺・額縁	SUS304 t-2.0 HL仕上・木製額縁 SOP					SUS304 t-2.0 HL仕上・木製額縁 SOP					SUS304 t-2.0					SUS304 t-2.0				
金物	Wハ-ランド・引リッパ-錠・スチール製丁番・戸当り					Wハ-ランド・引リッパ-錠・スチール製丁番・戸当り・フラス落し・順位調整器					ケ-スレンド・引リッパ-錠・スチール製丁番					ケ-スレンド・引リッパ-錠・スチール製丁番				
硝子	-					-					PW-6.8					PW-6.8				
その他	ドアコープ・ドアフェーン・DC・郵便受け その他メカ仕様					ドアコープ・ドアフェーン・DC・郵便受け その他メカ仕様					-					-				
記号	数量	⑤ SD	現況	スチール製ワック戸 (甲種防火戸)	1	① AW	現況	引違い開出し窓 (乙種防火ワック) BL	8	② AW	現況	引違い開出し窓 (乙種防火ワック) BL	16	③ AW	現況	引違い窓 (乙種防火ワック) BL	16			
	棟見込		改修	既設建具(枠共) 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え	100		改修	既設ワック廻り シーリング 打ち替え	70+30		改修	既設ワック廻り シーリング 打ち替え	70+30		改修	既設ワック廻り シーリング 打ち替え 既設面格子 脱着	70+30			
図																				
材質	亜鉛メッキ鋼板 t-2.3 SOP					7mm面格子加工 (シボ付)					7mm面格子加工 (シボ付)					7mm面格子加工 (シボ付)				
建具材質	亜鉛メッキ鋼板 t-1.6 SOP					7mm面格子加工 (シボ付)					7mm面格子加工 (シボ付)					7mm面格子加工 (シボ付)				
サ摺・額縁	SUS304 t-2.0					サ摺 SUS304 t-2.0・木製額縁 SOP					サ摺 SUS304 t-2.0・木製額縁 SOP (和室部分は素地)					木製額縁 SOP (和室部分は素地)				
金物	Wハ-ランド・引リッパ-錠・スチール製丁番・DC・戸当り					ルベト・付属金物一式					ルベト・付属金物一式					ルベト・付属金物一式				
硝子	-					上部 PW-6.8・下部 FW-6.8					上部 PW-6.8・下部 FW-6.8					PW-6.8				
その他	-					-					-					7mm水切り				
記号	数量	④ AW	現況	引違い窓 (乙種防火ワック) BL	4	⑤ AW	現況	ガラスハ-窓 (乙種防火ワック)	36	① SW	現況	横間可動ガラス付引きガラス窓 (乙種防火ワック)	1	① AM	現況	7mm面格子	8			
	棟見込		改修	既設ワック廻り シーリング 打ち替え 既設面格子 脱着	70+30		改修	既設ワック廻り シーリング 打ち替え 既設面格子 脱着	70		改修	既設建具(枠共) 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え	100		改修	既設面格子 下地調整 (RB種) の上、DP塗 既設面格子 脱着	50			
図																				
材質	7mm面格子加工 (シボ付)					7mm面格子加工 (シボ付)					スチール曲げ加工 t-2.3 SOP					7mm面格子加工 (材品) 上下材 -60x30x2				
建具材質	7mm面格子加工 (シボ付)					7mm面格子加工 (シボ付)					スチール曲げ加工 t-1.6 SOP					7mm面格子加工 (材品) 格子材 -40x20x1.5 880				
サ摺・額縁	木製額縁 素地					7mm製額縁 (浴室のみ)・その他 木製額縁 SOP					木製額縁 SOP					-				
金物	ルベト・付属金物一式					ハンドル式開閉装置・付属金物一式					ヒューズ 付き可動装置・付属金物一式					付属金物一式				
硝子	PW-6.8					FW-6.8					ガラス窓 145x145x95					-				
その他	7mm水切り					7mm水切り					スチール水切り・網戸 (SUS316)					-				

摘要

工務名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		
図面名称	【住戸棟】	縮尺	S=1/50

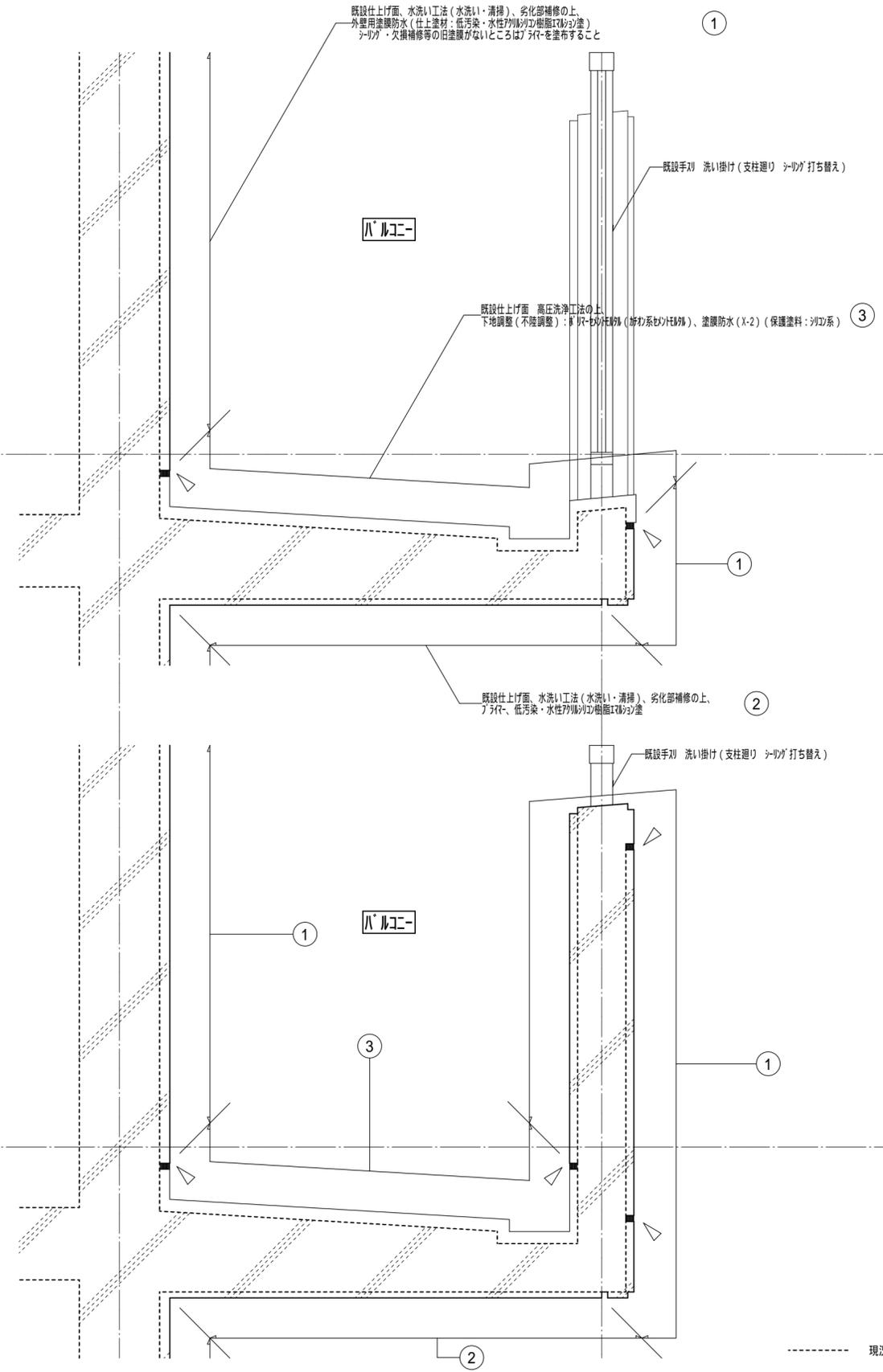
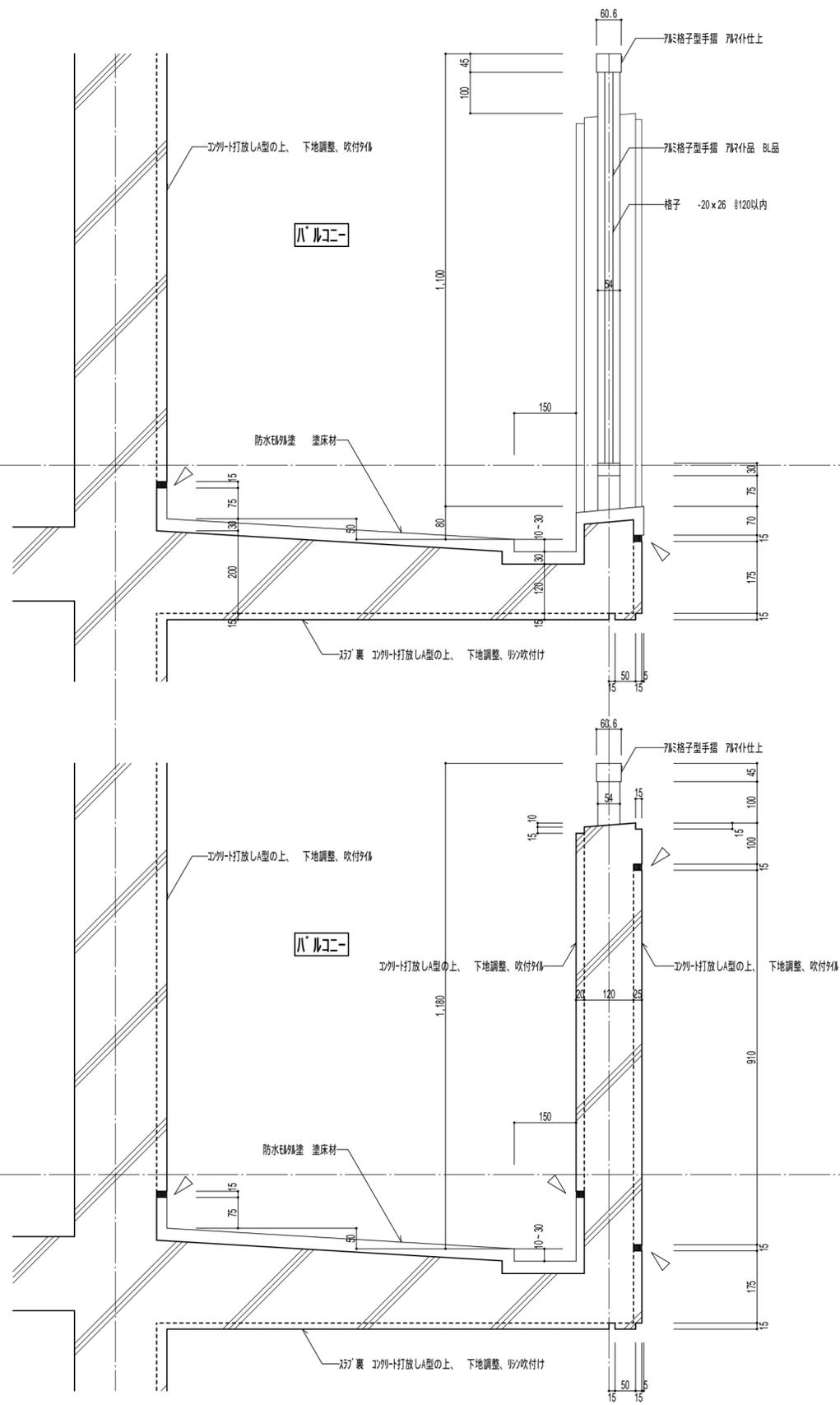
設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者	武田 謙	武田 謙	一級建築士 武田 謙

有限会社 武田設計

分類番号	A - 32
通し番号	32 (64) 全枚数

現 況

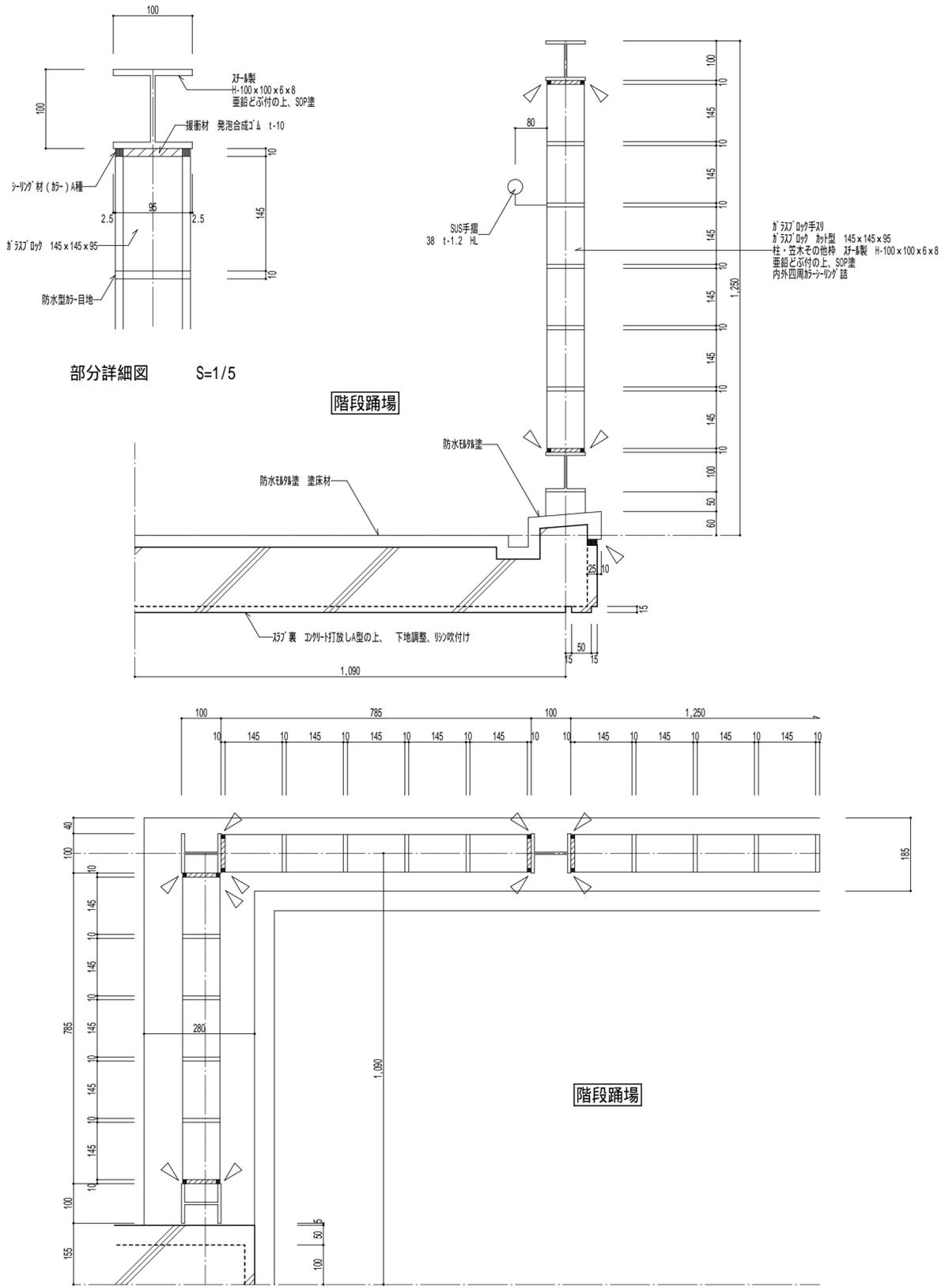
改 修



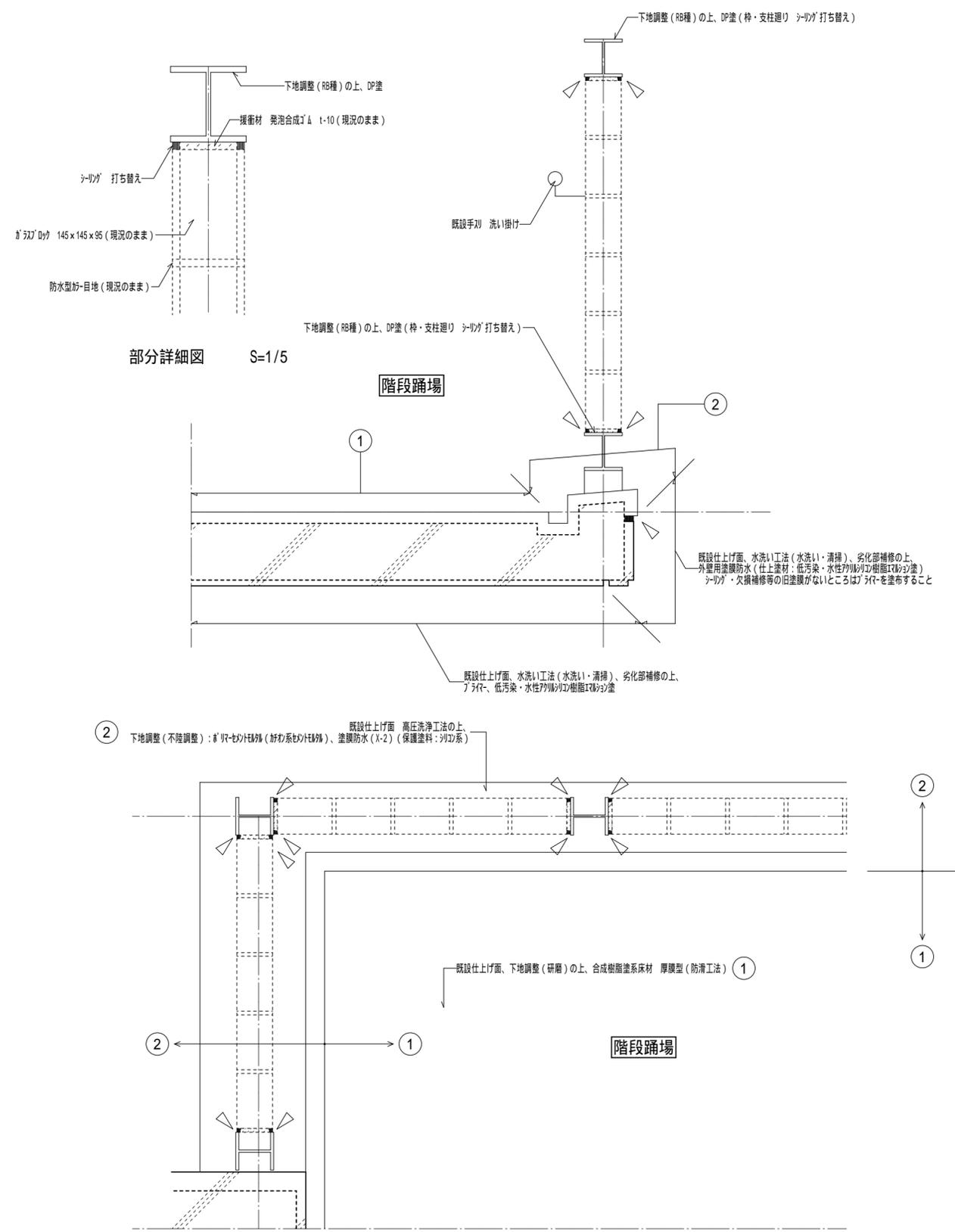
バルコニー手すり詳細図 S=1/10

摘要	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事			設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士	分類番号 A - 34 通し番号 34 (64) 全枚数
	【住戸棟】			縮尺	作製者	武田 謙 武田 正	一級建築士 武田 正	
	部分詳細図(2)			S=1/10	有限会社 武田 設計			

現 況



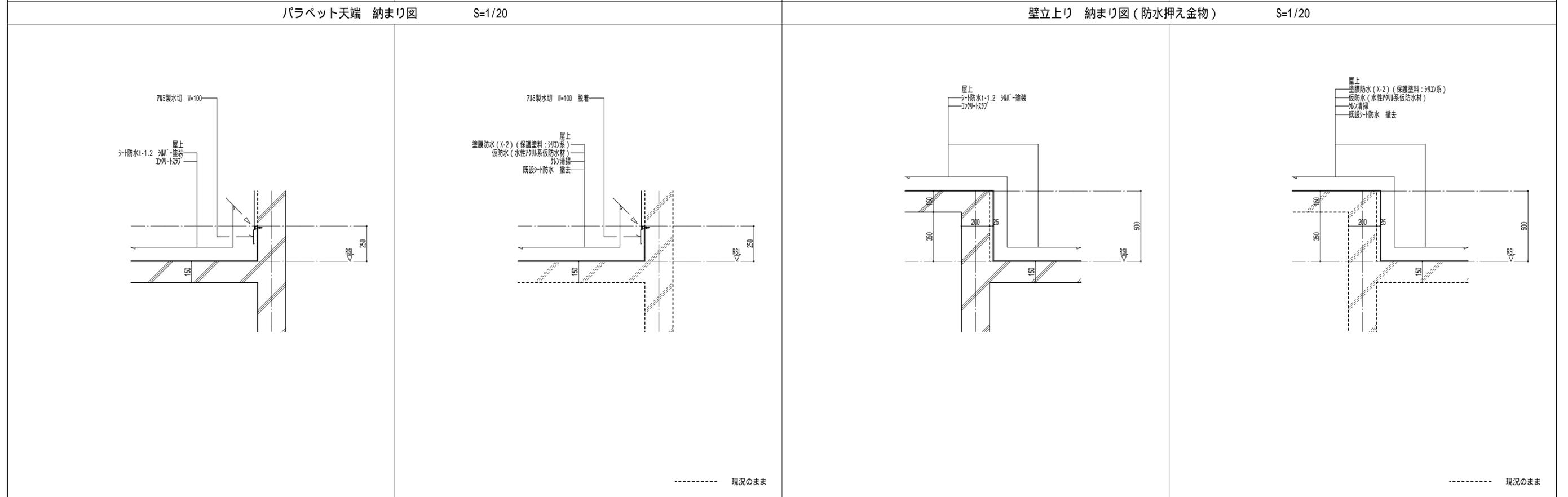
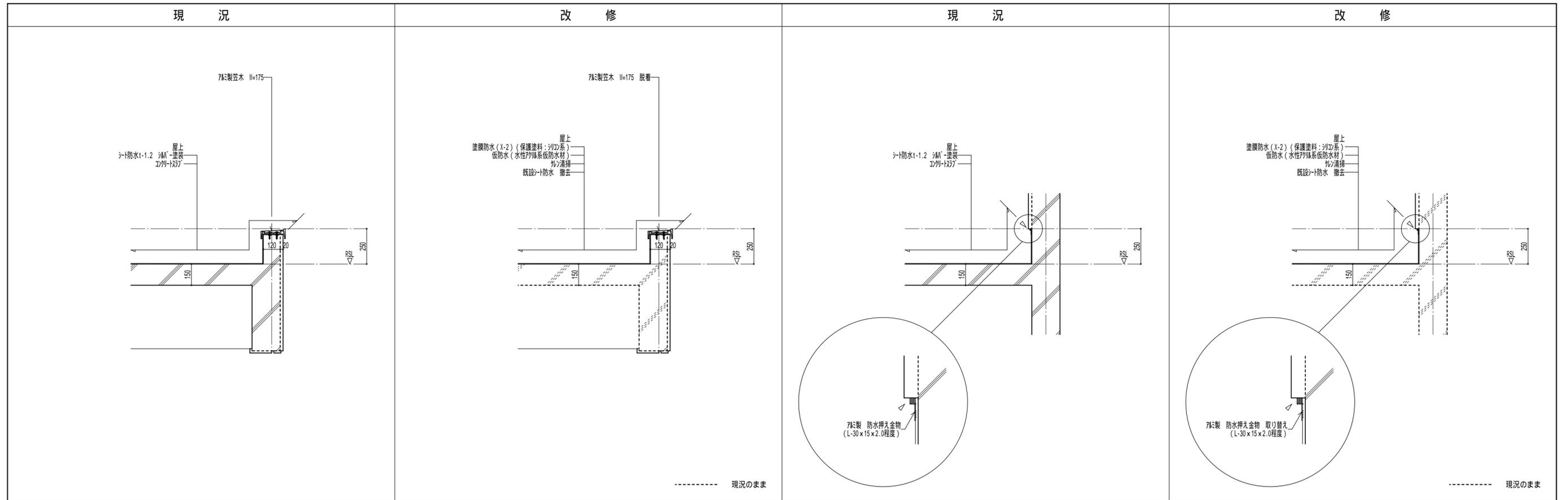
改 修



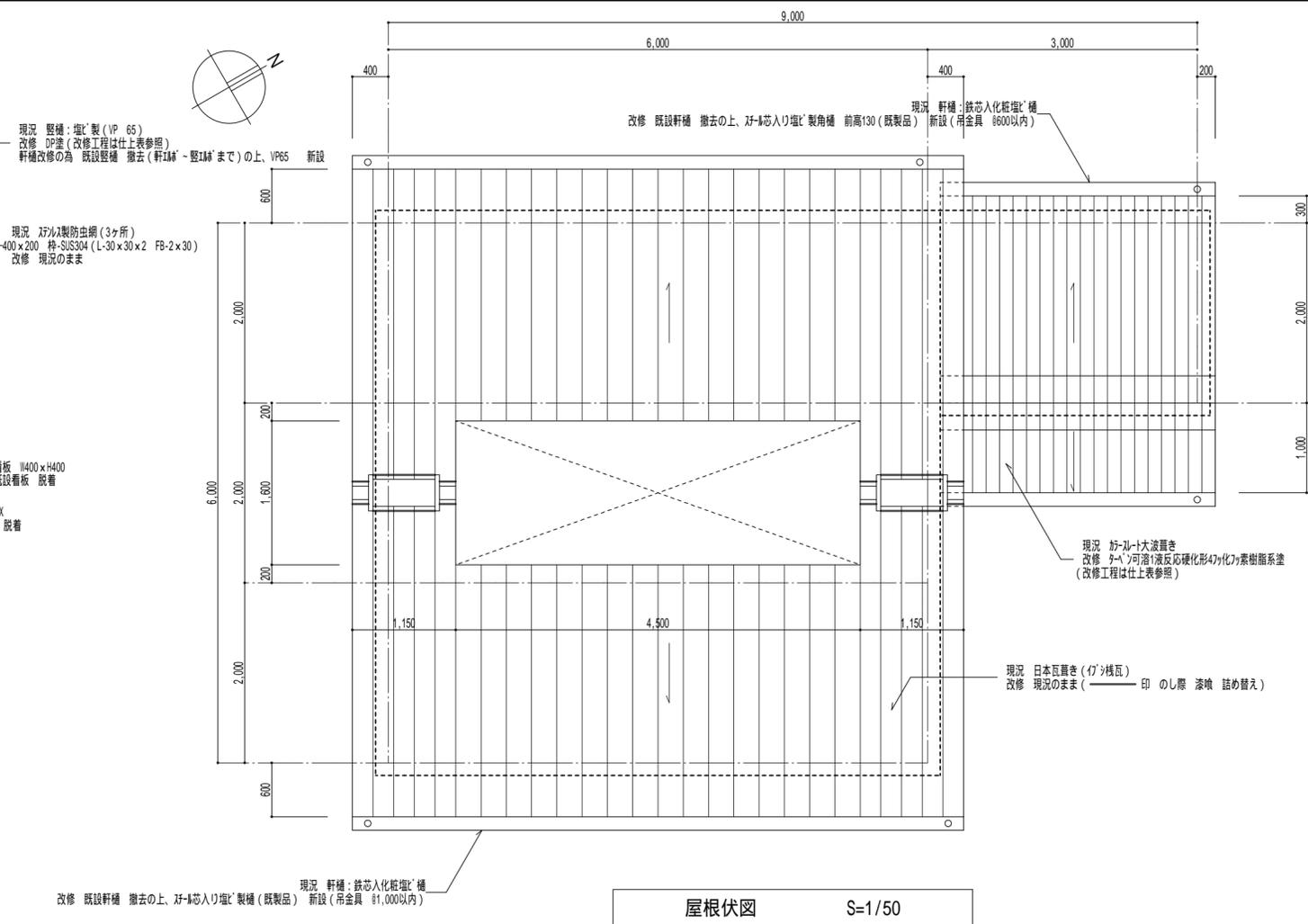
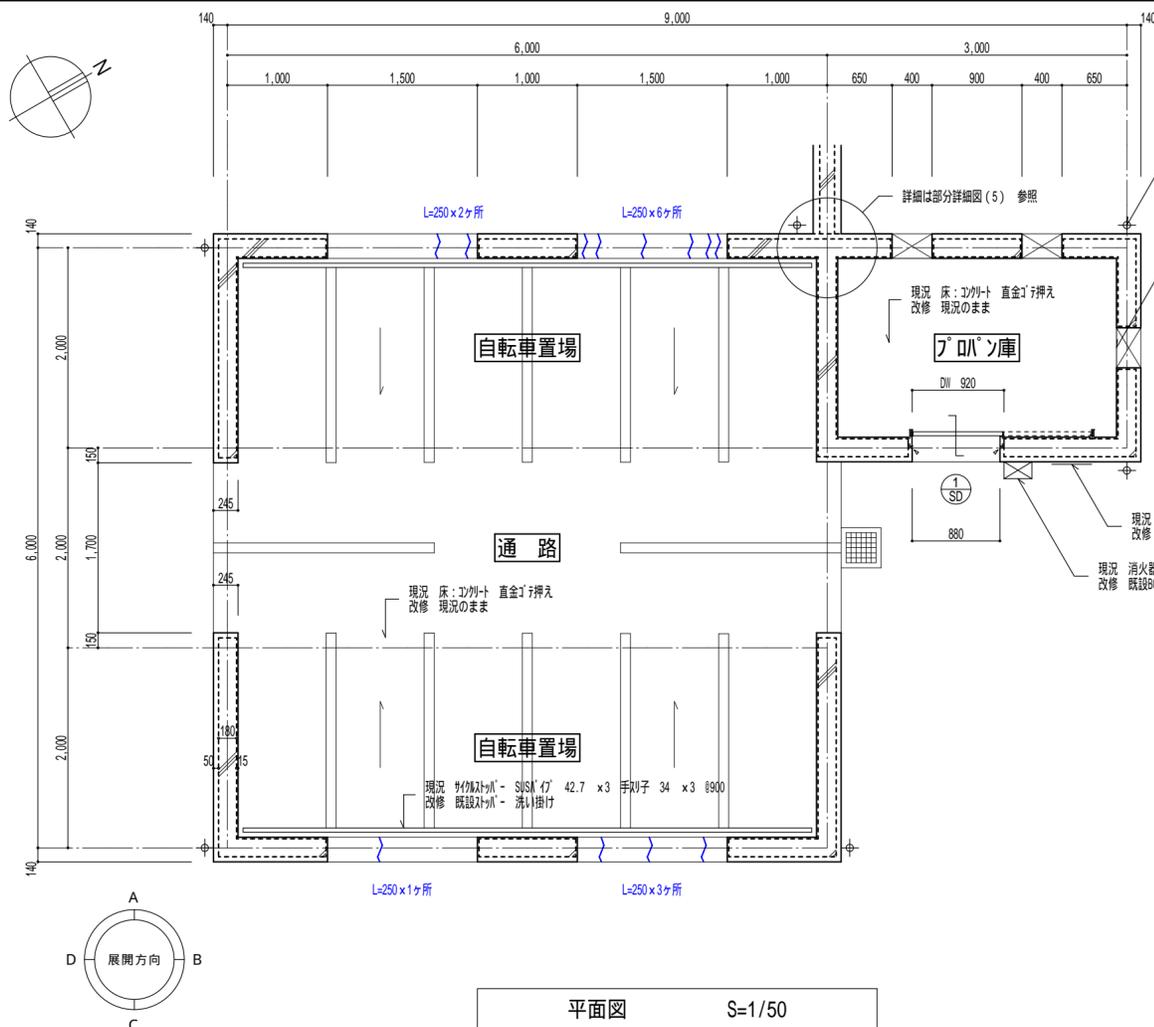
階段室踊場部分ガラスブロック手すり詳細図 S=1/10

摘要	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士	分類番号 A - 35 通し番号 35 (64) 全枚数
	図面名称	【住戸棟】 部分詳細図 (3)	縮尺	S=1/10	作製者	武田 謙 武田 正	一級建築士 武田 正	
					有限会社 武田 設計			

----- 現況のまま



摘要	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事			設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士	NO	分類番号 A - 36 通し番号 36 (64) 全枚数
	【住戸棟】			縮尺	S=1/20	作製者	一級建築士 武田 正		



平面図 S=1/50

屋根伏図 S=1/50

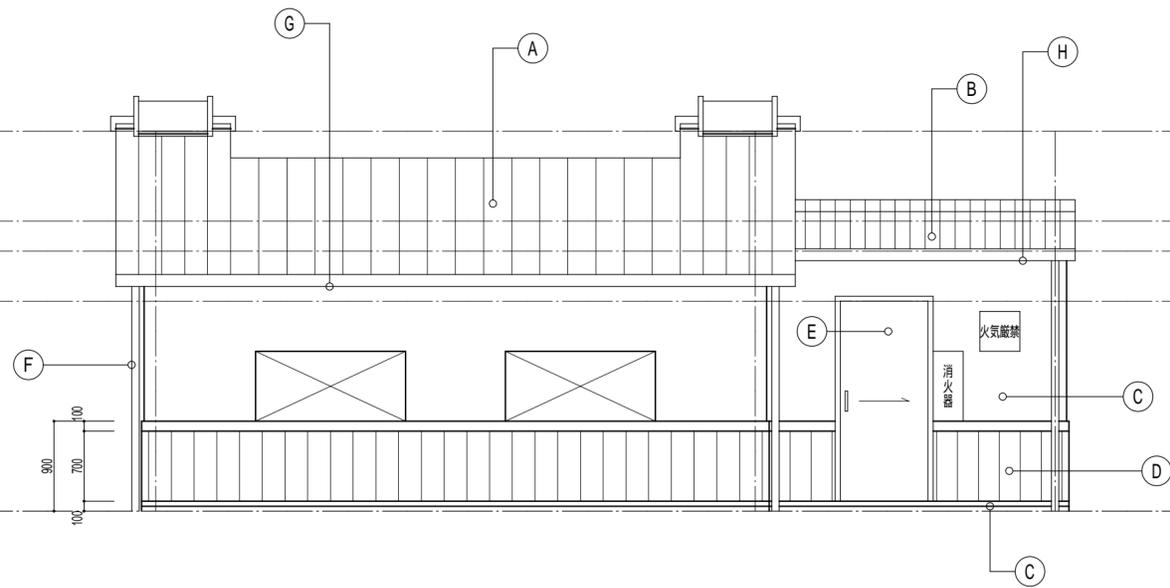
記号	数量	現況	1 SD	現況	1 SD	1
1 SD	100	改修	1 SD	外部から見掛りのみ：既設建具(枠共) 下地調整 (RB種)の上、DP塗 既設建具廻り ツーリング 打ち替え	1	100

材質	スチール t-2.3 曲加工 SOP
建具材質	スチール t-3.2 L-30 x 30 x 4 360以下 SOP
沓摺・額縁	SUS304 t-2.0 加工 ガイドレール
金物	鍵錠・引手・ルガレール・吊金具・ガイドレール
硝子	-
その他	四方ツリング 詰め

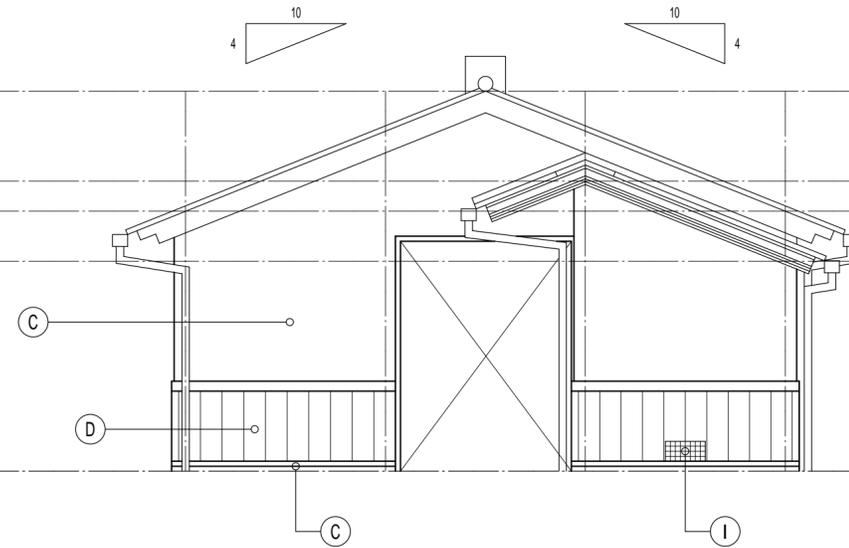
仕上表 (外部)		仕上表 (内部)	
部分名称	現況	部分名称	現況
屋根	自転車置場：コケシタの上、スチール t-40、アクリル樹脂 940、日本瓦葺き (7ヶ所) 広木 24 x 100 (米梅) 定 30 x 100 (米梅) 品板 35 x 90 (米梅) 自転車庫：鉄骨下地 SOP塗の上、スチール大波葺き	自転車置場	床：コケシタ 直金打挿え 幅木 (出幅木)：既設 全打挿え H=120 壁・梁：コケシタ打放しA型の上、下地調整、吹付け 天井 (直天)：コケシタ打放しA型の上、下地調整、吹付け
外壁	既設：既設木部 下地調整 (RB種)の上、カーボンプリマー樹脂系塗 新設：既設屋根面 高圧水洗工法の上、カーボンプリマー樹脂系塗 消火器BOX、看板：既着	改修	現況のまま 幅木 (出幅木)：既設仕上げ面、下地調整 (研磨・パフ処理)の上、合成樹脂塗床材 薄膜型 (平滑工法) ひび割れ補修共 壁・梁：既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材：低汚染・水性アクリル樹脂系) 2 天井 (直天)：既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、フラー、低汚染・水性アクリル樹脂系
柱	現況 軒：鉄芯入埋込 改修 軒 (自転車置場)：既設軒 撤去の上、スチール埋込 (既製品) 新設 (吊金具 1,000以内) 軒 (自転車庫)：既設軒 撤去の上、スチール埋込 (既製品) 新設 (吊金具 1,000以内) 軒：既設軒 下地調整 (RB種)の上、DP塗 軒改修の為 既設軒 撤去 (軒11# - 12#まで)の上、VP65 新設	自転車庫	現況 床：コケシタ 直金打挿え 壁：コケシタ打放しA型 天井 (直天)：鉄骨下地 SOP塗及び屋根あらし アクリル防虫網 (3ヶ所)
軒裏	現況 自転車置場：コケシタ打放しA型の上、下地調整、吹付け 自転車庫：軽鉄骨天井下地の上、無石綿樹脂系 t-6.0、吹付け 改修 自転車置場：既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、フラー、低汚染・水性アクリル樹脂系 自転車庫：既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)の上、フラー、低汚染・水性アクリル樹脂系	改修	床：現況のまま 壁：現況のまま 天井 (直天)：現況のまま アクリル防虫網 (3ヶ所)：現況のまま

劣化部分設計数量表 (自転車置場・自転車庫棟)			
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	欠損	
13.00 m	5.60 m	0.06 m ²	
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること			

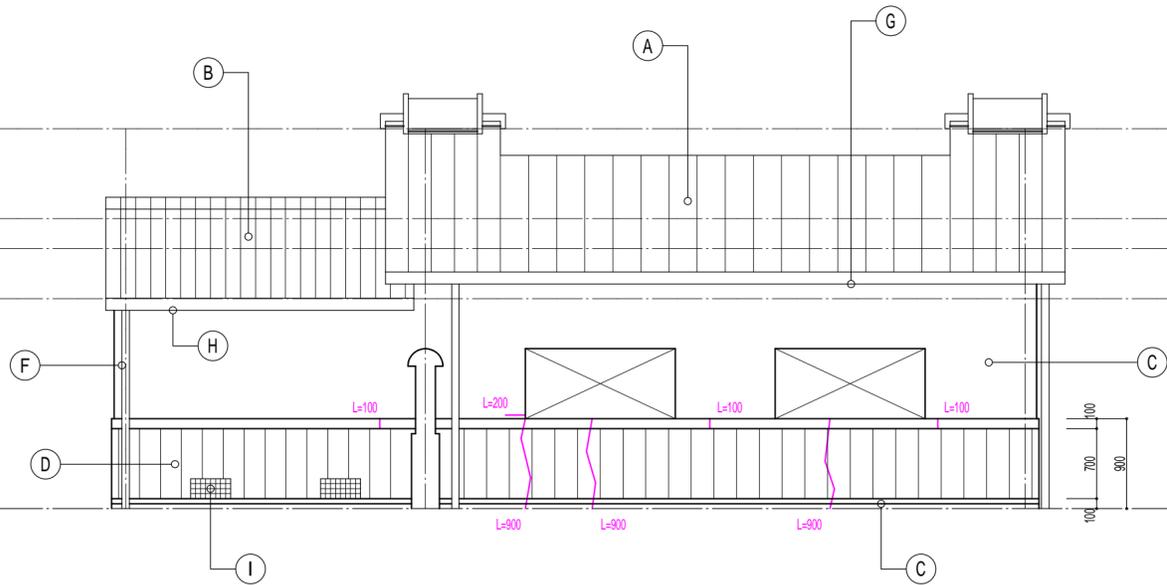
摘要	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地準動緩衝材塗布工法 (フラー塗布の上、下地準動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7ヶ所除去	行わない	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日		管理建築士	武田 正	分類番号 A - 38	
	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地準動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にスチール埋込打放し込み、フラー塗布の上、下地準動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7ヶ所除去	行わない		図面名称	【自転車置場・自転車庫棟】			縮尺	S=1/NON・50				作製者
欠損	改修工法	I# 杉樹脂充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I# 杉樹脂充填)	7ヶ所除去	行わない	平面図・屋根伏図	S=1/50		有限会社 武田 設計		38	(64)	全枚数				
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること																



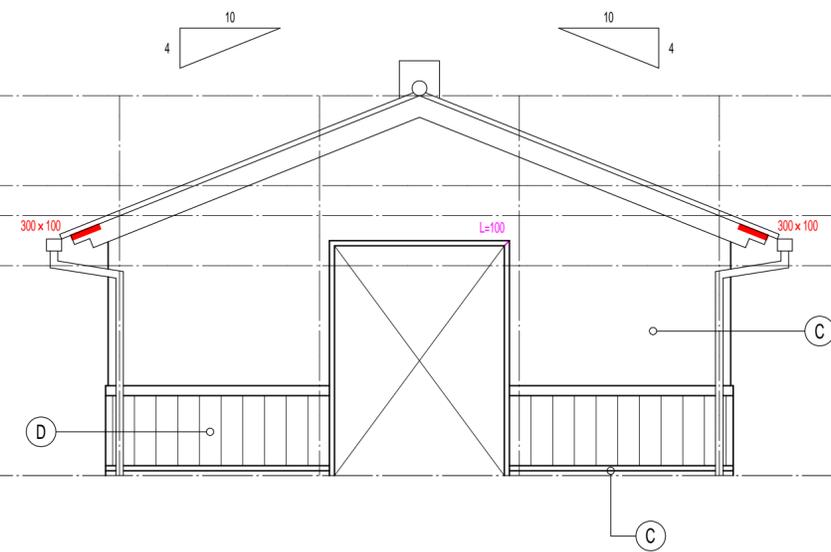
東立面図 S=1/50



北立面図 S=1/50



西立面図 S=1/50



南立面図 S=1/50

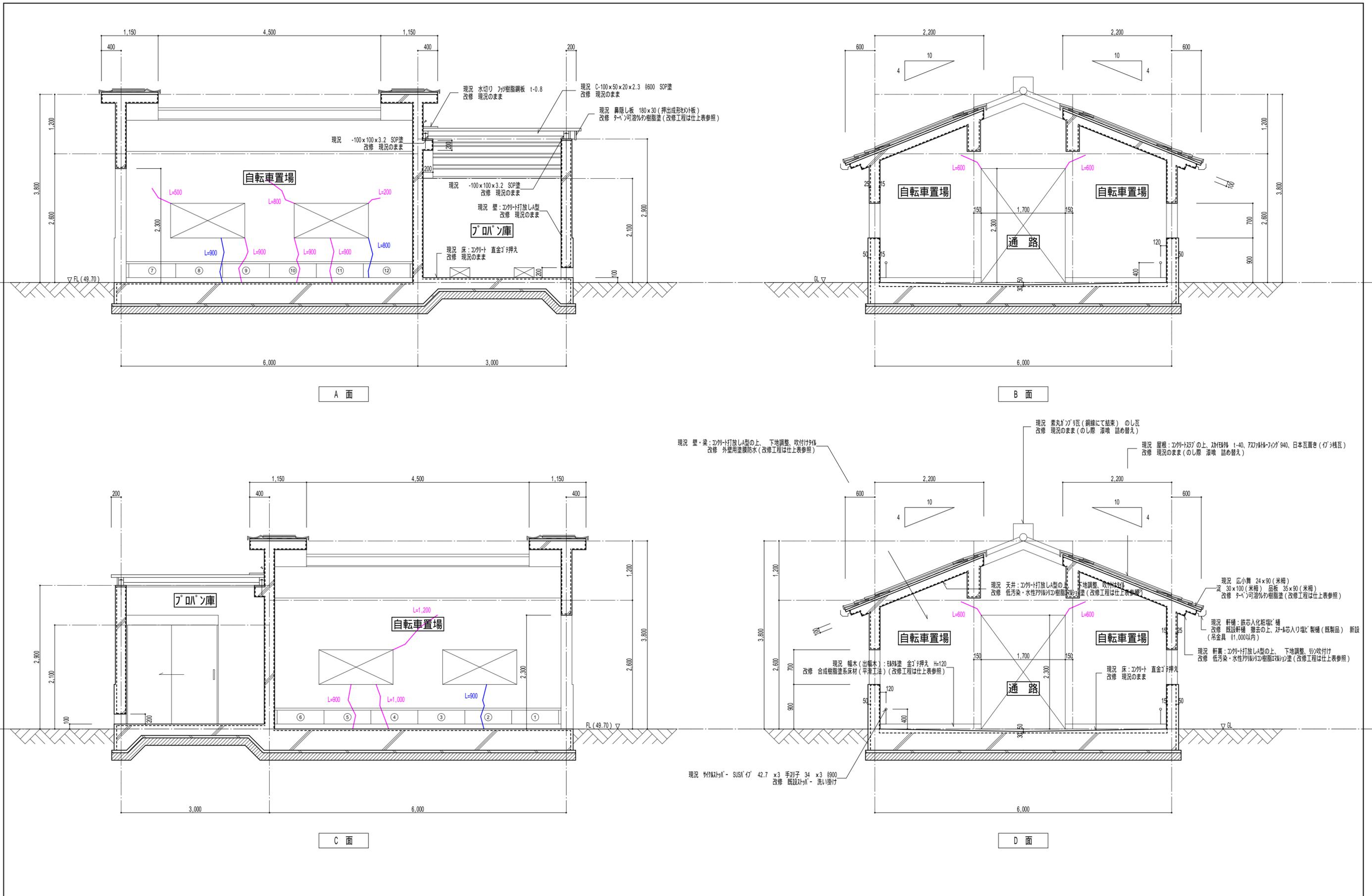
凡例	
現況	改修
A 日本瓦葺き	現況のまま (——— 印 のし際 漆喰 詰め替え)
B カースト大波葺き	既設屋根面 高圧水洗工法の上、ターボ可溶1液反応硬化形4メチルメタクリレート樹脂系塗
C コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けケイ	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂系塗) 2
D コクリト打放しC型の上、下地調整、吹付けケイ	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂系塗) 2
E 鋼製建具	外部から見え掛かりのみ:既設建具 下地調整(RB種)の上、DP塗 既設建具廻り シーリング 打ち替え
F 塩ビ製(VP 65) 壁樋	既設壁樋 下地調整(RB種)の上、DP塗 軒樋改修の為 既設壁樋 撤去(軒樋・壁樋まで)の上、VP65 新設
G 鉄芯入り塩ビ製軒樋	既設軒樋 撤去の上、鉄芯入り塩ビ製軒樋(既製品) 新設(吊金具 81,000以内)
H 鉄芯入り塩ビ製軒樋	既設軒樋 撤去の上、鉄芯入り塩ビ製角樋 前高130(既製品) 新設(吊金具 8600以内)
I スチール製防虫網 400x200	現況のまま

2...シーリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

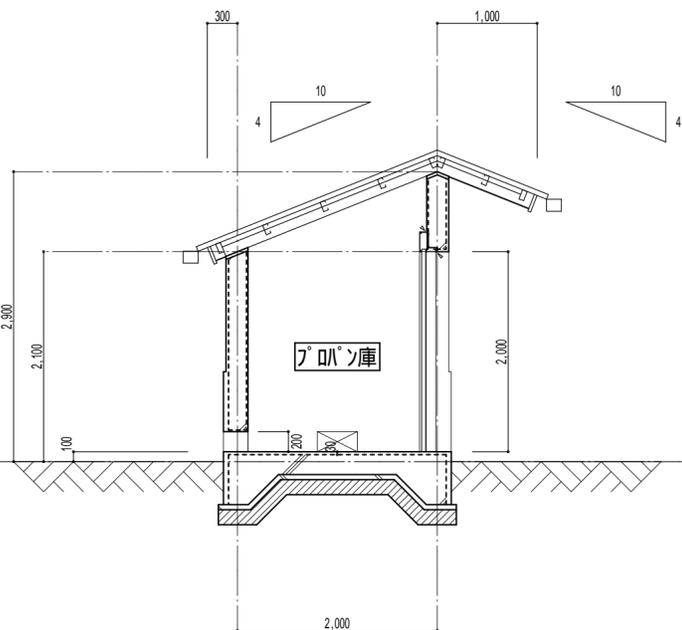
摘要	内容	改修工法	材料	7x8 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	下地準動緩衝材塗布工法(プライマー塗布の上、下地準動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	改修工法	下地準動緩衝材塗布工法(ひび割れ部にリペアメント材を塗り込み、プライマー塗布の上、下地準動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8 剥除去	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	下地準動緩衝材塗布工法(ひび割れ部にリペアメント材を塗り込み、プライマー塗布の上、下地準動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	改修工法	下地準動緩衝材塗布工法(ひび割れ部にリペアメント材を塗り込み、プライマー塗布の上、下地準動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8 剥除去	行わない
欠損	I ⁸ 樹脂充填工法(清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁸ 樹脂充填)	改修工法	I ⁸ 樹脂充填工法(清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁸ 樹脂充填)	7x8 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【自転車置場・アパレル棟】	縮尺		作製者	武田 謙 北田 正	一級建築士 武田 謙
	立面図		S=1/50	有限会社 武田設計		
						分類番号 A — 39 通し番号 39 (64) 全枚数

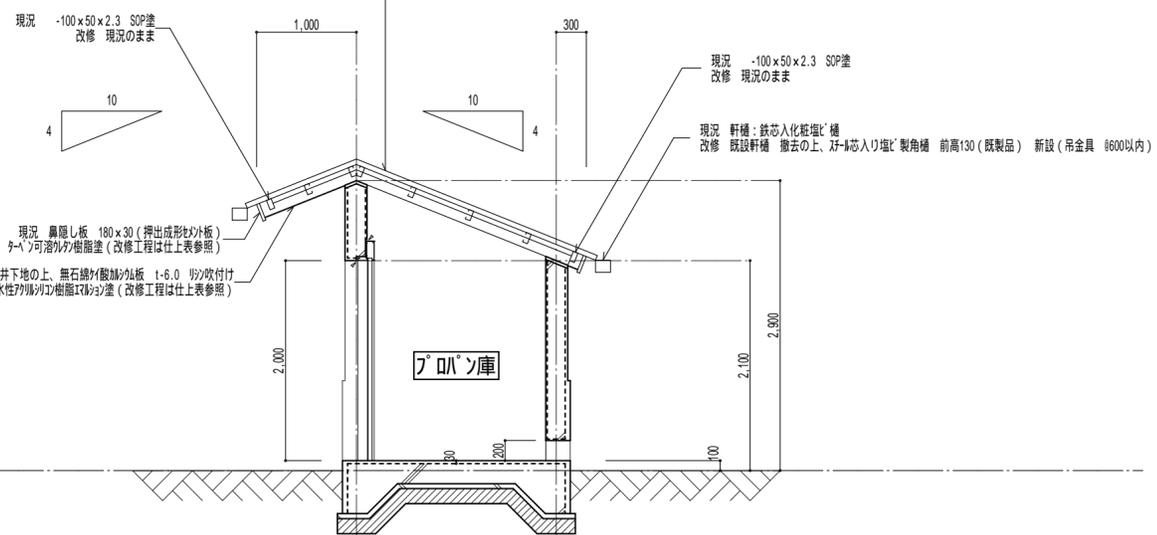


摘要	ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にセメント珪酸系充填剤入り、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
	欠損	改修工法	I ⁸ 樹脂珪酸系充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁸ 樹脂珪酸系充填)	7x ⁸ 剥除去	行わない
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること					
工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日
図面名称	【自転車置場・ブロン庫棟】	縮尺	S=1/50	作製者	武田 謙 武田 正
	展開図 (1)			管理建築士	一級建築士 武田 正
				有限会社 武田 設計	
				分類番号 A	40
				通し番号	40 (64) 全枚数



B 面

現況 屋根：ガルト大波葺き (C-100×50×20×2.3 6600 SOP塗 -100×100×3.2 SOP塗)
 改修 ケーブル可溶1液反応硬化形4メチルメタクリル樹脂系塗 (改修工程は仕上表参照)



D 面

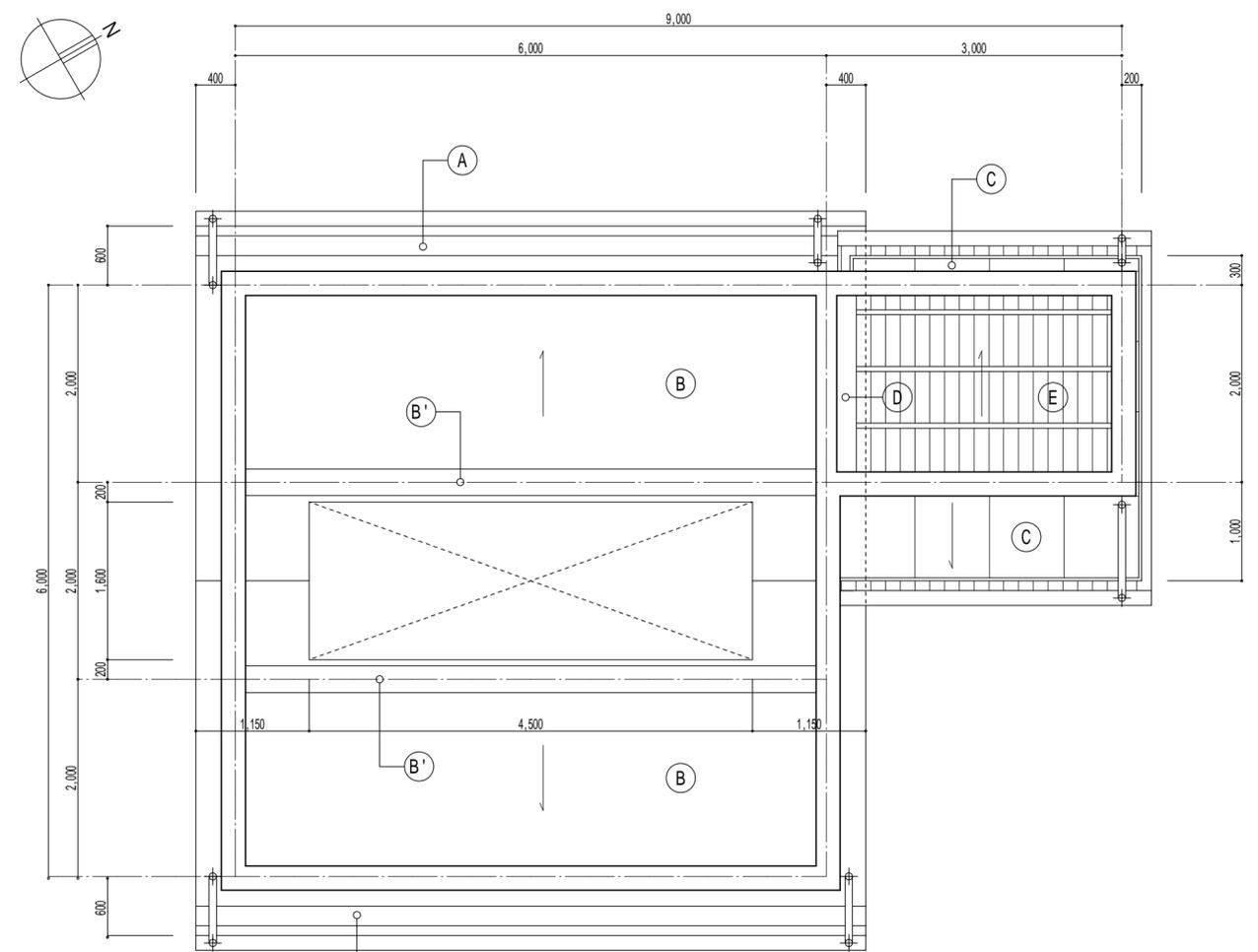
現況 鼻隠し板 180×30 (押出成形型材)
 改修 ケーブル可溶1液樹脂塗 (改修工程は仕上表参照)

現況 軒裏：軽鋼鉄骨天井下地の上、無石綿の酸加減板 t-6.0 リン吹付け
 改修 低汚染・水性アクリル樹脂系塗 (改修工程は仕上表参照)

現況 軒柱：鉄芯入化粧板
 改修 既設軒柱 撤去の上、鉄芯入り化粧板 製角種 前高130 (既製品) 新設 (吊金具 600以内)

現況 -100×50×2.3 SOP塗
 改修 現況のまま

現況 -100×50×2.3 SOP塗
 改修 現況のまま



天井伏図 S=1/50

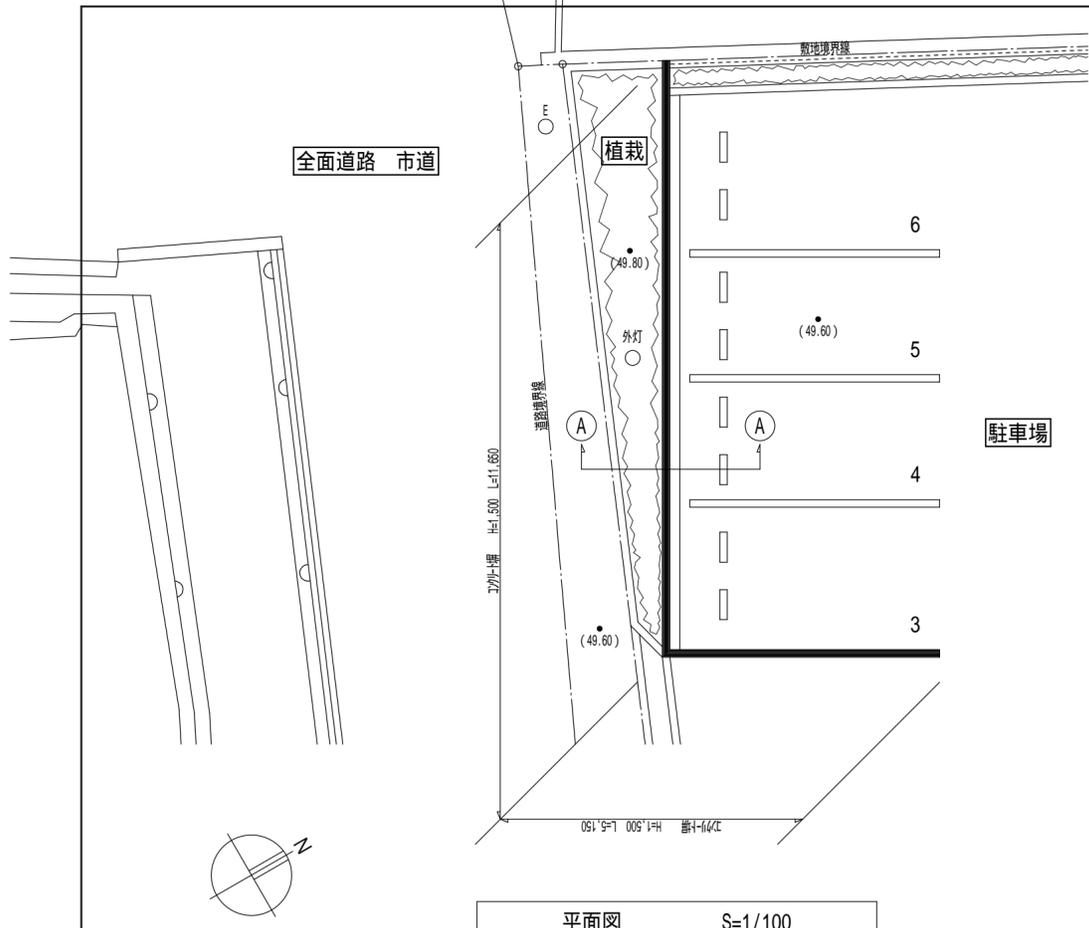
凡 例	
現況	
A	コンクリート打放しA型の上、下地調整、リソ吹付け
B	コンクリート打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル
B'	コンクリート打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル
C	軽鋼鉄骨天井下地の上、無石綿の酸加減板 t-6.0、リソ吹付け
D	コンクリート打放しA型
E	ガルト大波葺き
改修	
A	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系塗
B	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系塗
B'	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材：低汚染・水性アクリル樹脂系塗) 2
C	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)の上、プライマー、低汚染・水性アクリル樹脂系塗
D	現況のまま
E	既設屋根面 高圧水洗工法の上、ケーブル可溶1液反応硬化形4メチルメタクリル樹脂系塗

2...シリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

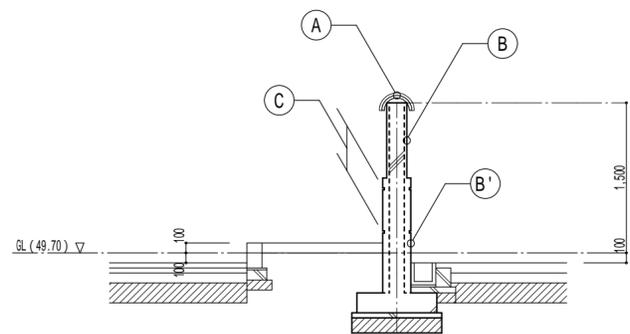
摘要	内容	改修工法	材料	77A' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	改修工法		77A' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部にリペアメント材埋り込み、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	改修工法		77A' 剥除去	行わない
欠損	I ⁶ 杉樹脂EPA充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁶ 杉樹脂EPA補修)	改修工法		77A' 剥除去	行わない

施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

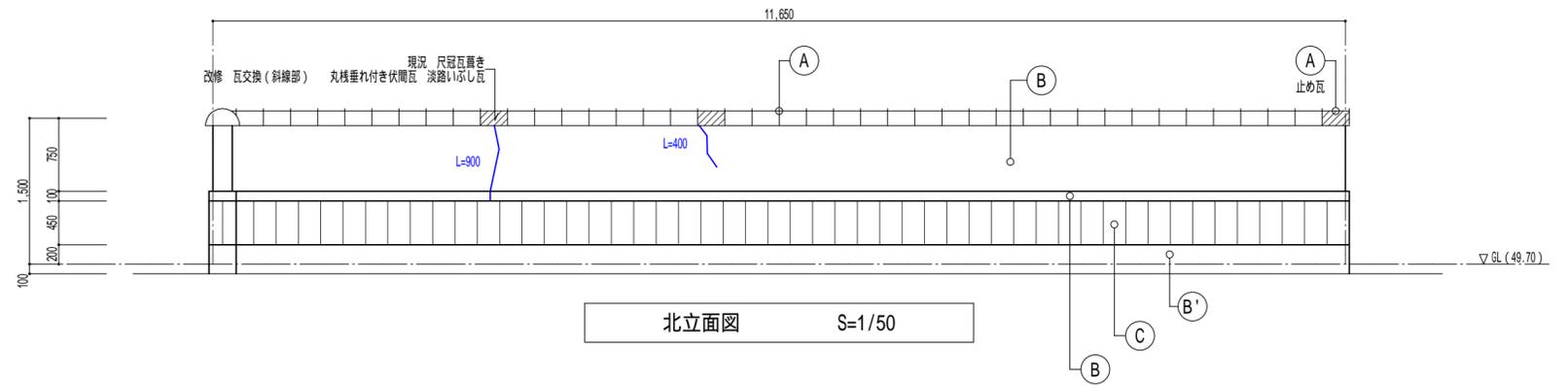
工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【自転車置場・ブハソ庫棟】	縮尺		作製者	武田 謙 北 正	一級建築士 武田 正
	展開図 (2)		S=1/50	有限会社 武田 設計		
	天井伏図		S=1/50			
分類番号	A - 41		通し番号	41 (64) 全枚数		



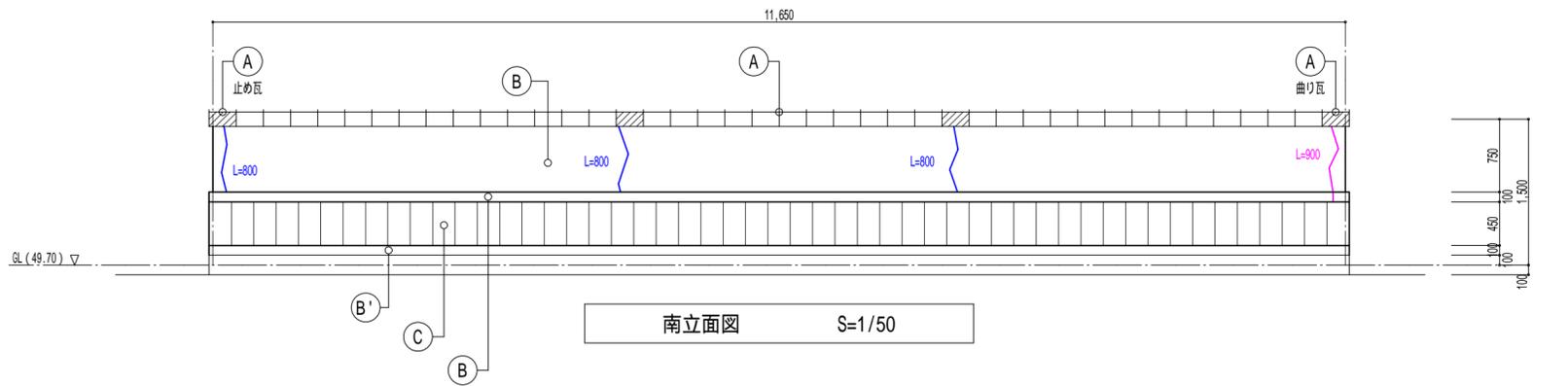
平面図 S=1/100



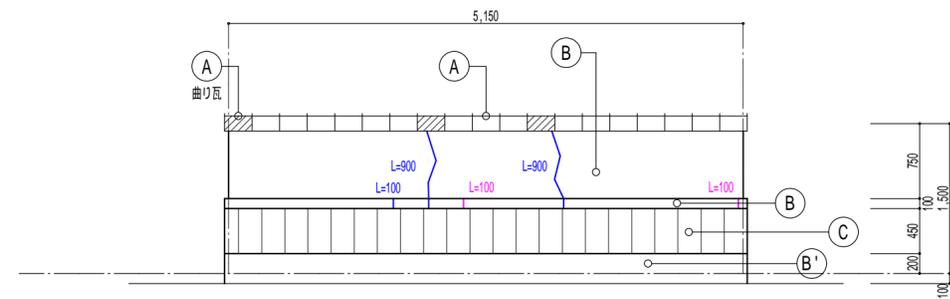
A - A 断面図 S=1/50



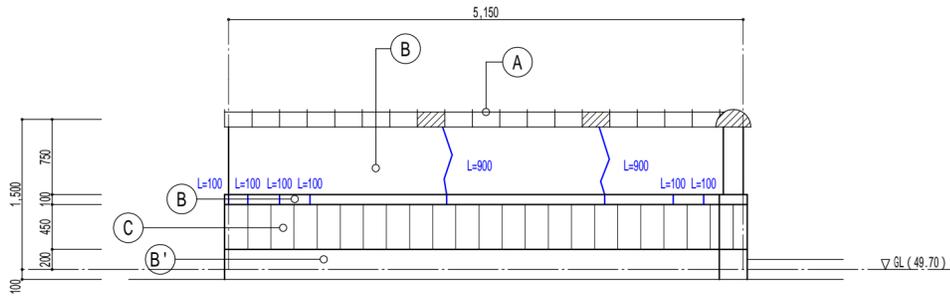
北立面図 S=1/50



南立面図 S=1/50



東立面図 S=1/50



西立面図 S=1/50

凡例	
現況	改修
A 尺冠瓦葺き (丸棧垂れ付き伏間瓦)	現況のまま (劣化補修部分 瓦交換)
B コケト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗料) 2
B' コケト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗料) 2
C コケト打放しC型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性アクリル樹脂塗料) 2

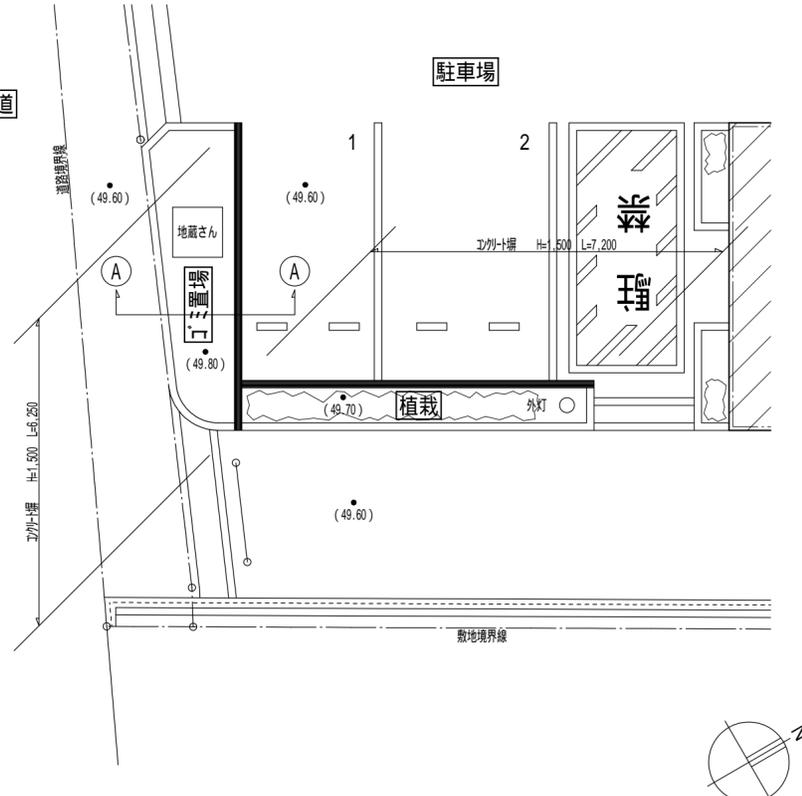
2...シリンダ・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

劣化部分設計数量表 (コケト塀)			
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	欠損	
1.10 m	8.00 m		m ²
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること			

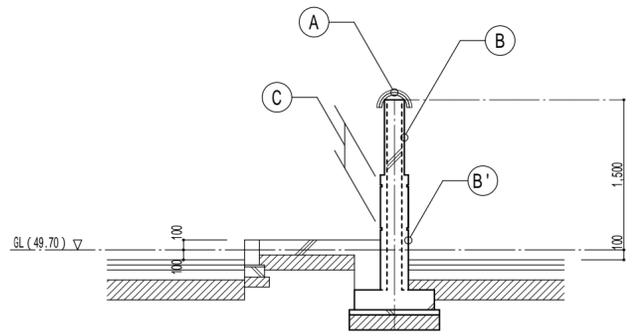
摘要	内容	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部に「リペアメント」を埋め込み、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x ⁸ 剥除去	行わない
欠損		改修工法	I ⁸ 杉樹脂充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ⁸ 杉樹脂充填)	7x ⁸ 剥除去	行わない
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること					

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【コケト塀】	縮尺		作製者	武田 謙 北	一級建築士 5
	平面図		S=1/100	有限会社 武田設計		
	断面図・立面図		S=1/50			
分類番号	A - 42		通し番号	42 (64) 全枚数		

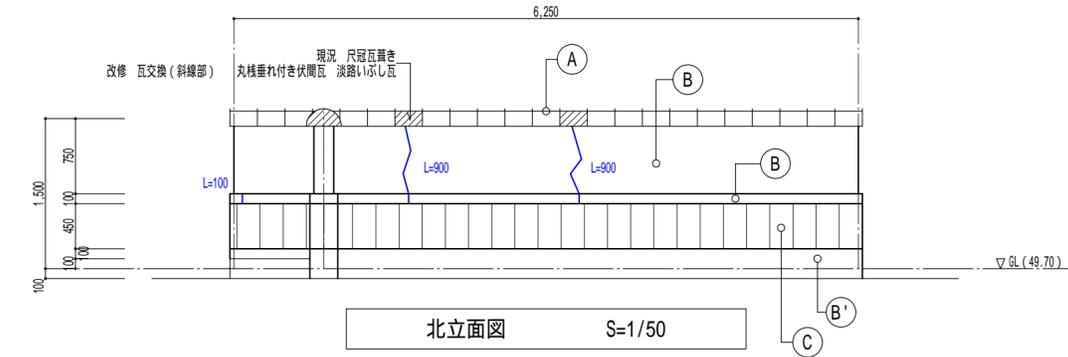
全面道路 市道



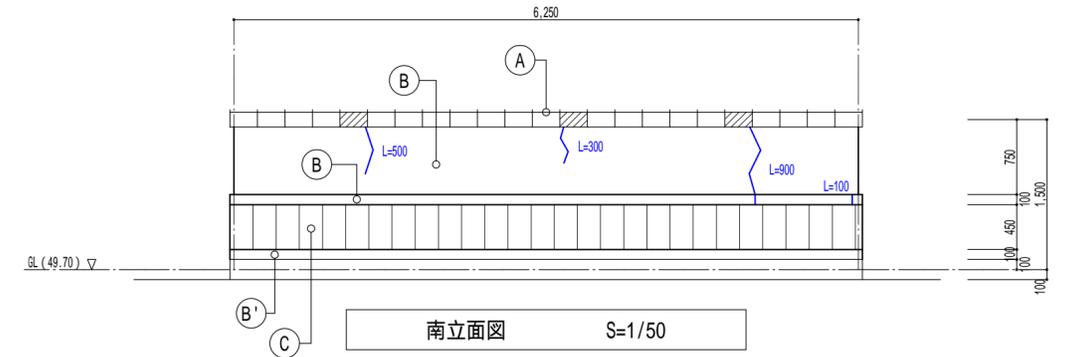
平面図 S=1/100



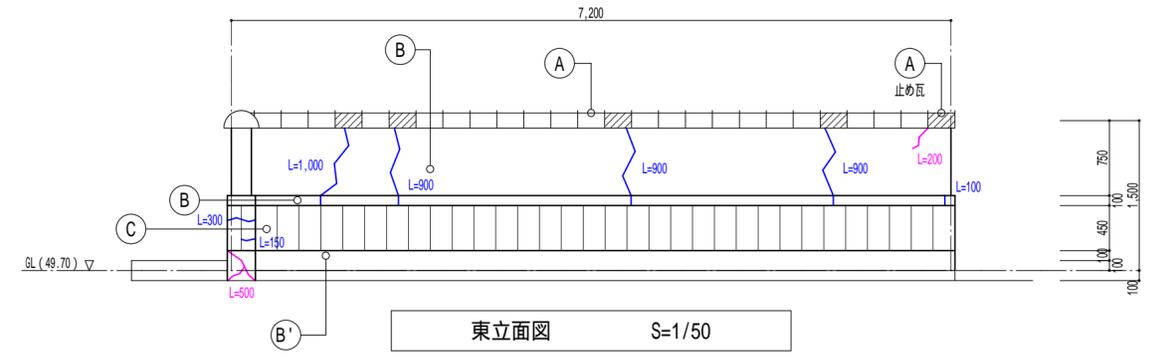
A - A 断面図 S=1/50



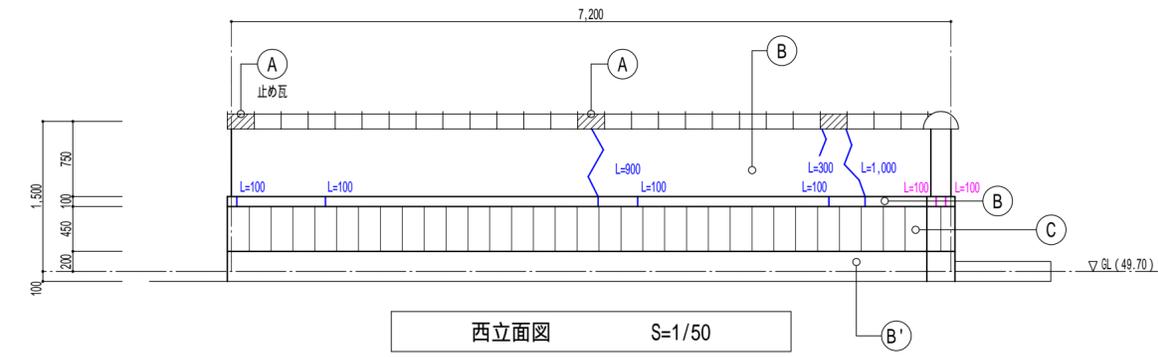
北立面図 S=1/50



南立面図 S=1/50



東立面図 S=1/50



西立面図 S=1/50

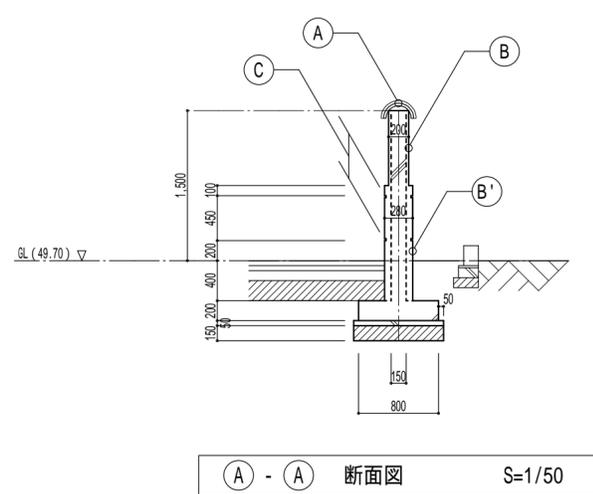
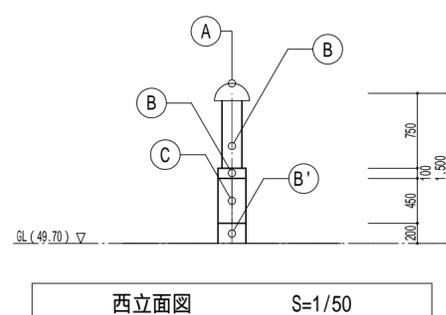
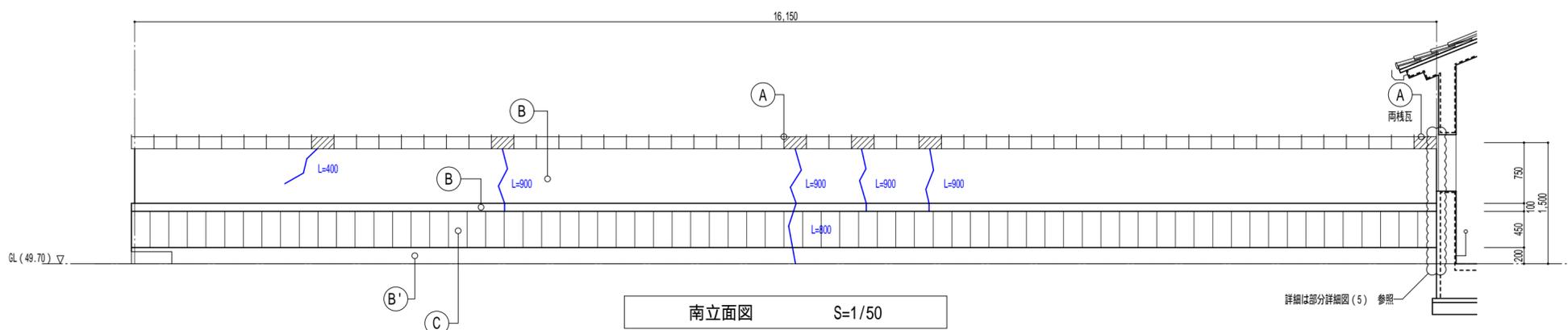
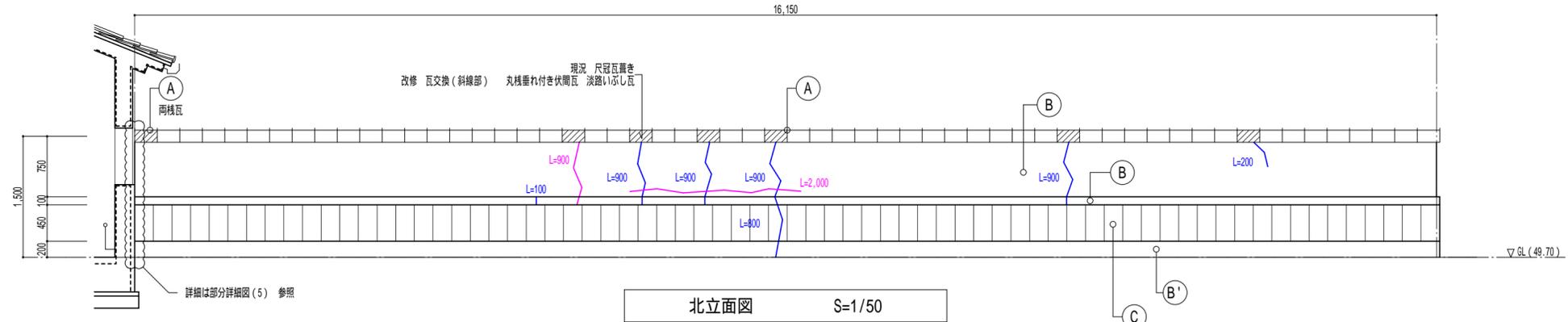
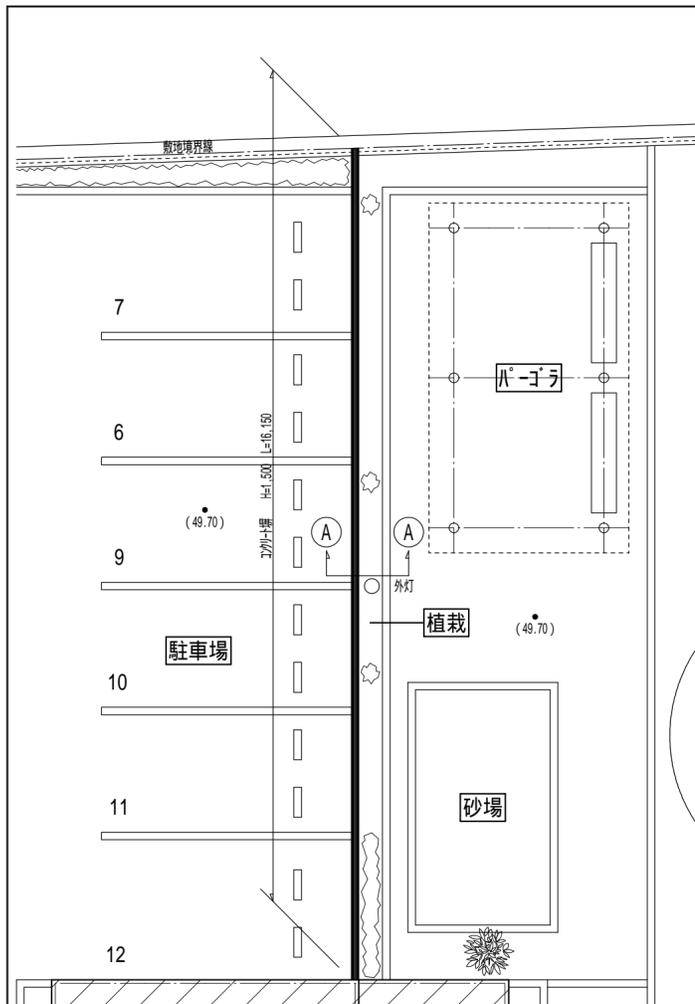
凡 例	
現況	改修
A 尺冠瓦葺き (丸椽垂れ付き伏間瓦)	現況のまま (劣化補修部分 瓦交換)
B コンクリート打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性珪酸系樹脂系珪砂塗) 2
B' コンクリート打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性珪酸系樹脂系珪砂塗) 2
C コンクリート打放しC型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法 (水洗い・清掃)、劣化部補修の上、外壁用塗膜防水 (仕上塗材: 低汚染・水性珪酸系樹脂系珪砂塗) 2

2...シリカ・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

劣化部分設計数量表 (コンクリート部)			
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	欠 損	
0.90 m	10.55 m		m ²
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること			

摘要	内容	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8' 剥除去	行わない
ひび割れ (0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ (0.5mm以上2.0mm未満)	改修工法	下地挙動緩衝材塗布工法 (ひび割れ部に「リペアメント」を埋り込み、プライマー塗布の上、下地挙動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	7x8' 剥除去	行わない
欠損		改修工法	I ^h 杉樹脂EVA充填工法 (清掃、鉄筋防錆処理の上、I ^h 杉樹脂EVA補修)	7x8' 剥除去	行わない
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること					

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【コンクリート部】	縮 尺		作 製 者	武田 謙 北 正	一級建築士 5
	平面図		S=1/100	有限会社 武田 設計		
	断面図・立面図		S=1/50			
分類番号 A - 43 通し番号 43 (64) 全枚数						



凡例	
現況	改修
A 尺冠瓦葺き(丸棧垂れ付き伏間瓦)	現況のまま(劣化補修部分 瓦交換)
B コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂I砂シ塗) 2
B' コクリト打放しA型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂I砂シ塗) 2
C コクリト打放しC型の上、下地調整、吹付けタイル	既設仕上げ面、水洗い工法(水洗い・清掃)、劣化部補修の上、 外壁用塗膜防水(仕上塗材:低汚染・水性アクリル樹脂I砂シ塗) 2

2...シリング・欠損補修等の旧塗膜がないところはプライマーを塗布すること

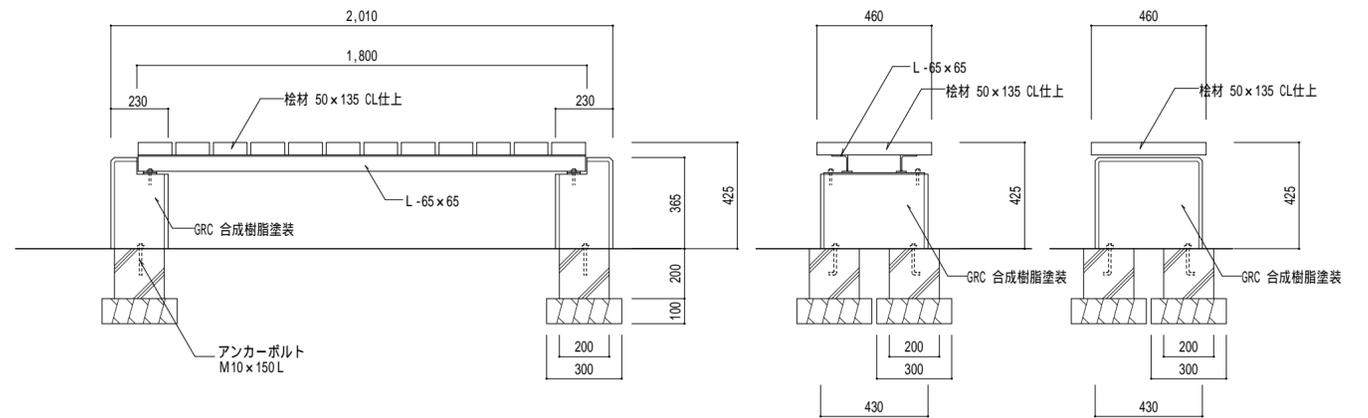
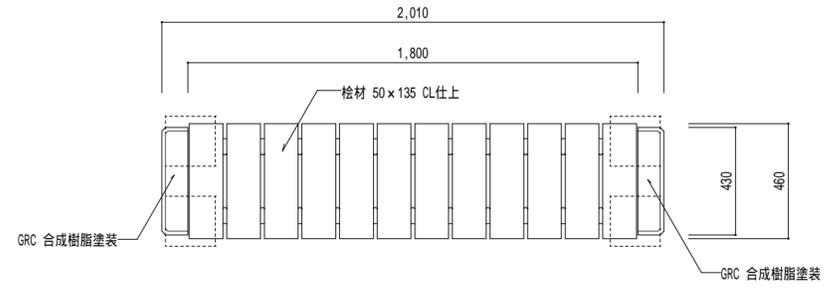
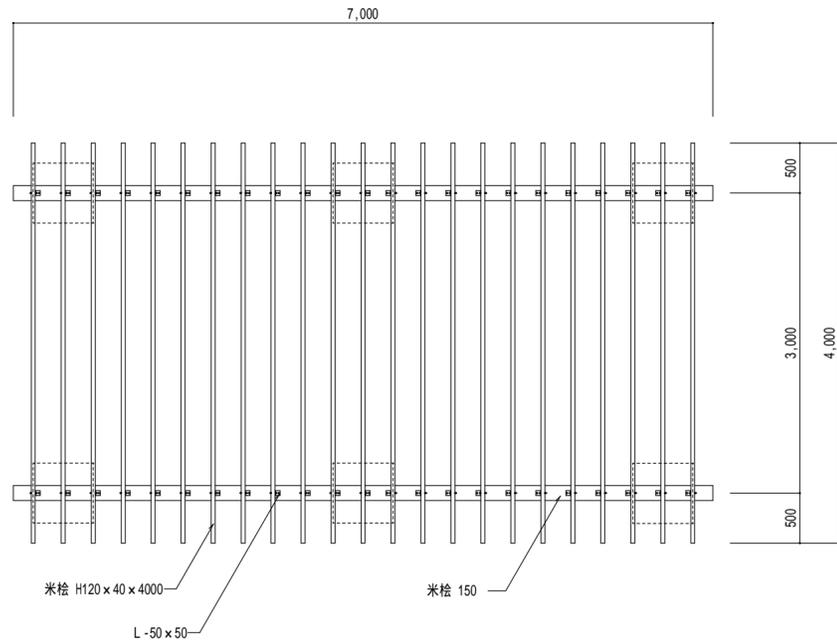
劣化部分設計数量表(コクリト塀)			
ひび割れ(0.2mm以上0.5mm未満)	ひび割れ(0.5mm以上2.0mm未満)	欠損	
2.90 m	9.50 m	n2	
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること			

摘要	内容	改修工法	材料	施工	備考
ひび割れ(0.2mm以上0.5mm未満)	下地拳動緩衝材塗布工法(プライマー塗布の上、下地拳動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	改修工法	7X [△] 剥除去	行わない	
ひび割れ(0.5mm以上2.0mm未満)	下地拳動緩衝材塗布工法(ひび割れ部に [△] リネメント材の擦り込み、プライマー塗布の上、下地拳動緩衝材塗布 0.5kg/m ² 50mm幅)	改修工法	7X [△] 剥除去	行わない	
欠損	I [△] 樹脂材の充填工法(清掃、鉄筋防錆処理の上、I [△] 樹脂材の充填)	改修工法	7X [△] 剥除去	行わない	

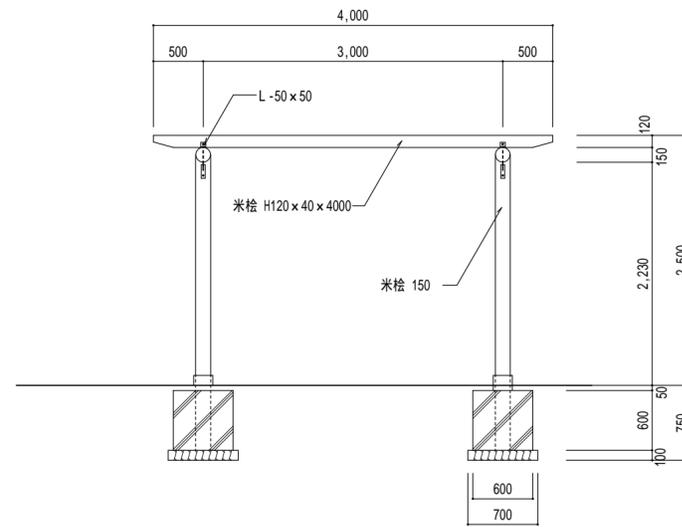
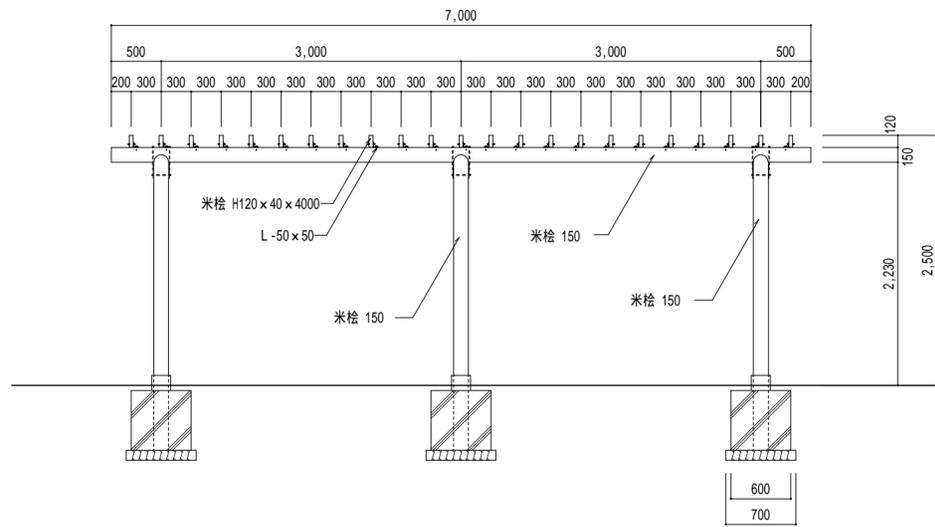
施工に先立ち、施工数量調査を行い、報告書を監督職員へ提出すること

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事	設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
図面名称	【コクリト塀】	縮尺	作製者	武田 謙 北	一級建築士 5
	平面図	S=1/100	武田 正		
	断面図・立面図	S=1/50	有限会社 武田設計		

分類番号 A - 44
通し番号 44 (64) 全枚数



ベンチ詳細図 S=1/20



パーゴラ詳細図 S=1/50

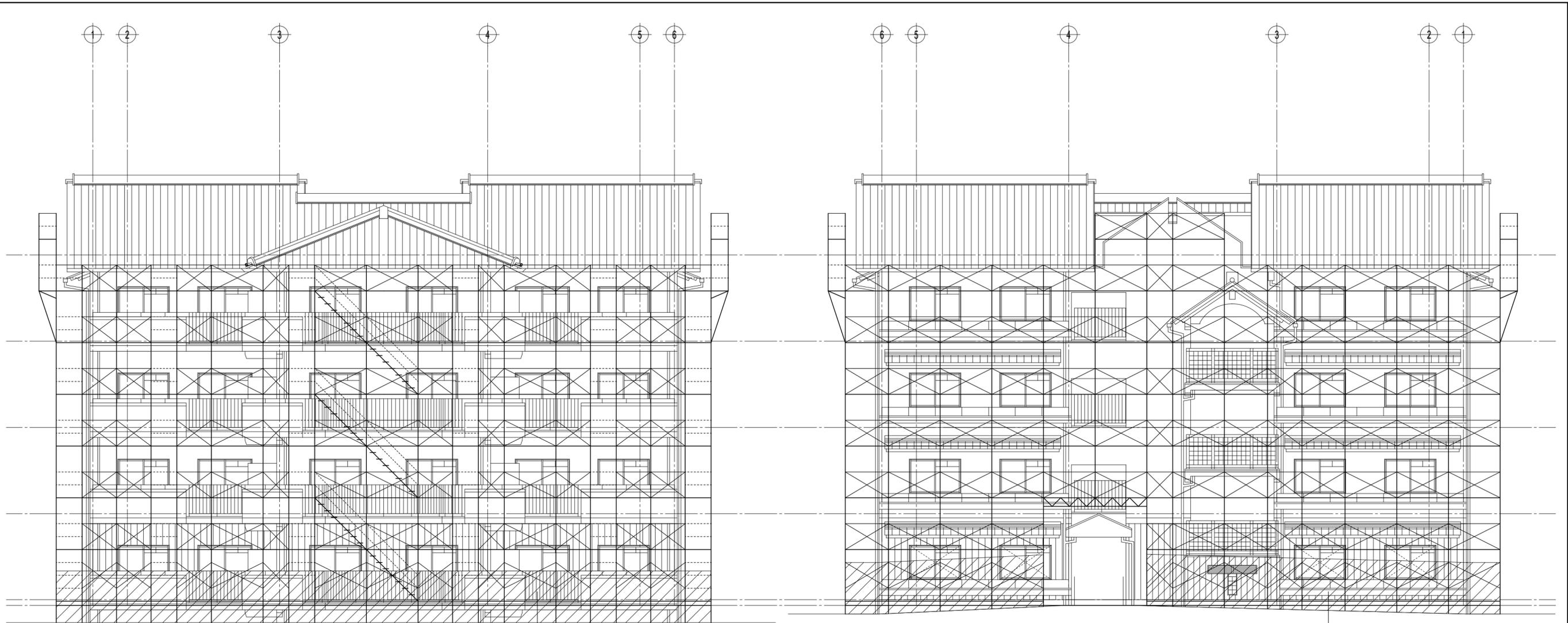
パーゴラ・ベンチは基礎共全て撤去とする
基礎撤去部分は、搬入土(A種)にて埋め戻し

摘要			

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	パーゴラ詳細図	縮尺	S=1/50
	ベンチ詳細図		S=1/20

作製年月日 2021年 11月 日
 管理建築士
 作製者 武田 溝端 北
 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号 A - 45
通し番号 45 (64) 全枚数



南立面図 S=1/100

くさび緊結式足場（手すり先行）W=900
 メッシュ張り
 1段目：ガードフェンス H=1800

北立面図 S=1/100

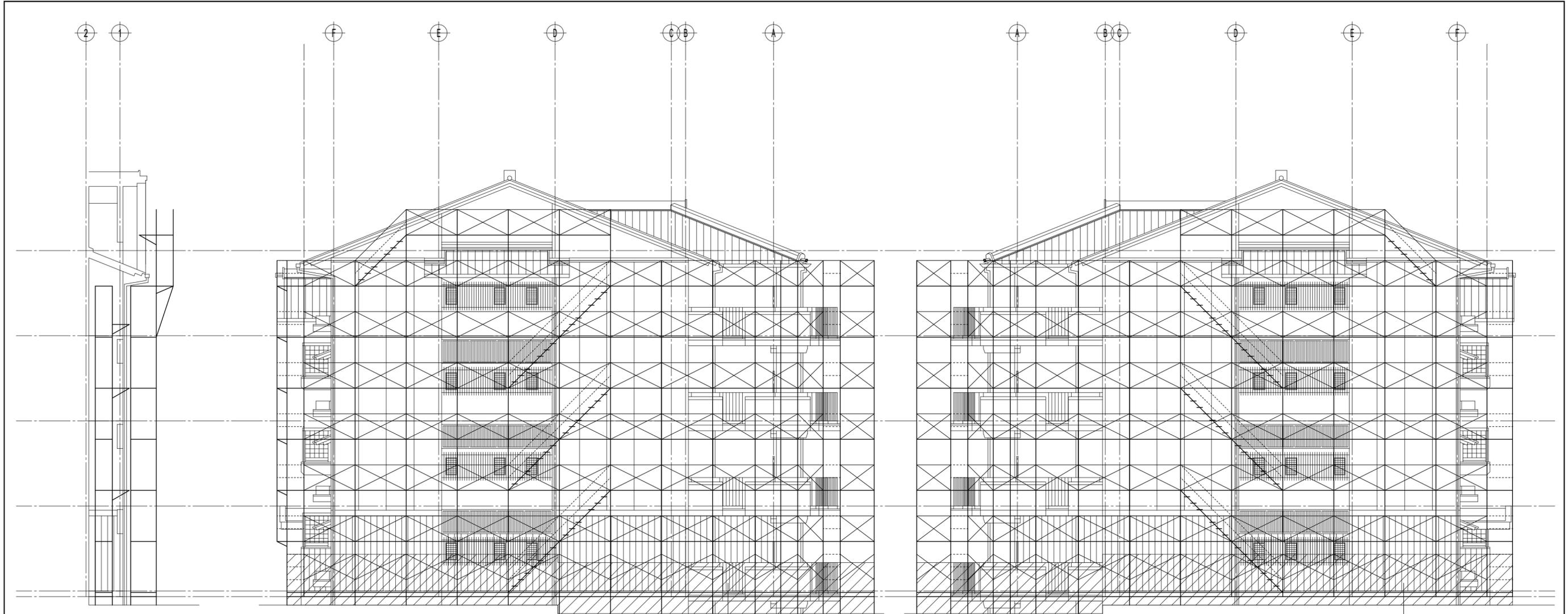
くさび緊結式足場（手すり先行）W=900
 メッシュ張り
 1段目：ガードフェンス H=1800

摘要			

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	仮設計画図 住戸棟：立面図(1)	縮尺	S=1/100
	(参考図)		

作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者	  	
		
		
 有限会社 武田 設計		

分類番号 A - 47
通し番号
47 / (64)
全枚数



西立面図 (D通り) S=1/100

西立面図 S=1/100

くさび緊結式足場 (手すり先行) W=900
メッシュネット張り
1段目: ガードフェイス H=1800

東立面図 S=1/100

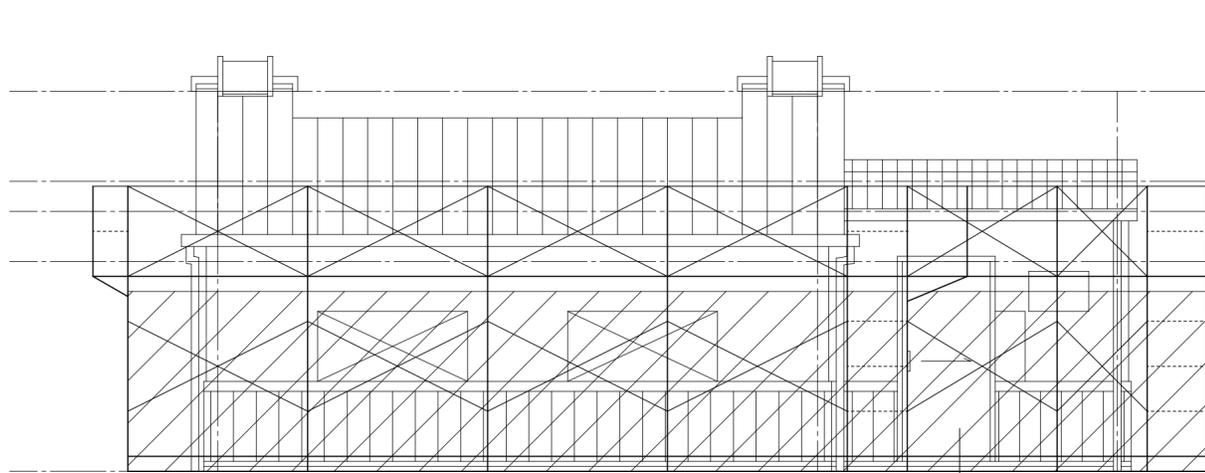
くさび緊結式足場 (手すり先行) W=900
メッシュネット張り
1段目: ガードフェイス H=1800

摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事	設計
図面名称	仮設計画図 住戸棟: 立面図 (2)	縮尺 S=1/100
	(参考図)	

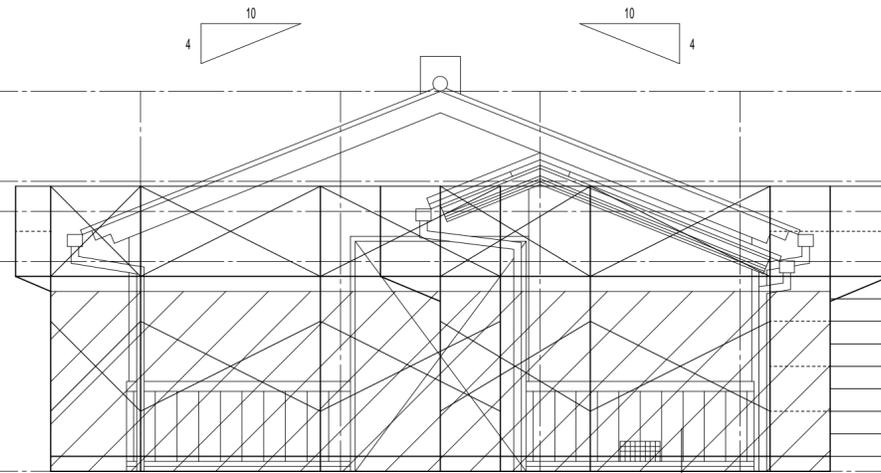
作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者	武田 謙 武田 正	一級建築士 武田 正

分類番号 A	— 48
通し番号	48 (64)
	全枚数



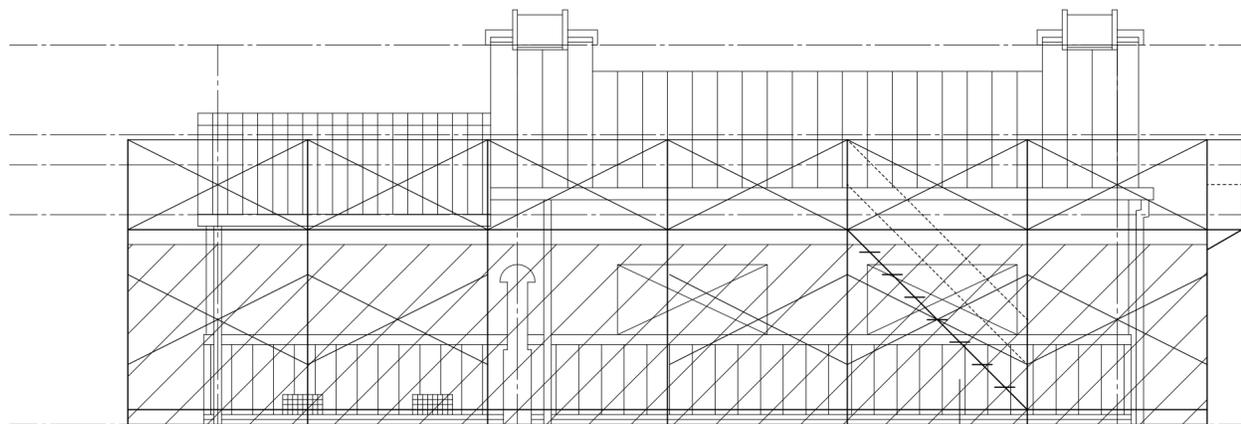
東立面図 S=1/50

くさび緊結式足場（手すり先行）W=600
メッシュト張り
1段目：ガ-ドフェイス H=1800



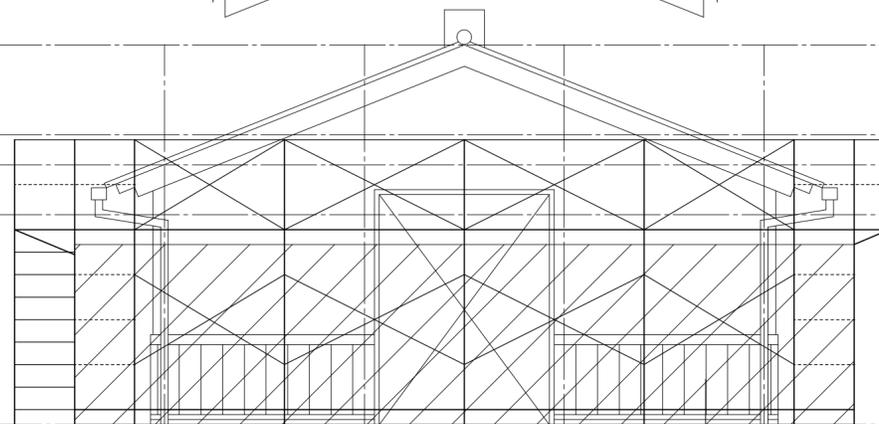
北立面図 S=1/50

くさび緊結式足場（手すり先行）W=600
メッシュト張り
1段目：ガ-ドフェイス H=1800



西立面図 S=1/50

くさび緊結式足場（手すり先行）W=600
メッシュト張り
1段目：ガ-ドフェイス H=1800



南立面図 S=1/50

くさび緊結式足場（手すり先行）W=600
メッシュト張り
1段目：ガ-ドフェイス H=1800

摘要			

工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		設計
図面名称	仮設計画図	縮尺	S=1/50
	自転車置場・ブドウ庫棟：立面図 (参考図)		

作製年月日 2021年 11月 日
 作製者 武田 謙 北 田
 管理建築士
 一級建築士 武田 謙
 有限会社 武田 設計

分類番号 A - 49
通し番号 49 (64) 全枚数

市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事 電気設備工事特記仕様書
I. 工事概要
1. 工事場所 御所市本馬 地内
2. 建物概要
3. 工事種目
II. 電気設備新築・改修工事仕様
1. 共通仕様
2. 特記仕様
3. 電気工作物の種類

●発生材の処理等
●機材等
●機材の試験
○色彩による表示
○見本施工の実施
○化学物質の濃度測定
○化学物質を放散させる建築材料等使用制限
○中間技術検査の実施
●完成時の提出図書
○工事写真・完成写真
●耐震施工
○あと施工アンカー

○はつり
○風圧力の検討
○電線管
○ボックス
○電線
○電線本数、管路等
○呼び線
○フラッシュプレート
○フロアプレート
○顔塗り塗色
○寸法
○最上階の埋込配管
○機器の取替及び改造
●再使用機器
○圧着端子
○顔仕様
○中埋設機
○構架シート
○砂利地業
○屋外形手元閉閉器箱
○屋外形フルボックス等
○コンセントプレート
○バスダクト
○環境に配慮した電線(EMケーブル)
●設備機能上の協議
○天井点検口
○土工事
○中埋設管の埋戻土
○コンクリート工事
○電線接続

○監督職員事務所(総合会議室を含む)
○監督職員事務所の備品等
○工事用仮設物
●工事範囲
●LED照明器具の規格
○照明制御装置
●防水試験
●照度測定
○傾斜天井
●非常用照明
○フロアコンセント
○予備配管
○スイッチ
○工事範囲
○制御盤
○監視方法
○インターロック
○制御盤の散水試験
○工事範囲
○雷保護
○保護レベル
○接地
○鋼製突針支持管
○鉄骨及び鉄筋との接続

概要
工事名称 市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事
図面名称 電気設備工事特記仕様書(1) 縮尺 NON
作製年月日 2021年 11月 日
管理建築士
作製者 武田設計
分類番号 E-01
通し番号 50
全枚数 (64)

Table with columns for equipment type (e.g., power supply, lighting, audio) and specifications. Includes a header '平成31年版 Ver.1.0'.

Table with columns for equipment type (e.g., TV, audio, lighting) and specifications. Includes a header '平成31年版 Ver.1.0'.

Table with columns for equipment type (e.g., lighting, audio, lighting) and specifications. Includes a header '平成31年版 Ver.1.0'.

Table with columns for equipment type (e.g., lighting, audio, lighting) and specifications. Includes a header '平成31年版 Ver.1.0'.

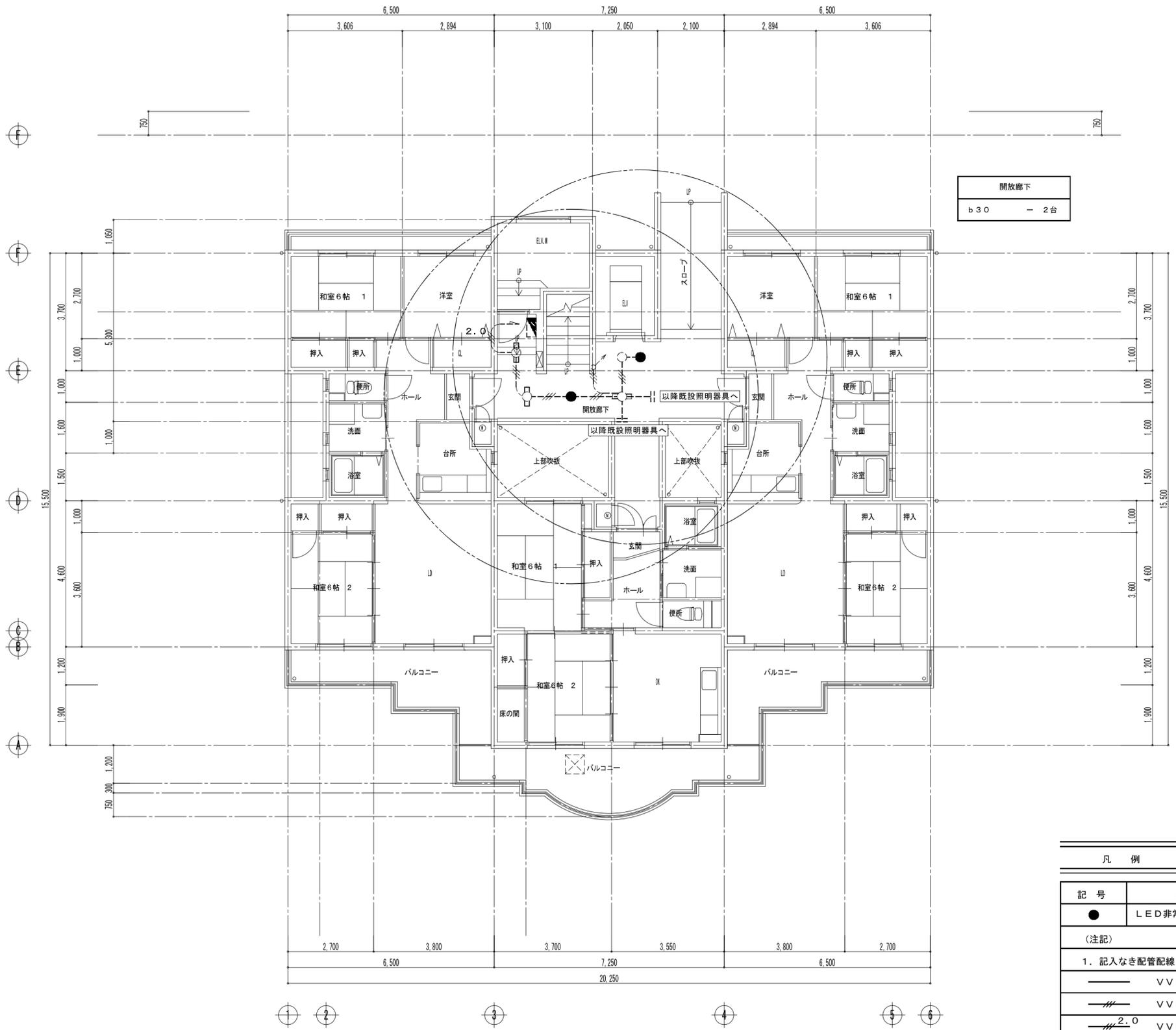
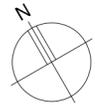
Summary table with columns for project name, location, and other details.

Summary table with columns for project name, location, and other details.

Summary table with columns for project name, location, and other details.

Summary table with columns for project name, location, and other details.

Project information including company name '有限会社 武田設計' and classification number '分類番号 E-02'.



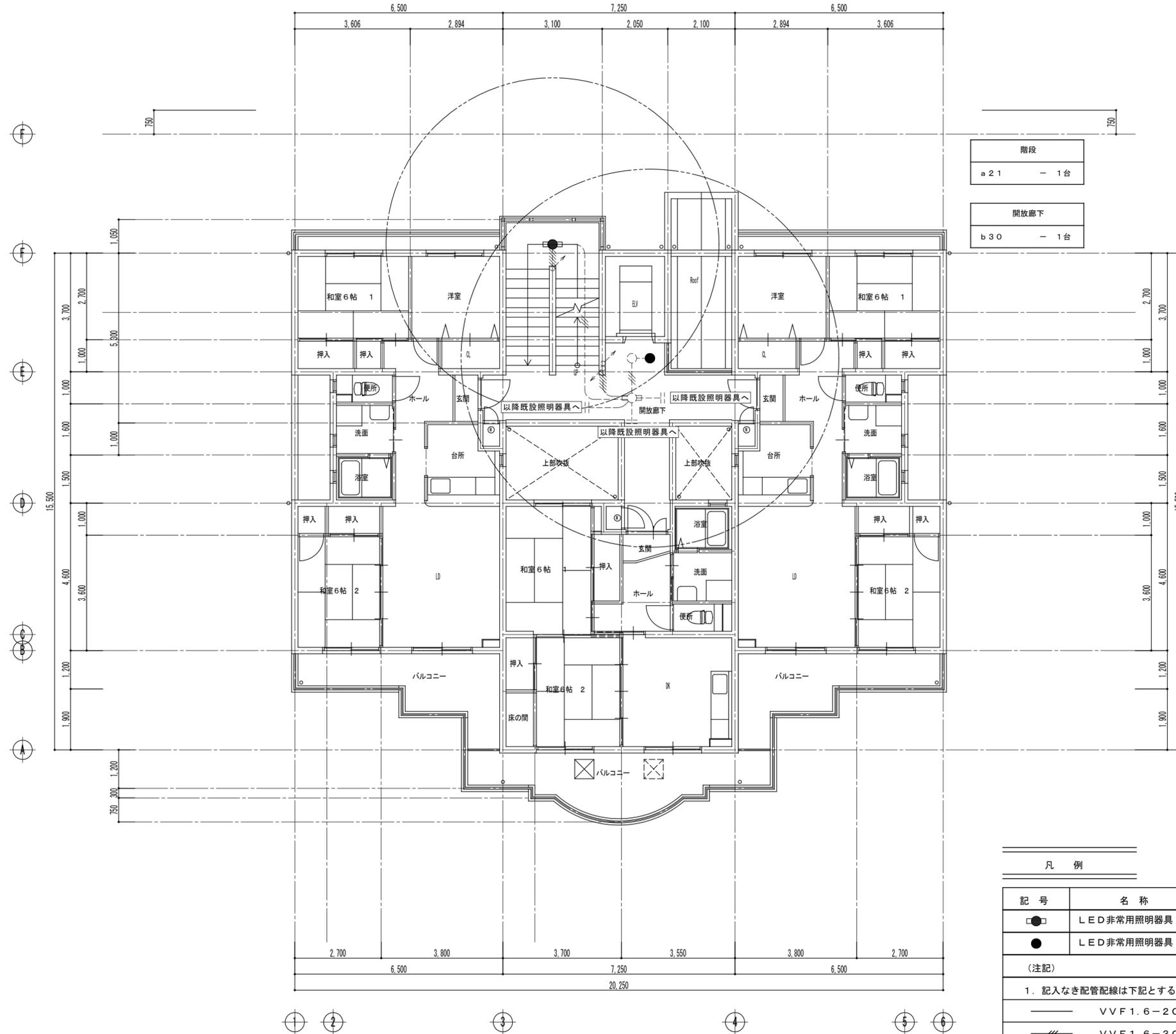
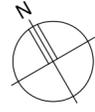
1階 平面図 S=1/100

開放廊下
b30 - 2台

LED非常用照明器具	
(参考品番) パナソニック XWG201AGNJ	
保守率: 0.93	
器具取付高さ	3.0m
単体配置	A1 5.2
a21	FL20形×1相当 防湿・防雨型
LED非常用照明器具	
(公共品番) K1-LRS11-3	
保守率: 0.92	
器具取付高さ	2.5m
単体配置	A1 5.9
b30	ハロゲン電球30形×1相当
非常灯評定番号 LALE-006	

凡 例		
記号	名称	形状
●	LED非常用照明器具	ハロゲン30W×1灯相当
(注記)		
1. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—	VVF1.6-3C	
— ^{2.0}	VVF2.0-3C	
—	VVF1.6-3C×2	
2. 図中(---)は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

種類 工事名称 市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事	設計 図面名称 電灯設備 1階平面図(改修)	縮尺 S=1/100	作製年月日 2021年 11月 日	管理建築士 武田 正	分類番号 E-03 通し番号 52 / (64) 全枚数
			作製者 有限会社 武田 設計		



階段	
a 21	- 1台
開放廊下	
b 30	- 1台

2階 平面図 S=1/100

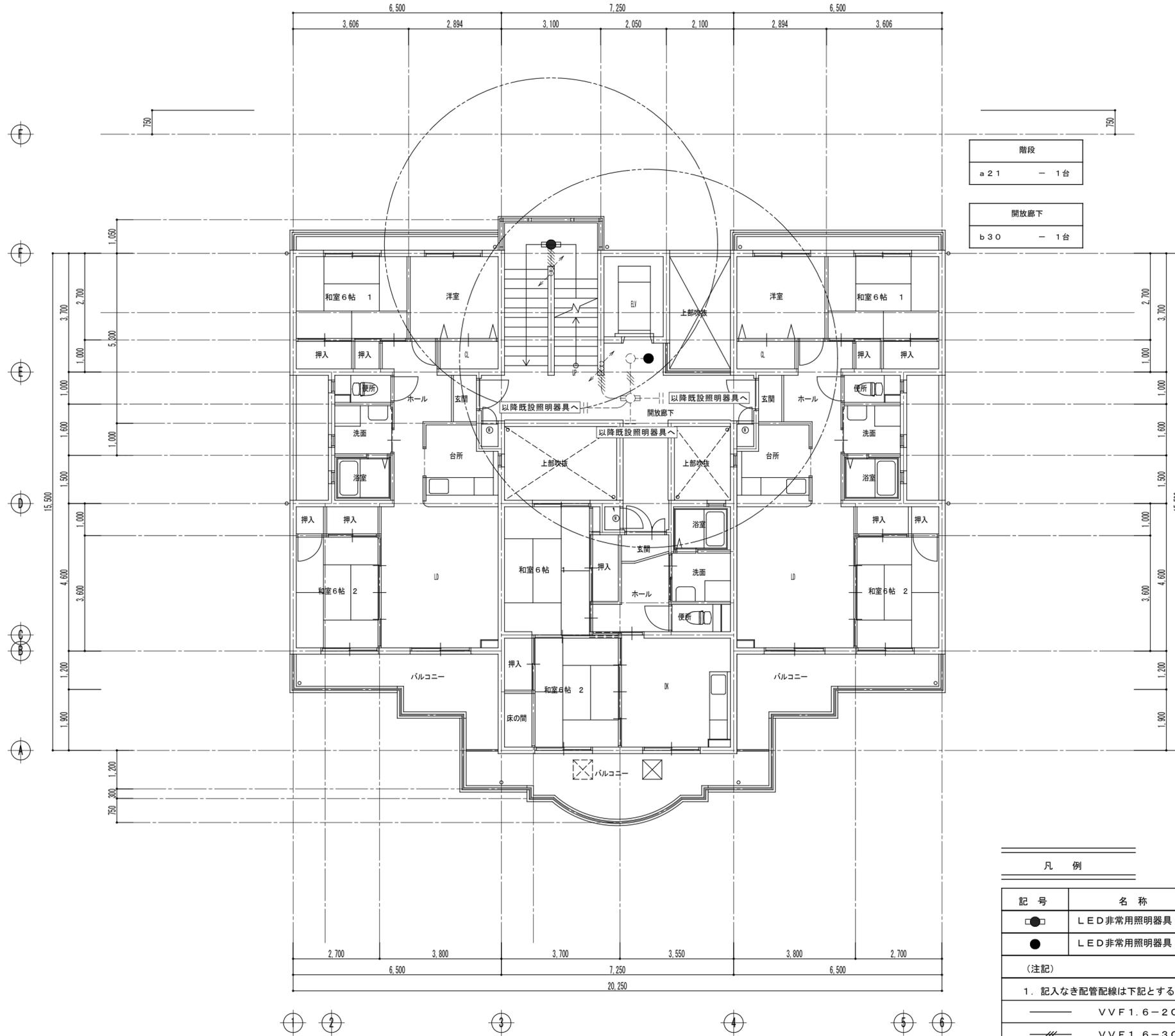
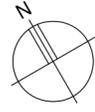
凡 例		
記号	名称	形状
□	LED非常用照明器具	20W x 1灯相当
●	LED非常用照明器具	ハロゲン30W x 1灯相当
(注記)		
1. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—//—	VVF1.6-3C	
—///—	VVF1.6-3C x 2	
2. 図中(---)は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事	設計
図面名称	電灯設備 2階平面図(改修)	縮尺 S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日
 作製者 武田 瀧端 風口
 管理建築士 武田 正
 武田 設計

分類番号 E-04
通し番号 53 (64) 全枚数



階段	
a 21	- 1台
開放廊下	
b 30	- 1台

3階 平面図 S=1/100

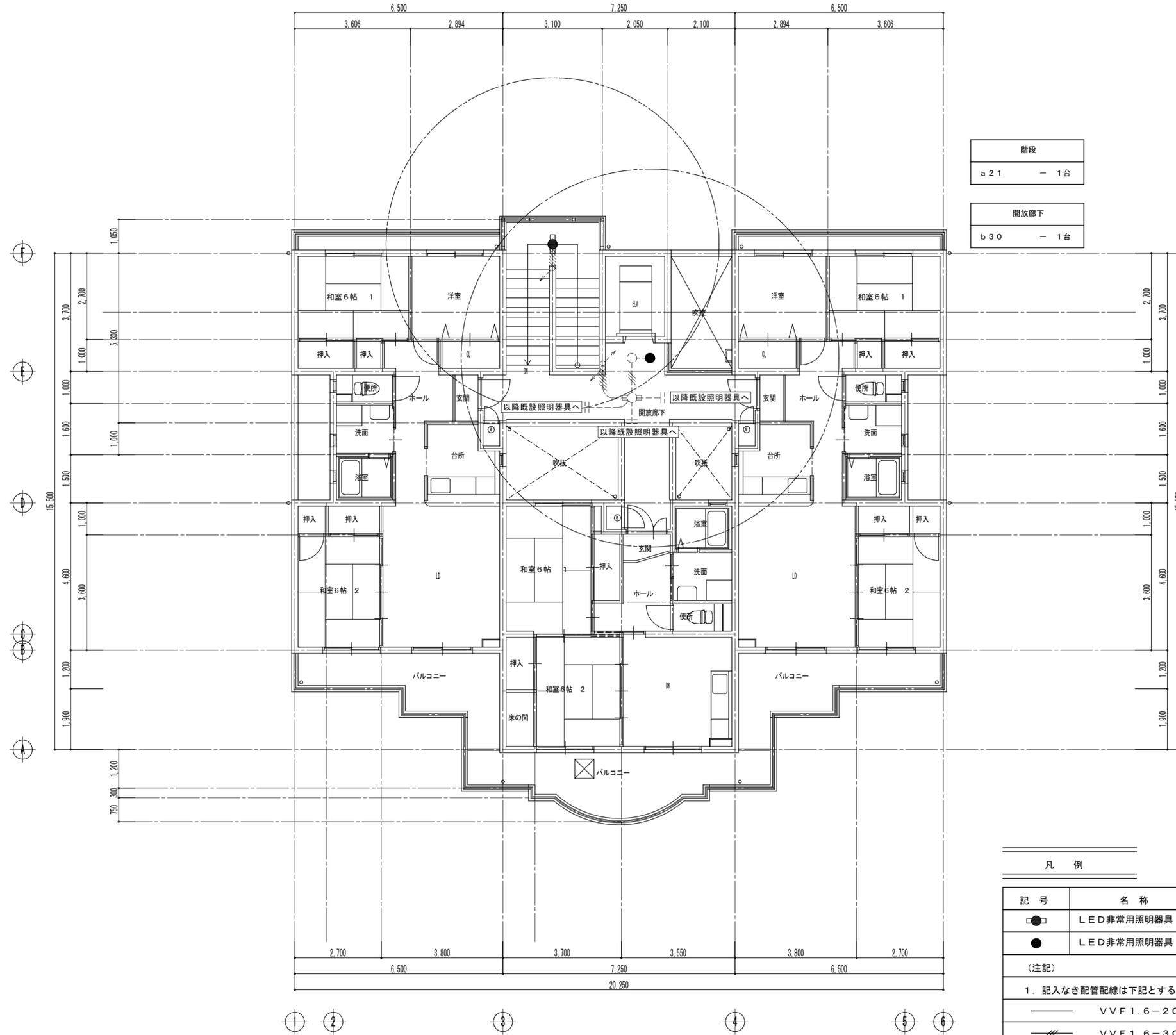
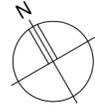
凡 例		
記号	名称	形状
□	LED非常用照明器具	20W x 1灯相当
●	LED非常用照明器具	ハロゲン30W x 1灯相当
(注記)		
1. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—//—	VVF1.6-3C	
—///—	VVF1.6-3C x 2	
2. 図中(---)は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事	設計	
図面名称	電灯設備 3階平面図(改修)	縮尺	S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日
 管理建築士
 作製者 武田 瀧端 風口
 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号 E-05
通し番号 54 (64) 全枚数



階段	
a 21	- 1台
開放廊下	
b 30	- 1台

4階 平面図 S=1/100

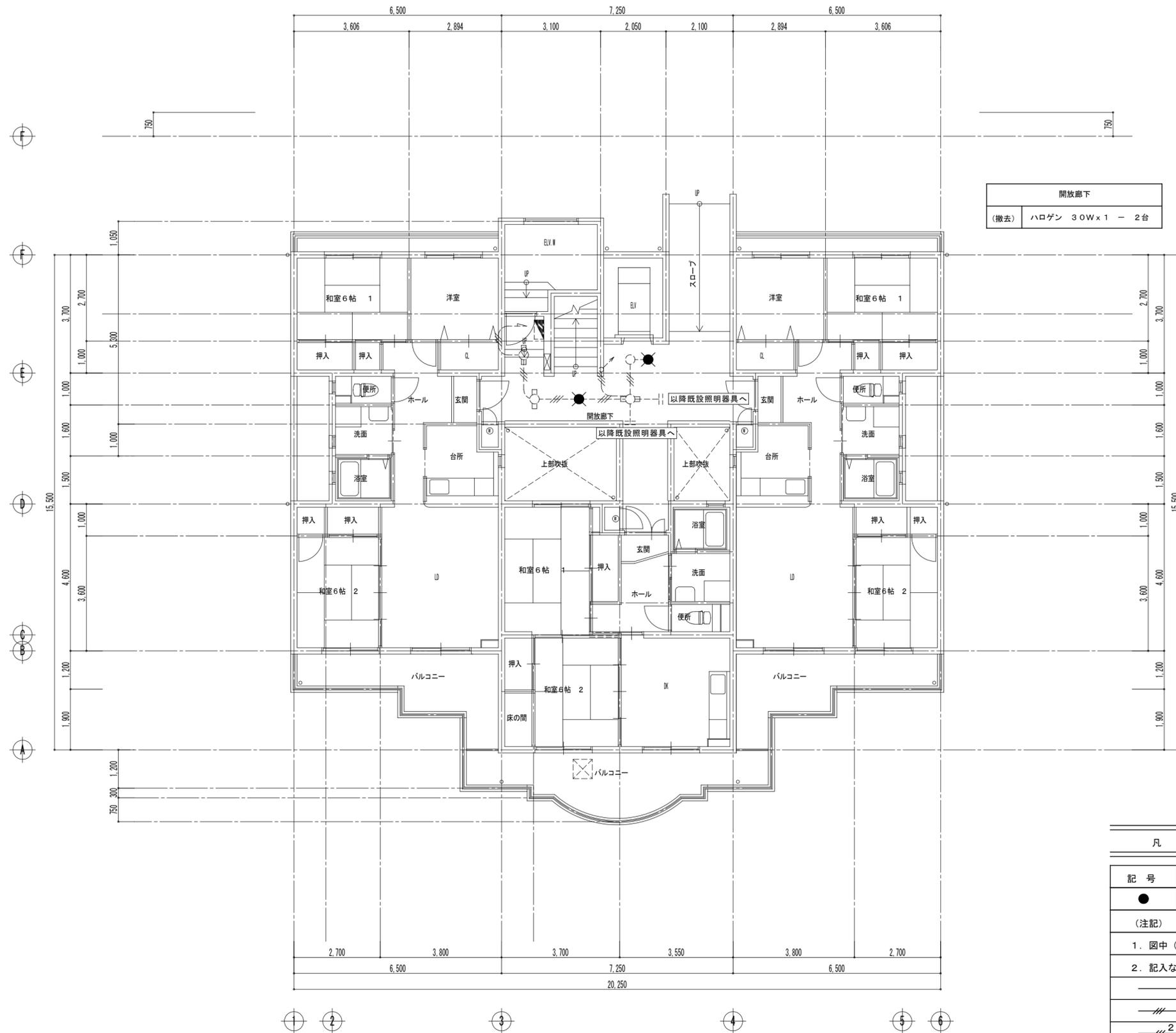
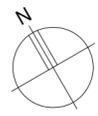
凡 例		
記号	名称	形状
□	LED非常用照明器具	20W x 1灯相当
●	LED非常用照明器具	ハロゲン30W x 1灯相当
(注記)		
1. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—//—	VVF1.6-3C	
—///—	VVF1.6-3C x 2	
2. 図中(---)は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要

工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事		設計
図面名称	電灯設備 4階平面図(改修)	縮尺	S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日
 管理建築士
 作製者 武田 瀧端 風口
 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号 E-06
通し番号 55 (64) 全枚数

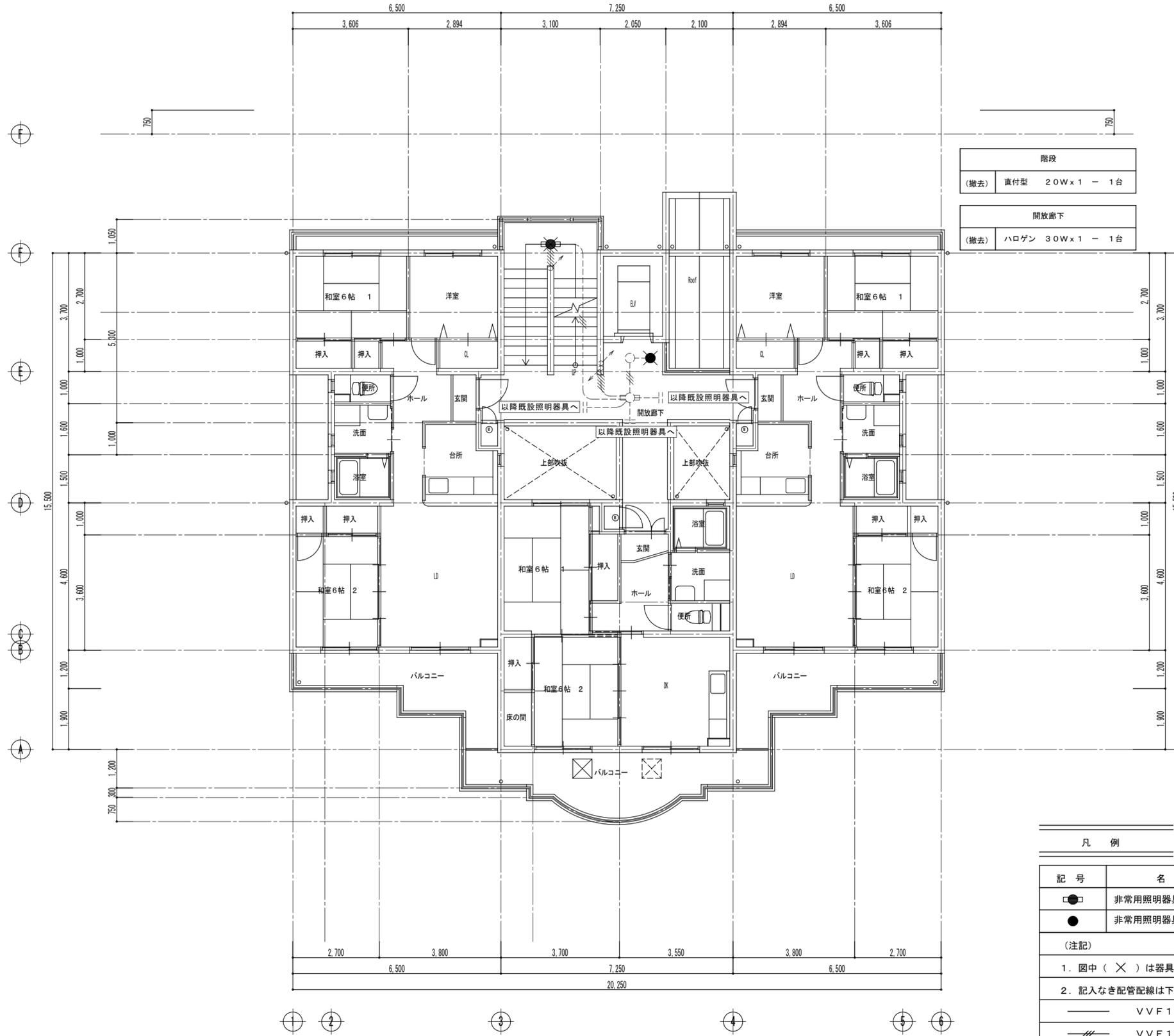
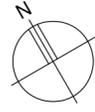


開放廊下
(撤去) ハロゲン 30W×1 - 2台

1階 平面図 S=1/100

凡 例		
記号	名称	形状
●	非常用照明器具	ハロゲン30W×1灯相当
(注記)		
1. 図中(×)は器具の撤去を示す。		
2. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—	VVF1.6-3C	
—	VVF2.0-3C	
—	VVF1.6-3C×2	
1. 図中(---)は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要	工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事		設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士		分類番号 E-07 通し番号 56 (64) 全枚数
	図面名称	電灯設備 1階平面図(既設)	縮尺	S=1/100	作製者	武田 正	武田 正		
有限会社 武田 設計									



階段	
(撤去)	直付型 20W x 1 - 1台
開放廊下	
(撤去)	ハロゲン 30W x 1 - 1台

2階 平面図 S=1/100

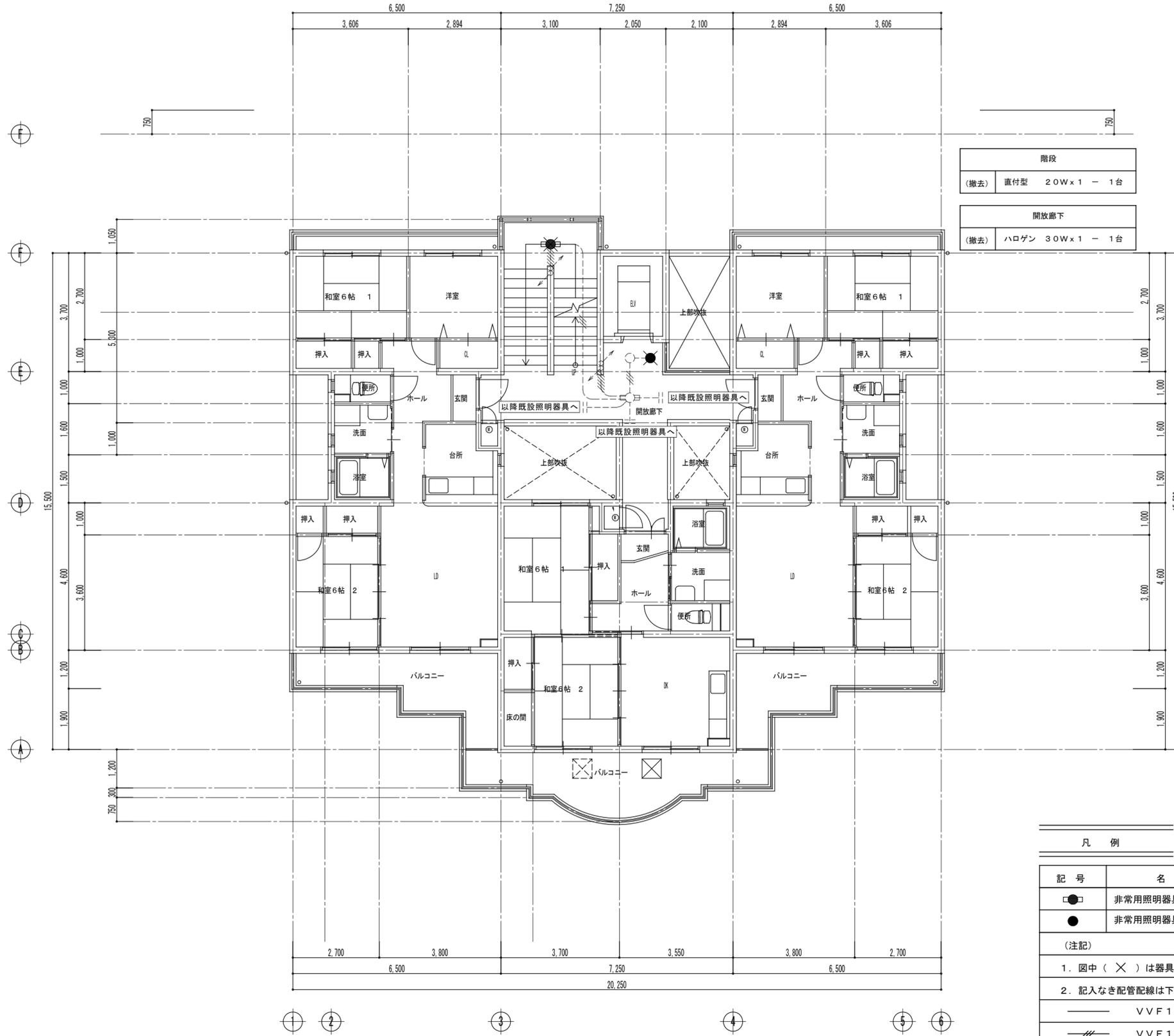
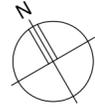
凡例		
記号	名称	形状
●	非常用照明器具	20W x 1灯相当
●	非常用照明器具	ハロゲン30W x 1灯相当
(注記)		
1. 図中 (X) は器具の撤去を示す。		
2. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—	VVF1.6-3C	
—	VVF1.6-3C x 2	
1. 図中 (---) は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事		
	電灯設備 2階平面図(既設) 縮尺 S=1/100		

工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事	設計	武田
図面名称	電灯設備 2階平面図(既設)	縮尺	S=1/100

作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士	武田
作製者	武田	一級建築士	武田
有限会社 武田設計			

分類番号	E - 08
通し番号	57 (64)
	全枚数



階段	
(撤去)	直付型 20W x 1 - 1台
開放廊下	
(撤去)	ハロゲン 30W x 1 - 1台

3階 平面図 S=1/100

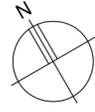
凡例		
記号	名称	形状
●	非常用照明器具	20W x 1灯相当
●	非常用照明器具	ハロゲン30W x 1灯相当
(注記)		
1. 図中 (X) は器具の撤去を示す。		
2. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—	VVF1.6-3C	
—	VVF1.6-3C x 2	
1. 図中 (---) は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要	

工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事	設計
図面名称	電灯設備 3階平面図(既設)	縮尺 S=1/100

作製年月日 2021年 11月 日
 管理建築士
 作製者 武田 謙 武田 正
 一級建築士 武田 正
 有限会社 武田 設計

分類番号 E - 09
 通し番号 58 (64)
 全枚数



階段	
(撤去)	直付型 20W x 1 - 1台
開放廊下	
(撤去)	ハロゲン 30W x 1 - 1台

4階 平面図 S=1/100

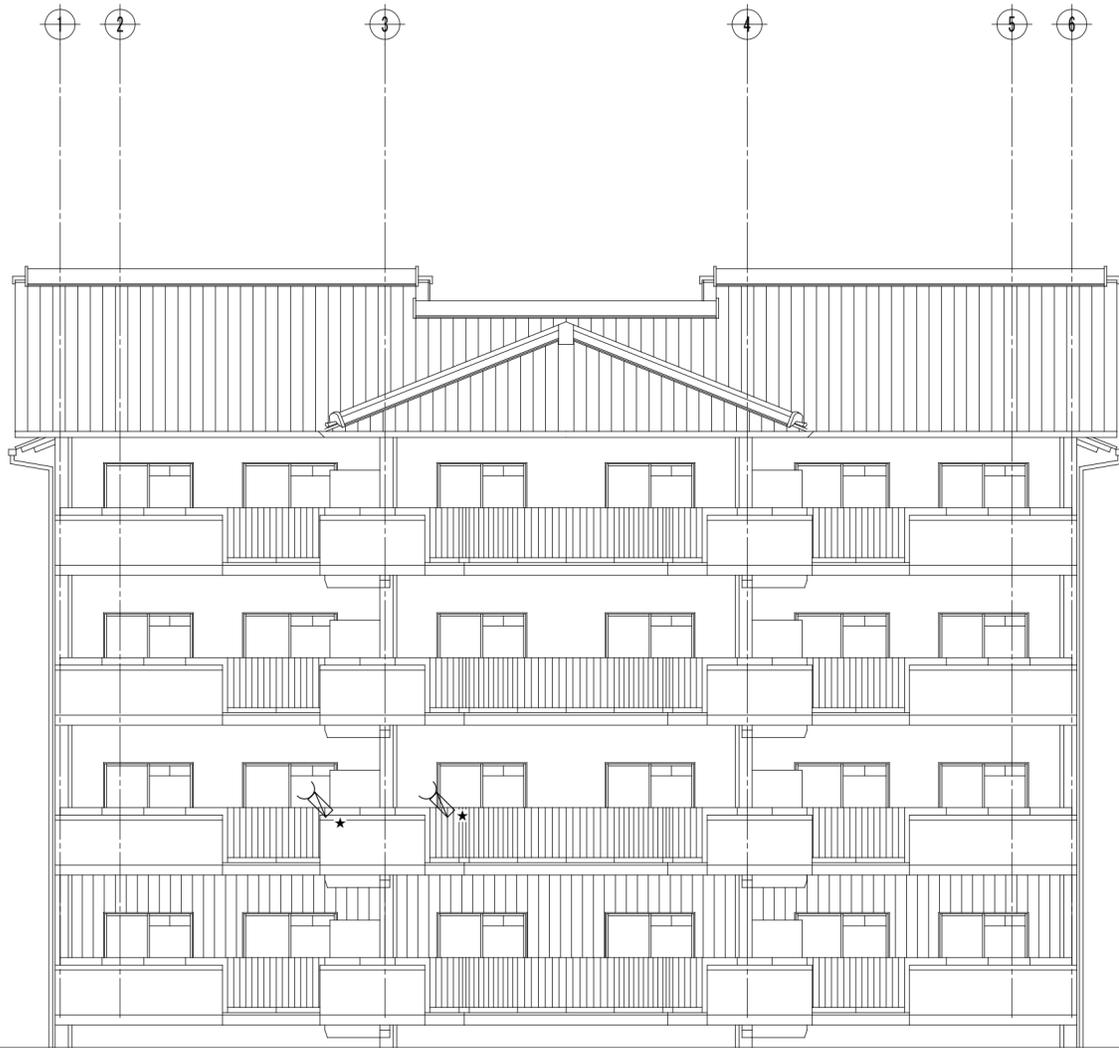
凡例		
記号	名称	形状
●	非常用照明器具	20W x 1灯相当
●	非常用照明器具	ハロゲン30W x 1灯相当
(注記)		
1. 図中 (X) は器具の撤去を示す。		
2. 記入なき配管配線は下記とする。		
—	VVF1.6-2C	
—	VVF1.6-3C	
—	VVF1.6-3C x 2	
1. 図中 (---) は器具及び配管配線の現況のままを示す。		

摘要	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事		
	電灯設備 4階平面図(既設) 縮尺 S=1/100		

工事名称	市営住宅サン緑町I 外壁等改修工事	設計	武田
図面名称	電灯設備 4階平面図(既設)	縮尺	S=1/100

作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士	武田
作製者	武田	一級建築士	武田
有限会社 武田設計			

分類番号	E - 10
通し番号	59 (64)
	全枚数



南立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

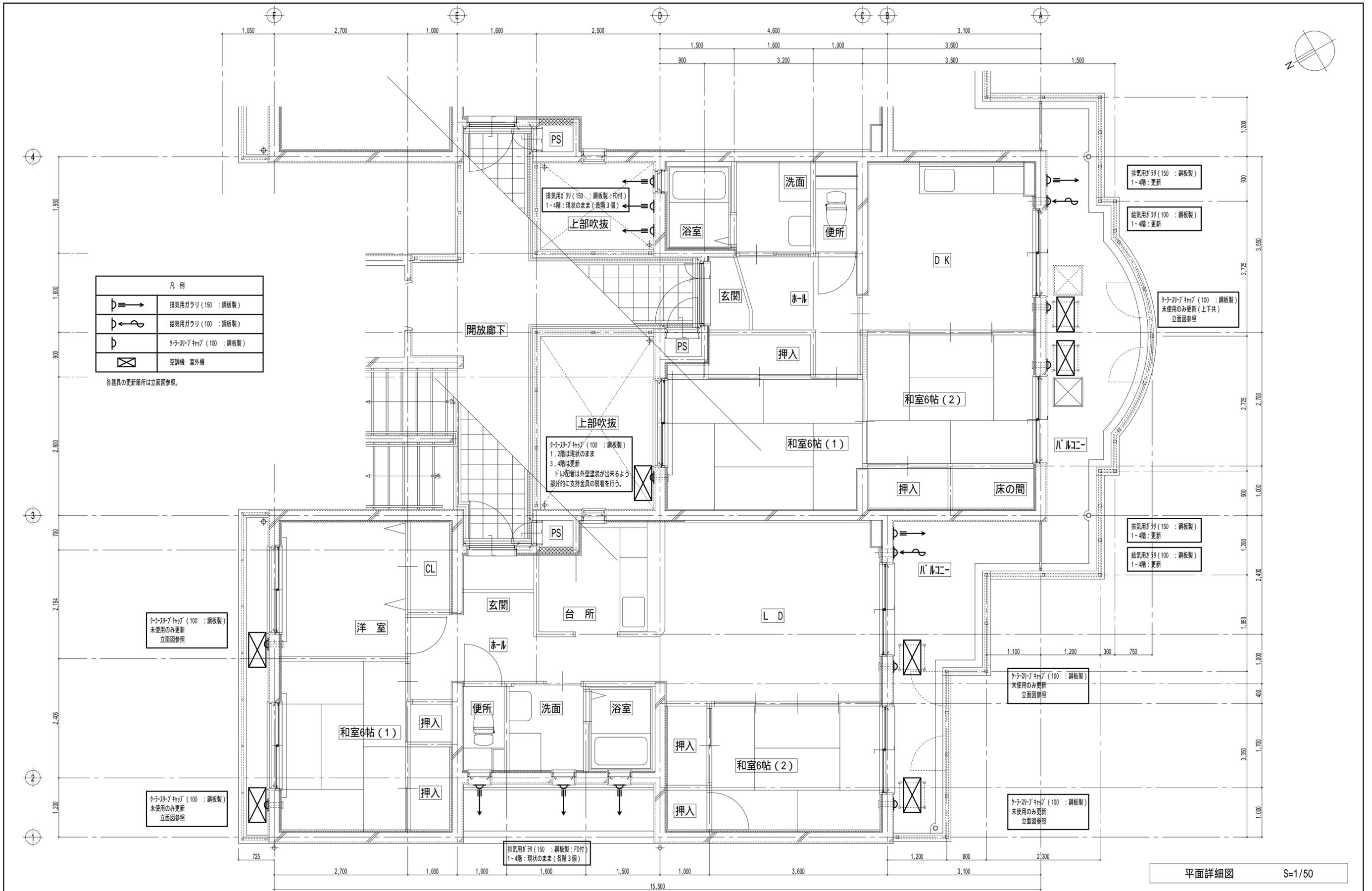
凡 例			
記号	名称	形状	備考
	BSアンテナ	架台共	
(注記)			
1. 図中 (★) は器具又は機器の取外し再取付を示す。			
2. BSアンテナは一時取外し仮設足場にブラケットを設け(建築工事)BSアンテナを取付けること。 仮設足場撤去時に現況の位置に再取付をすること。			

摘要	-----		

工事名称	市営住宅サン緑町Ⅰ 外壁等改修工事		設計
図面名称	テレビ共同受信設備 立面図	縮尺	S=1/100

作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者		一級建築士 武田 正

分類番号 E - 11
通し番号
60 / (64)
全枚数



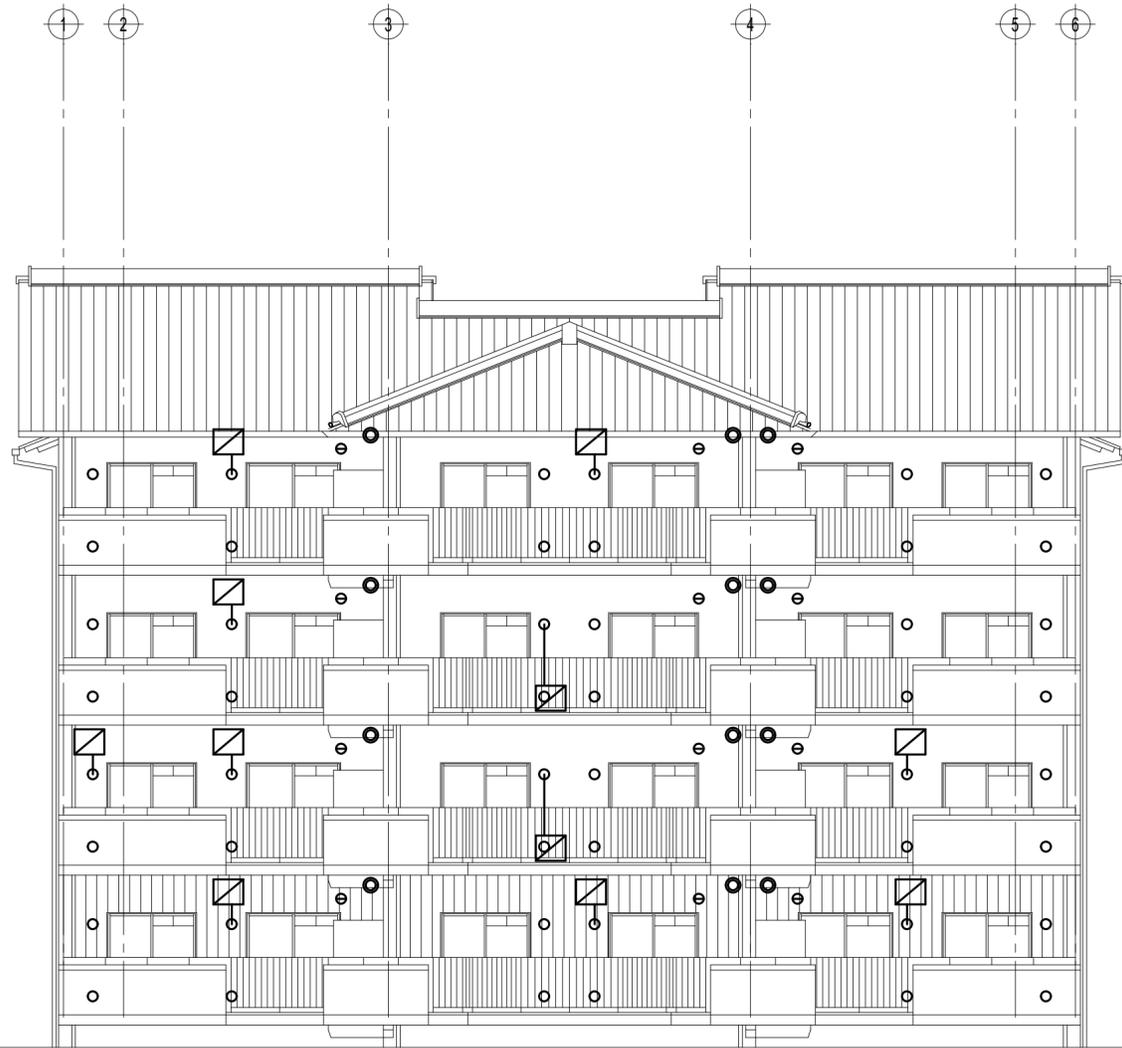
凡 例	
	排気用ガラリ (150 : 鋼板製)
	給気用ガラリ (100 : 鋼板製)
	クーリングキャブ (100 : 鋼板製)
	空調機 室外機

各器具の更新箇所は立面図参照。

平面詳細図 S=1/50

摘要 	工事名称 市営住宅サン緑町 外壁等改修工事	設計 	作製年月日 2021年 11月 日	管理建築士
	図面名称 平面詳細図	縮尺 S=1/50	作製者 	作製者 武田 隆雄

有限会社 武田 設計



南立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

凡 例		改修 数量			
現況	改修	南面	北面		
⊖	給気用ガラリ (100 : 鋼板製)	SUS製へ更新	12	0	
⊙	排気用ガラリ (150 : 鋼板製)	SUS製へ更新	12	0	
○	クーラースリーブキャップ (100 : 鋼板製)	SUS製へ更新	48	16	
◻	空調機 室外機 床置き	取外し 仮設 再取付	液管/ガス管 6.4/9.5 5m	2	11
		仮設延長内容	内外連絡線 EM-EEF1.6-3C 5m		
	空調機 室外機 天井吊り	現況のまま		0	0
—	空調配管 (ドレン配管共)	室外機の設置場所による (上記参照)		2	11

仮設位置は、監督員とよく協議を行い安全に施工出来る様に注意して行う。

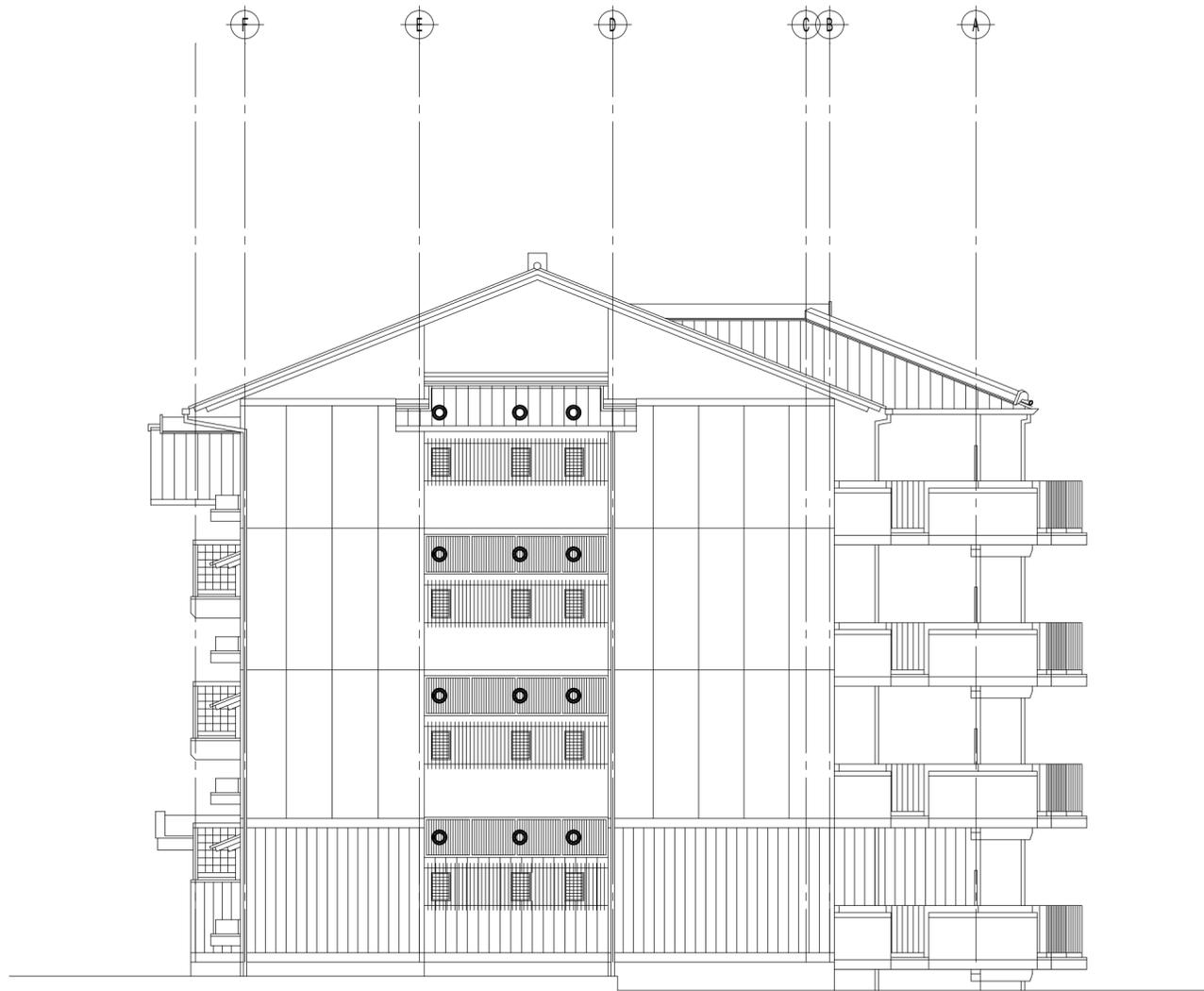
R22の冷媒ガス使用の機器は、監督員とよく協議を行い対処する。

摘要	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		
	図面名称	立面図 (1)	縮尺	S=1/100

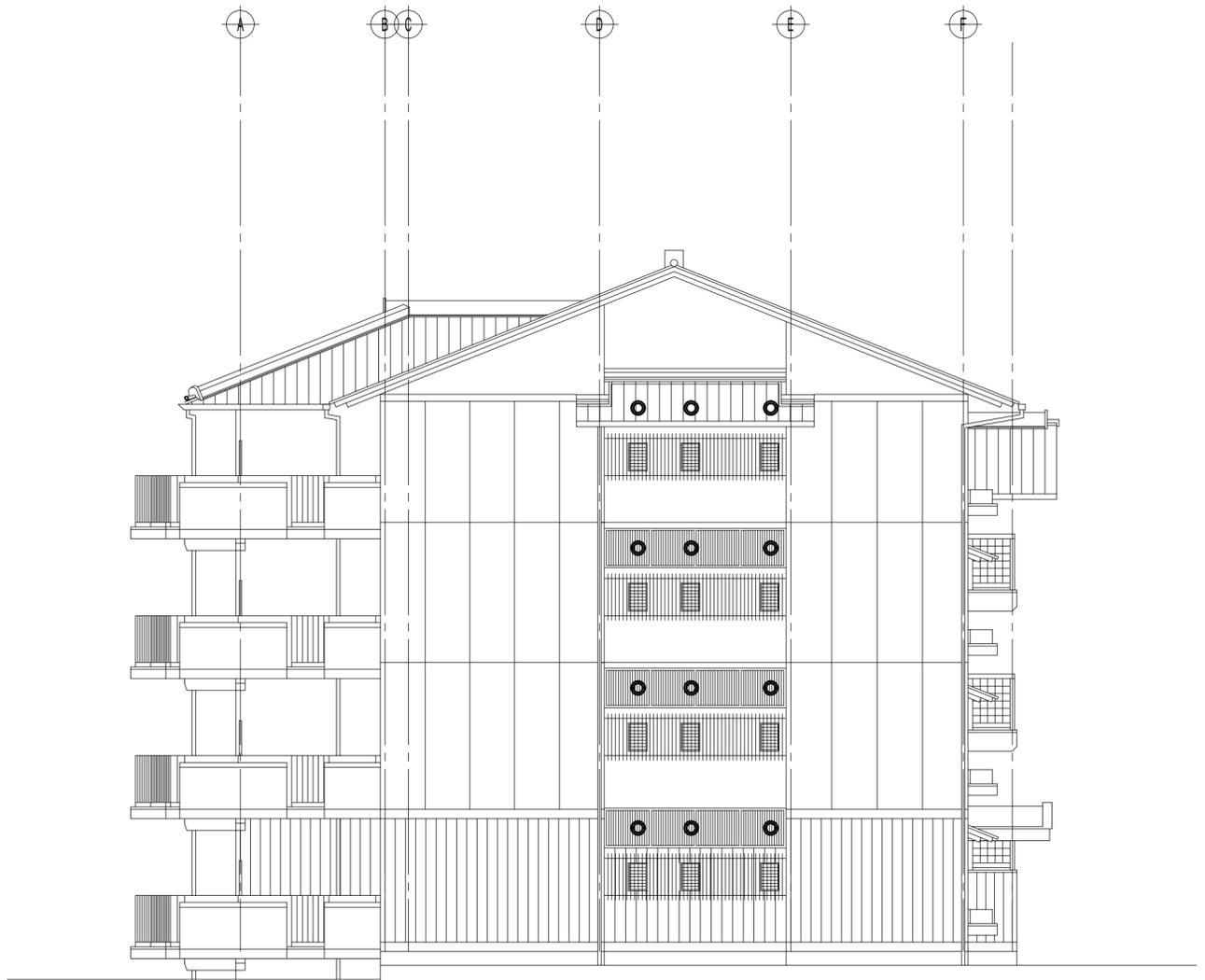
設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
作製者	武田 清太郎	武田 正	一級建築士 武田 正


有限会社 武田 設計

分類番号	M - 3
通し番号	63 (64)
	全枚数



西立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100

凡 例		改修 数量	
		西面	東面
○	現況 排気用ガラリ (150 : SUS製)	0	0

摘要	工事名称	市営住宅サン緑町 外壁等改修工事		
	図面名称	立面図 (2)	縮 尺	S=1/100

設計	作製年月日	2021年 11月 日	管理建築士
	作製者	武田 清太郎	一級建築士 武田 正樹


有限会社 武田 設計

分類番号 M - 4
通し番号 64 / (64)
全枚数